LP-S340D　LP-S340DN　LP-S440DN

操作ガイド

普通紙やハガキなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4851-02

2013 年 3月発行

マークの意味

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書に掲載するイラストや画面は、特に指定がない限り LP-S440DN を使用しています。
- お使いの機種によりイラストや表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008 (R2 含む)、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2012 と表記しています。また、これらを総称して「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本書では、Mac OS X 、OS X の総称として、Mac OS X と表記しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、EPSON ESC/P および ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。

Apple、Mac、Mac OS、OS X、Bonjour、ColorSync および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

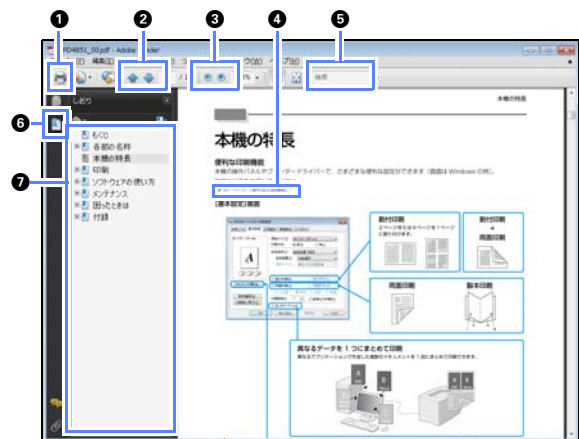
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista および Wingdings は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader 9 で表示したときを例に説明します。

❶	PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
❷	前ページ / 次ページを表示します。
❸	表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をクリックすると拡大します。⊖ をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。 **Windows の場合** PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューでマーキーズームを選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。 **Mac OS X の場合** Command キーを押したままスペースキーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。
❹	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 **Windows の場合** Alt キーを押したまま←キーを押します。 **Mac OS X の場合** 表示メニュー - 移動 - 前の画面の順でクリックします。
❺	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。
❻	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
❼	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

もくじ

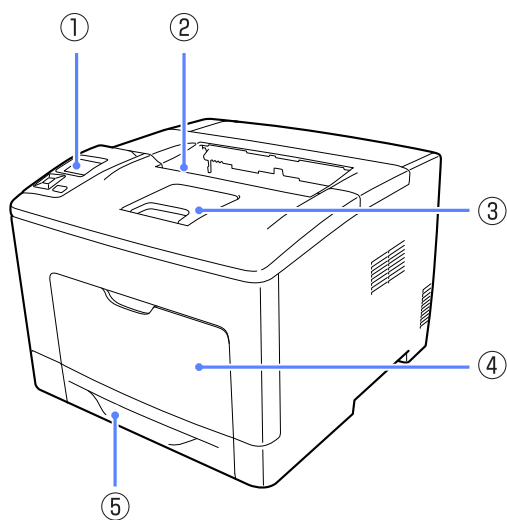
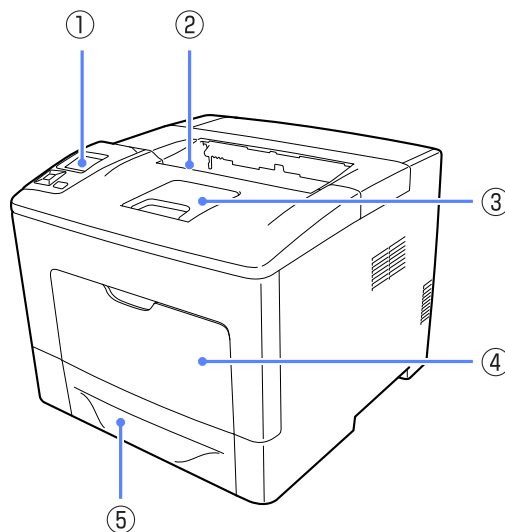
メンテナンス 121

困ったときは 140

付録..177

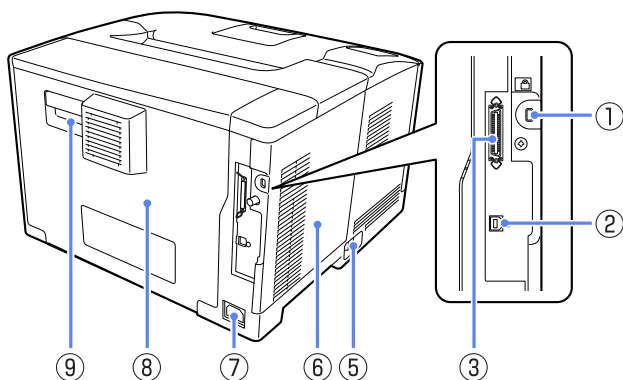
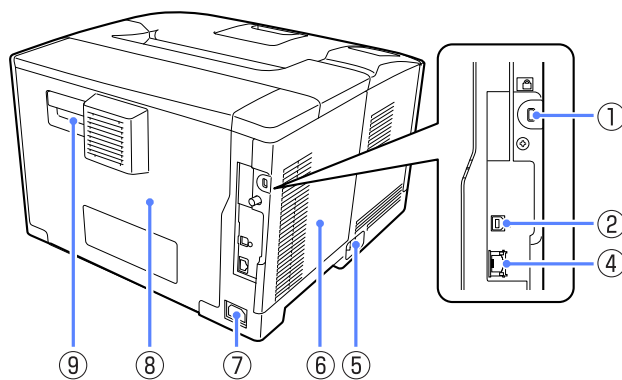
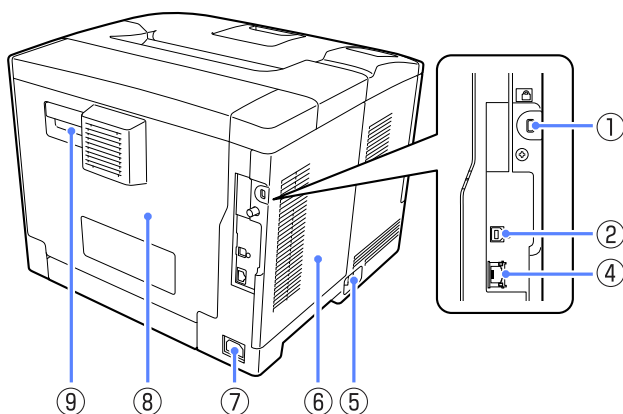
各部の名称

前面 / 右側面

LP-S340D/LP-S340DN

LP-S440DN

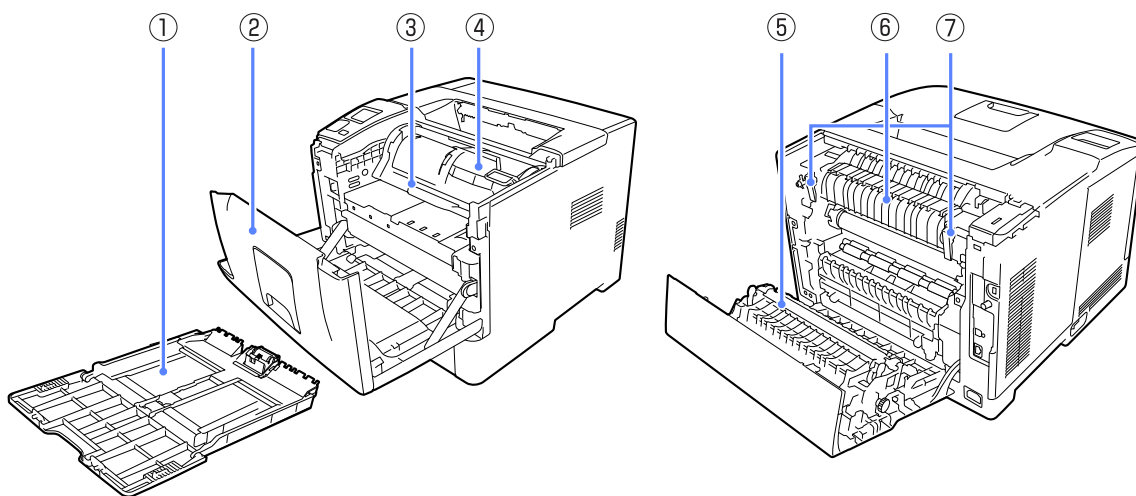
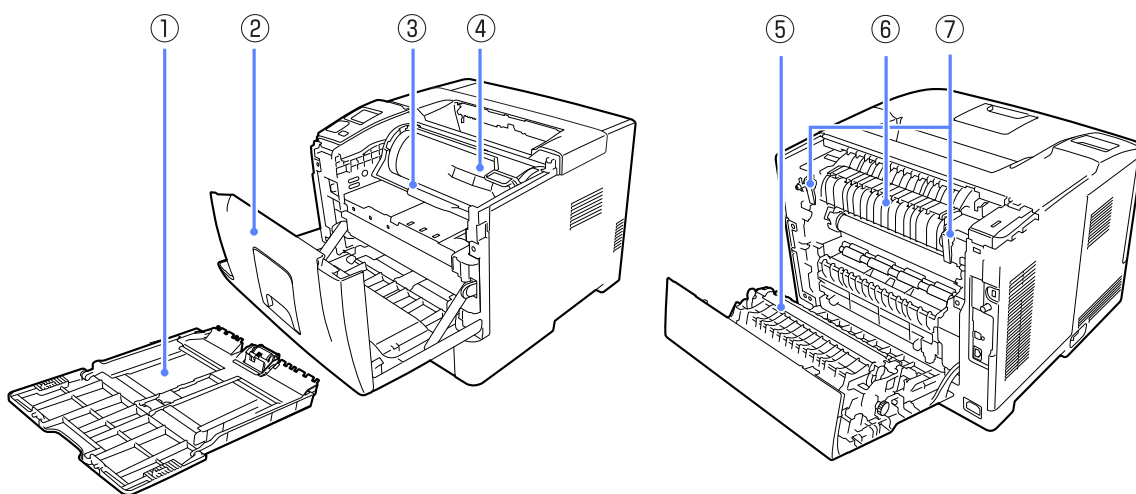
①	操作パネル	プリンターの状態を示すディスプレイやランプ、操作のボタンなどがあります。
②	排紙トレイ	排紙された用紙を保持します。
③	排紙延長トレイ	排紙された用紙の用紙止めです。
④	MP トレイ（マルチパーパストレイ）	本機で印刷可能なすべての用紙がセットできます。
⑤	用紙カセット 1（C 1）	A4、A5、B5 などの定型紙がセットできます。

背面 / 左側面

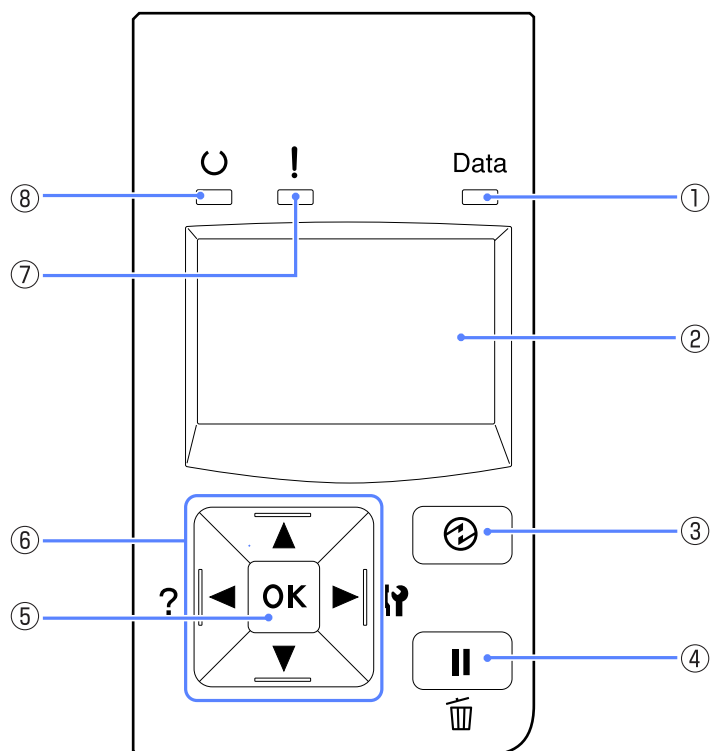
LP-S340D

LP-S340DN

LP-S440DN

①	セキュリティースロット	Kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティーシステムに対応したセキュリティースロットです。
②	USB インターフェイスコネクター	USB ケーブルを接続します。
③	(LP-S340D のみ) パラレルインターフェイスコネクター	パラレルケーブルを接続します。
④	(LP-S340DN/LP-S440DN のみ) ネットワークインターフェイスコネクター	LAN ケーブルを接続します。
⑤	電源スイッチ	「|」側を押すと電源が入り「○」側を押すと切れます。
⑥	左カバー	内部にメモリーを増設するソケットがあります。
⑦	電源コネクター	電源コードの差し込み口です。
⑧	カバー B	定着ユニット、転写ユニット(LP-S440DN のみ)を交換するときや、本体内部で用紙が詰まったときに開けます。
⑨	レバー B	カバー B を開けるためのレバーです。

前面内部 / 上部内部 / 後面内部

LP-S340D/LP-S340DN

LP-S440DN

①	MP トレイ（マルチパーパストレイ）	本機で印刷可能なすべての用紙がセットできます。
②	カバー A	感光体ユニットやトナーカートリッジを交換するときに開けます。
③	感光体ユニット	感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。
④	トナーカートリッジ	印刷用トナーが入っています。
⑤	転写ユニット	感光体で生成したトナー像を用紙に転写する装置です。
⑥	定着ユニット	用紙にトナーを定着させる装置です。
⑦	リリースレバー	定着ユニット部で用紙が詰まったときに、定着器の紙送り圧を解除します。

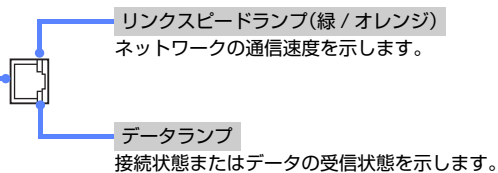
操作パネル

詳細は以下を参照してください。
☞ 93 ページ「操作パネルの各部の名称」

①	データランプ（緑）	印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。
②	ディスプレイ	プリンターの状態や、機能の設定値を表示します。
③	【節電】ボタン / ランプ（緑）	印刷可能な状態で押すと節電モードに移行します。節電中に押すと復帰します。
④	【一時停止 / 停止解除】ボタン	処理中の印刷データ（ジョブ単位）を一時停止や、停止解除します。
⑤	【OK】ボタン	設定値を確定したり、機能を実行するときなどに押します。
⑥	【◀】/【▲】/【▶】/【▼】ボタン	プリンターの設定を変更するときなどに押します。
⑦	エラーランプ（オレンジ）	エラーが発生したときに点滅または点灯します。
⑧	印刷可ランプ（緑）	印刷できる状態のときに点灯します。

ネットワークインターフェイス

RJ-45 コネクター
LAN ケーブルを接続します。LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。10Base-Te、100Base-TX、1000Base-T のいずれでも使えます。

リンクスピードランプ（緑 / オレンジ）
ネットワークの通信速度を示します。

データランプ
接続状態またはデータの受信状態を示します。

<table>
<tr><th>データランプ</th><th>リンクスピードランプ（緑 / オレンジ）</th><th>状態</th></tr>
<tr><td>点灯</td><td rowspan="2">緑点灯</td><td>1000Base-T で接続されている状態</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>1000Base-T でデータ受信中</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td rowspan="2">オレンジ点灯</td><td>100Base-TX で接続されている状態</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>100Base-TX でデータ受信中</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td rowspan="2">消灯</td><td>10Base-Te で接続されている状態</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>10Base-Te でデータ受信中</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>緑点灯</td><td>1000Base-T で接続されている場合のディープスリープモード *</td></tr>
<tr><td colspan="2">消灯</td><td>電源が切れているまたは 10Base-Te か 100Base-TXで接続されている場合のディープスリープモード*</td></tr>
</table>

* 本機の操作パネルで [省電力設定] − [ディープスリープモード] を設定して、一定の条件に当てはまるとディープスリープモードになります。詳細は「省電力設定」を参照してください。
☞ 114 ページ「省電力設定」

本機の特長

便利な印刷機能

本機の操作パネルやプリンタードライバーで、さまざまな便利な設定ができます（画面は Windows の例）。
詳細は以下を参照してください。

☞ 63 ページ「便利な印刷機能」

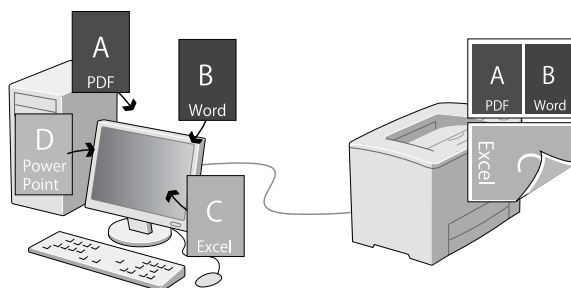
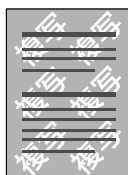
[基本設定] 画面

割付印刷
２ページまたは４ページを１ページに割り付けます。

割付印刷 ＋ 両面印刷

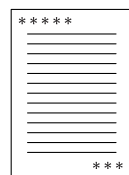
両面印刷

製本印刷

異なるデータを 1 つにまとめて印刷
異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 回にまとめて印刷できます。

透かし印刷

不正コピーの抑制などに役立ちます。

スタンプマーク

テキストやビットマップのオリジナルのマークも登録できます。

ヘッダー / フッター

ユーザー名、日付、時刻、部番号などが設定できます。

パスワード印刷
プリンタードライバーでパスワードを設定し、プリンターの操作パネルで設定したパスワードを入力すると印刷されます。

［応用設定］画面

拡大／縮小
出力用紙を設定すると、A3 から A4 など定形サイズの縮小が簡単にできます。任意に倍率を設定することもできます。

モノクロ視認性向上
色付きの文字、グラフ、イメージを補正して、白黒印刷時の視認性を向上させます。

割り込み印刷

印刷中に操作パネルの【一時停止 / 停止解除】ボタンを押すことにより、溜まっているジョブを印刷中のジョブより先に印刷できます。

☞ 85 ページ「割り込み印刷」

さまざまな用紙に対応

以下のような用紙に対応しています。

☞ 12 ページ「印刷できる用紙」

- ハガキからA4までの定形紙のほか、最大幅215.9mm、長さ 355.6mm までの用紙に対応
- 封筒やラベル紙などの特殊な用紙にも対応

ワイドな操作パネル

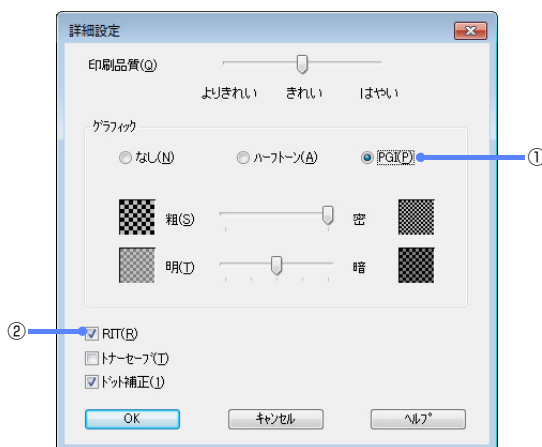
漢字やひらがなが表示できるディスプレイを搭載していますので、メッセージの確認などが容易です。消耗品を交換するときやエラーが発生したときは、イラスト入りのヘルプで対処方法の確認もできます。

省資源機能

- トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。
  ☞ プリンタードライバーヘルプ
- 印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる節電モードと、節電モードからさらに消費電力を抑えるディープスリープモードを搭載しています。
  ☞ 94 ページ「設定項目の一覧」
  ☞ 114 ページ「省電力設定」
- 両面印刷機能、割付印刷機能、縮小印刷機能、まとめて印刷機能の使用により、印刷用紙の使用枚数や用紙コストを削減できます。
  ☞ 10 ページ「便利な印刷機能」

エプソン独自の高画質技術

エプソン独自の技術により、高画質印刷を実現します。画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

下記は、［環境設定］タブの［制御コード体系］で［ESC/Page］を選択した場合に表示される画面です。

①PGI(Photo & Graphics Improvement)
写真などの微妙な色調やグラデーションが美しく印刷できます。

②RIT(Resolution Improvement Technology)
文字の輪郭や曲線などがギザギザにならず、なめらかに印刷できます。

印刷できる用紙

本機で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。

用紙サイズ、用紙容量などの詳細は以下を参照してください。

☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。

☞ 19 ページ「印刷の手順」

印刷できる用紙の種類

本機で印刷できる用紙の種類（用紙タイプ）は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

一般の用紙

用紙の種類	説明
普通紙 / 再生紙	用紙厚が 60 ～ 80g/m^2 の用紙。再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすいときは、用紙を裏返したり、給紙ローラーを清掃したりすると症状が改善されることがあります。
上質紙	用紙厚が 81 ～ 105g/m^2 の用紙。
郵便ハガキ	用紙厚が 190g/m^2 の郵便ハガキ、往復郵便ハガキ。 往復郵便ハガキは、中央に折り跡のないものをお使いください。
封筒	用紙厚が 85g/m^2 以上のものをお勧めします。サイズは洋形 0 号、長形 3 号。
厚紙	用紙厚が 106 ～ 163g/m^2 の用紙（ケント紙を含む）。
特厚紙	用紙厚が 164 ～ 216g/m^2 の用紙。
ラベル紙	ページプリンター用またはコピー機用の A4 サイズのラベル紙。台紙全体がラベルで覆われているもの。
定形紙以外の用紙	用紙幅 76.2 ～ 215.9mm、 用紙長 127.0 ～ 355.6mm。
ユーザー専用紙	用紙厚が 60 ～ 216g/m^2 の範囲で、上記の選択肢に該当しない用紙に印刷するときに選択。

参考

大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンターの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンター用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロページプリンター、カラーページプリンター、熱転写プリンター、インクジェットプリンターなどのプリンターや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンターで一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、酸性紙、和紙
- のり、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダー用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙
- OHP シート
- モノクロページプリンター用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 普通紙や再生紙で紙粉が発生しやすい用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（59g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（217g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙
- 紙粉が発生しやすい用紙

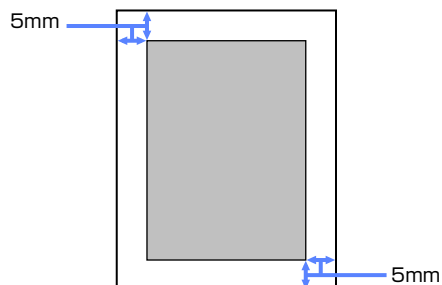
180 ℃で変質、変色する用紙（LP-S340D/LP-S340DN）

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

195 ℃で変質、変色する用紙（LP-S440DN）

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本機の印刷できる領域は、用紙の各辺の端から 5mm を除く領域です。

参考

- 印刷できる領域は、［サポート機能］メニューの［Extend Print Area］を［On］にすることで、用紙各辺の端から 4mm を除く領域に拡張できます。
☞ 110 ページ「［サポート機能］メニュー」
- プリンタードライバーの設定やプリンター制御コードによって印刷できる領域は上記より小さくなることがあります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

- 用紙のセット方法は以下を参照してください。

☞ 14 ページ「用紙カセットへのセット方法」
☞ 16 ページ「MP トレイへのセット方法」
☞ 17 ページ「A5 より小さい用紙のセット方法」

> ⚠注意　印刷用紙の端を手でこすらないでください。
> 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

> !重要
> - 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
> - 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

用紙カセットへのセット方法

用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。

用紙カセットには、以下のものがあります。

LP-S340D ／ LP-S340DN：

- 用紙カセット 1（標準）
- 用紙カセット 2（オプション）

LP-S440DN：

- 用紙カセット 1（標準）
- 用紙カセット 2 ～ 4（オプション）

ここでは、用紙カセット 1 を例に説明します。カセット 2 ～ 4 も同様の手順でセットできます。

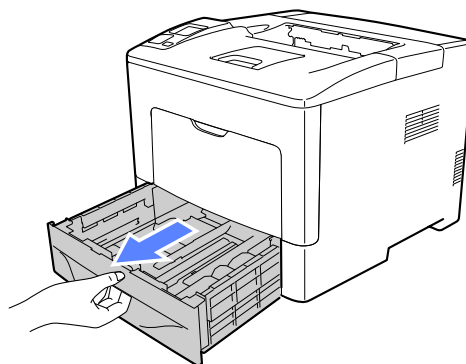
セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。

☞ 12 ページ「印刷できる用紙」
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

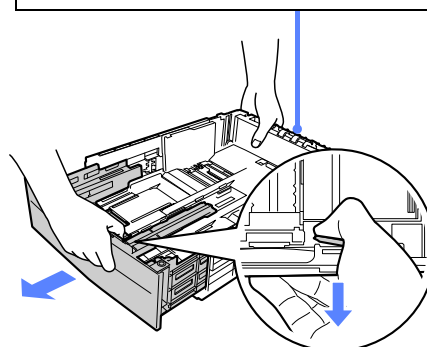
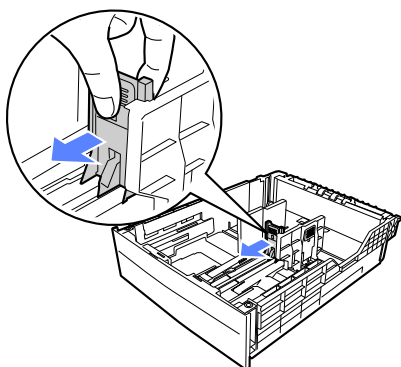
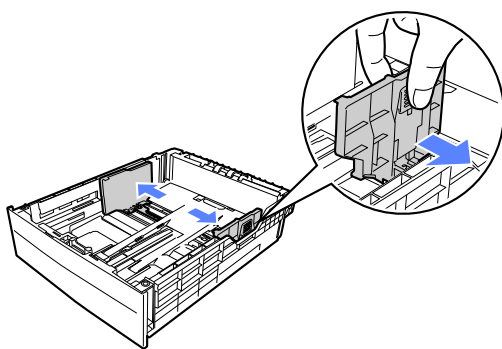
> 参考
> プリンタードライバーには［用紙カセット 1］、［用紙カセット 2］、［用紙カセット 3］、［用紙カセット 4］操作パネルには［カセット 1］、［カセット 2］、［カセット 3］、［カセット 4］と表示されます。

1 **用紙を用意し、セット方向（縦置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

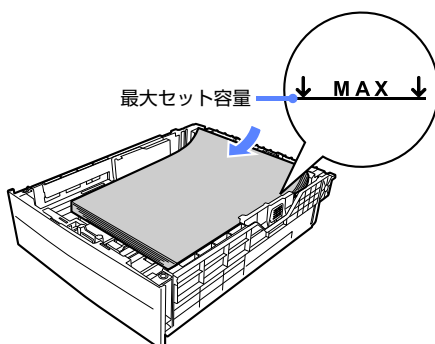
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **用紙カセットを手前に引き出します。**

用紙長が 330mm から 355.6mm の用紙をセットする場合は、次の手順でカセットのサイズを延長します。カセットを延長しない場合は、手順 4 へ進みます。

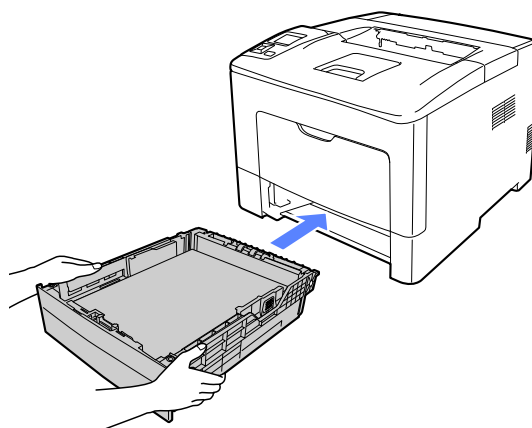
3 **左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部のツマミをつまんでゆっくり引っ張ります。**

> !重要
> 給紙ローラーのゴム部分は持たないでください。給紙不良の原因となります。

4 用紙ガイド（後）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

5 用紙ガイド（右）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

!重要

用紙ガイドは、セットする用紙のサイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

6 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。

!重要

最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

7 用紙カセットをセットします。

8 操作パネルでカセットサイズ、カセットタイプなどを設定します。

［給紙装置設定］メニューから［カセット x サイズ］、［カセット x タイプ］を設定します。

LP-S340D/LP-S340DN の場合、x は 1 ～ 2 を表示します。

LP-S440DDN の場合、x は 1 ～ 4 を表示します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 19 ページ「印刷の手順」

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

!重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

Windows で、プリンタードライバーの［給紙条件］－［用紙タイプで指定］で印刷するときは、操作パネルでカセットタイプの設定が必要です。

以上で終了です。

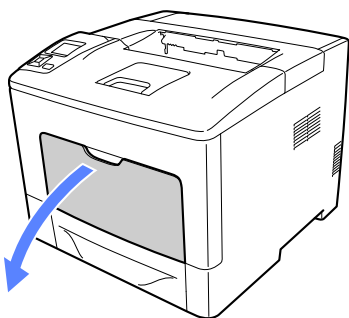
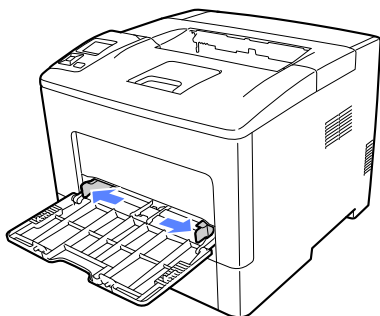
MP トレイへのセット方法

MP トレイ（マルチパーパストレイ）への用紙のセット方法を説明します。セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。

☞ 12 ページ「印刷できる用紙」
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

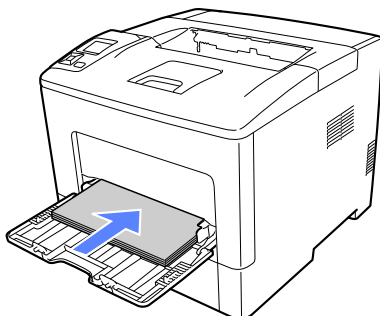
1 **用紙を用意し、セット方向（縦置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

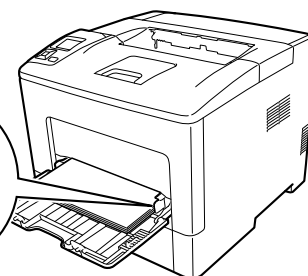
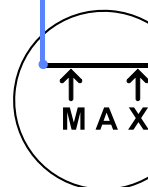
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **MP トレイを開きます。**

3 **用紙ガイドをつまんで、使用する用紙サイズに合わせます。**

!重要

用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。**

印刷する用紙を差し込み口に軽く当たるまで入れます。

!重要

用紙ガイド内側の最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 **操作パネルでMPトレイサイズ、MPトレイタイプなどを設定します。**

［給紙装置設定］メニューから［MP トレイサイズ］、［MP トレイタイプ］を設定します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 19 ページ「印刷の手順」

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

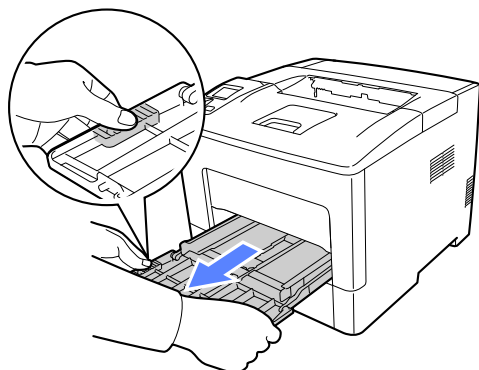
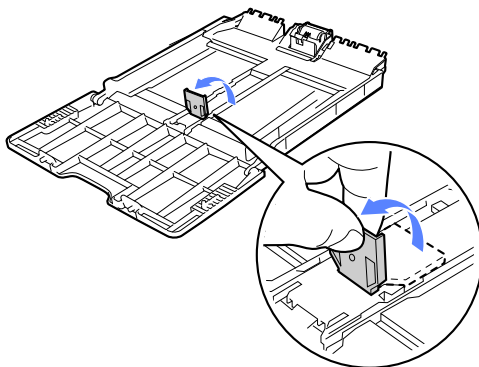
!重要

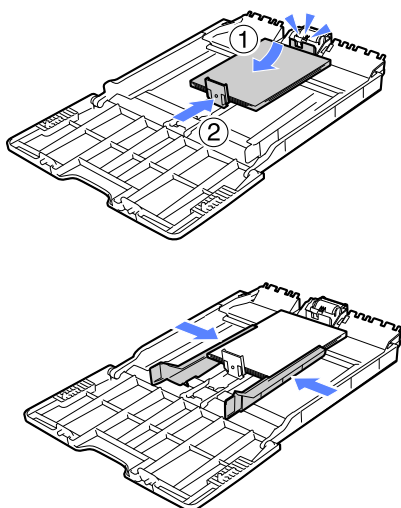
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

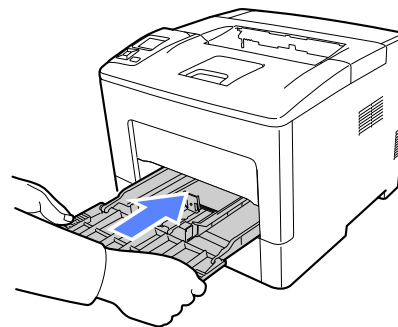
Windows で、プリンタードライバーの［給紙条件］－［用紙タイプで指定］で印刷するときは、操作パネルで MP トレイタイプの設定が必要です。

以上で終了です。

A5 より小さい用紙のセット方法

1 MP トレイを取り出します。

2 中央の用紙ガイドを持ち上げます。

3 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットし、用紙ガイドを合わせます。

!重要

用紙ガイド内側の最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

4 MP トレイをセットします。

5 操作パネルでMPトレイサイズ、MPトレイタイプなどを設定します。

［給紙装置設定］メニューから［MP トレイサイズ］、［MP トレイタイプ］を設定します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 19 ページ「印刷の手順」

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

!重要

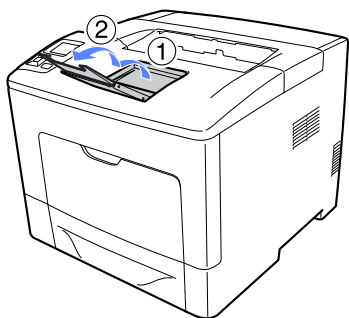
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

Windows で、プリンタードライバーの［給紙条件］－［用紙タイプで指定］で印刷するときは、操作パネルで MP トレイタイプの設定が必要です。

以上で終了です。

排紙

印刷された用紙は、印刷面を裏（フェイスダウン）にして排紙延長トレイに排出されます。排紙延長トレイには、A4 サイズの普通紙（用紙厚 64 g /m^2）で LP-S340D/ LP-S340DN の場合 150 枚まで、LP-S440DN の場合 250 枚まで排紙（保持）できます。

①排紙延長トレイを立ててから②排紙止めを立ててください。

給紙装置の優先順位

プリンタードライバーで［給紙装置］を［自動選択］に設定すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置が自動選択されます。同じサイズの用紙が複数の給紙装置にセットされているときは、以下の優先順位に従って給紙されます。

- 操作パネルで［プリンター設定］－［MP トレイ優先］－［しない］（初期値）に設定したとき

カセット 1（標準）
↓
カセット 2（オプション）
↓
カセット 3（オプション）（LP-S440DN のみ）
↓
カセット 4（オプション）（LP-S440DN のみ）
↓
MP トレイ（標準）

- 操作パネルで［プリンター設定］－［MP トレイ優先］－［する］に設定したとき

MP トレイ［標準］
↓
カセット 1（標準）
↓
カセット 2（オプション）
↓
カセット 3（オプション）（LP-S440DN のみ）
↓
カセット 4（オプション）（LP-S440DN のみ）

操作パネルの［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 MP］または［給紙口自動選択対象 Cx］で［しない］を設定した給紙装置は、自動選択される給紙装置の対象から外されます。

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

初めの給紙装置の用紙がなくなると、次の給紙装置に自動的に切り替わります。例えば A4 の普通紙（64g/m^2）を、オプションを含むすべての給紙装置にセットすると、LP-S340D/LP-S340DN では最大 550 枚、LP-S440DN では最大 2350 枚の連続印刷が可能です。

印刷の手順

基本的な印刷手順と特殊紙への印刷方法を説明します。

基本的な印刷手順

用紙を用意します。

本機で印刷できる用紙は以下を参照してください。

12 ページ「印刷できる用紙」
188 ページ「用紙一覧と設定早見表」①②③

用紙をセットします。

各用紙のセット方向の一覧は以下を参照してください。

188 ページ「用紙一覧と設定早見表」④⑤

用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。

14 ページ「用紙のセットと排紙」

操作パネルで必要な設定をします。

用紙によって必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

188 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑥

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

プリンタードライバーで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定項目の一覧は以下を参照してください。

188 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑦

設定方法は以下を参照してください。

Windows：30 ページ「Windows での使い方」
Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ハガキや厚紙などの特殊な用紙への印刷方法を説明します。

19 ページ「ハガキへの印刷」
21 ページ「封筒への印刷」
22 ページ「厚紙への印刷」
23 ページ「ラベル紙への印刷」
25 ページ「定形紙以外の用紙への印刷」

印刷できる用紙の詳細は以下を参照してください。

12 ページ「印刷できる用紙」

参考

- 特殊紙への印刷速度は、普通紙への印刷に比べて遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンター内部で印刷速度を調整しているためです。
- 大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

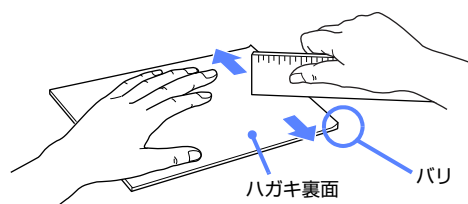
ハガキへの印刷

ハガキに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

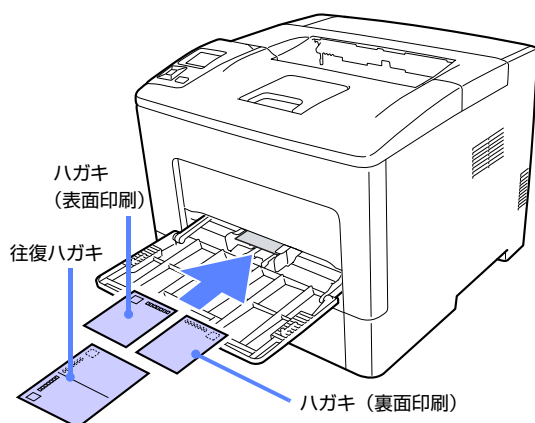
ハガキに関するご注意

- 以下のハガキには印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・インクジェットプリンター用の専用ハガキ
  - ・表面に特殊コート、のり付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
  - ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷したハガキ
  - ・私製ハガキ、絵ハガキ
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
  - ・中央に折り跡のある往復ハガキ
- 大きく反っているハガキは、反りを修正してからお使いください。
- 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラーに付着して給紙できなくなることがあります。

給紙 / 印刷のポイント

- 両面に印刷するときは、良好な印刷結果を得るために、きれいに印刷したい面を先に印刷してください。
- 設定した位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。
- ハガキの先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキの断面に、裁断時にできた「バリ」があるときは、除去してください。ハガキを水平な場所に置き、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に 1 ～ 2 回こすると除去できます。また、バリを除去した後は、紙粉をよく払ってから給紙してください。紙粉は給紙不良の原因となります。

MP トレイからの印刷手順

1 **ハガキをセットします。**

セット枚数	• LP-S340D/LP-S340DN 総厚 5.5mm まで • LP-S440DN 総厚 10mm まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット

2 **操作パネルの設定をします。**

① ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイサイズ］を選択。
② ［はがき］、［往復はがき］のいずれかを設定。
③ ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［はがき］に設定。

> **！重要**
>
> 用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ハガキ 100 × 148mm 往復ハガキ 148 × 200mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ハガキ（1面）、ハガキ（2面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	ハガキ、往復ハガキ
	基本設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ハガキ（1面）、ハガキ（2面）

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

> **参考**
>
> 操作パネルで設定した用紙タイプより、プリンタードライバーで設定した用紙タイプが優先されます。

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 **ハガキをセットします。**

セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 14 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	用紙カセット 1： • LP-S340D/LP-S340DN 総厚 10mm まで • LP-S440DN 総厚 20mm まで
セット方向	縦置き

2 **操作パネルの設定をします。**

① ［給紙装置設定］メニュー － ［カセット x タイプ］（x: カセット番号）を選択。
② ［はがき］に設定。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ハガキ 100 × 148mm 往復ハガキ 148 × 200mm
		給紙装置	用紙カセット 1
		用紙タイプ	ハガキ（1 面）、ハガキ（2 面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	ハガキ、往復ハガキ
	基本設定	給紙装置	用紙カセット 1
		用紙タイプ	ハガキ（1 面）、ハガキ（2 面）

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

> 操作パネルで設定した用紙タイプより、プリンタードライバーで設定した用紙タイプが優先されます。

以上で終了です。

封筒への印刷

封筒に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

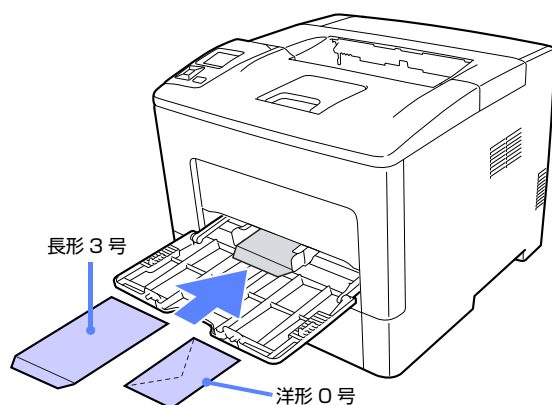
封筒に関するご注意

- 以下の封筒には印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・封の部分にのり付け加工が施されている封筒
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
  - ・リボン、フックなどが付いている封筒
  - ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷した封筒
  - ・二重封筒
  - ・窓付きの封筒
  - ・フラップの長さが 35mm 以上の封筒
- 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つことがありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。
- 封筒が正しく給紙されない場合は、セット枚数を減らすと正しく給紙されることがあります。

給紙 / 排紙のポイント

封筒の先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、封筒の先端が下向きに反っていないか確認してください。反っているときは、反りを直してからセットしてください。

印刷手順

1 MP トレイに封筒をセットします。

<table>
<tr><td>セット枚数
（MPトレイのみ）</td><td colspan="2">• LP-S340D/LP-S340DN
総厚 5.5mm まで
• LP-S440DN
総厚 10mm まで</td></tr>
<tr><td>印刷面</td><td colspan="2">印刷する面を上にしてセット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">セット方向</td><td>洋形０号</td><td>フラップを閉じ、左側または右側の下面がフラップ部となるように縦長にセット</td></tr>
<tr><td>長形３号</td><td>フラップを開き、フラップ部が手前になるように縦長にセット</td></tr>
</table>

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。
② 印刷する封筒サイズ * に設定。
　* 洋形０号、長形３号
③ ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［封筒］に設定。

!重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	洋形０号 120 × 235mm 長形３号 120 × 235mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	封筒
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	洋形０号、長形３号
	基本設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	封筒

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

思い通りの方向に印刷できないときは、［180 度回転］（Windows）を設定してください。

以上で終了です。

厚紙への印刷

厚紙・特厚紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

厚紙に関するご注意

- 大きく反っている厚紙は、反りを修正してからお使いください。
- 特厚紙は自動両面印刷に対応していません。

MP トレイからの印刷手順

1 厚紙をセットします。

セット方法は［MP トレイへのセット方法］と下表を参照してください。

☞ 16 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	• LP-S340D/LP-S340DN 総厚 5.5mm まで • LP-S440DN 総厚 10mm まで
セット方向	縦置き

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイサイズ］を選択。
② 印刷する厚紙のサイズに設定。
③ ［給紙装置設定］メニュー －［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［厚紙］または［特厚紙］に設定。

用紙厚が 106 ～ 163g/m^2 までの用紙は［厚紙］、164 ～ 216g/m^2 までの用紙は［特厚紙］に設定します。

> **！重要**
> 用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置 *1	MP トレイ
		用紙タイプ *2	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙、特厚紙（裏面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	基本設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙、特厚紙（裏面）

*1 ［給紙条件］で［両方で指定］または［給紙装置で設定］を選択したときに設定します。
［給紙装置］に［MP トレイ］を指定するために［給紙条件］で［給紙装置で設定］を選択すると、［用紙タイプ］は指定できなくなりますのでご注意ください。

*2 ［給紙条件］で［両方で指定］または［用紙タイプで設定］を選択したときに設定します。
［用紙タイプ］に［厚紙］または［特厚紙］を指定するために［給紙条件］で［用紙タイプで設定］を選択すると、［給紙装置］は指定できなくなり、操作パネルで［用紙タイプ］が［厚紙］または［特厚紙］の給紙装置から印刷します。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 厚紙をセットします。

セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 14 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット 1、2 *1：総厚 10mm まで • LP-S440DN 用紙カセット 1、2 *2、3 *2、4 *2：総厚 20mm まで
セット方向	縦置き

*1 LPA4Z1CU4（250 枚）を 1 段増設時。
*2 LPA4Z1CU5（550 枚）を 1 段～ 3 段増設時。

2 操作パネルの設定をします。

① ［給紙装置設定］メニュー －［カセット x タイプ］（x: カセット番号）を選択。
② ［厚紙］または［特厚紙］に設定。

> **！重要**
> 用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置 *1	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット1～2 • LP-S440DN 用紙カセット1～4
		用紙タイプ*2	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙、特厚紙（裏面）
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	基本設定	給紙装置	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット1～2 • LP-S440DN 用紙カセット1～4
		用紙タイプ	厚紙、厚紙（裏面）、特厚紙、特厚紙（裏面）

*1 ［給紙条件］で［両方で指定］または［給紙装置で設定］を選択したときに設定します。
［給紙装置］に［用紙カセット x］（x：用紙カセットの番号）を指定するために［給紙条件］で［給紙装置で設定］を選択すると、［用紙タイプ］は指定できなくなりますのでご注意ください。

*2 ［給紙条件］で［両方で指定］または［用紙タイプで設定］を選択したときに設定します。
［用紙タイプ］に［厚紙］または［特厚紙］を指定するために［給紙条件］で［用紙タイプで設定］を選択すると、［給紙装置］は指定できなくなり、操作パネルで［用紙タイプ］が［厚紙］または［特厚紙］の給紙装置から印刷します。

Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

ラベル紙への印刷

ラベル紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

ラベル紙に関するご注意

以下のラベル紙は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- ページプリンター用またはコピー機用以外のラベル紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- のりがはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙
- インクジェットプリンター用のラベル紙

MP トレイからの印刷手順

1 **ラベル紙（A4 またはレター）をセットします。**
セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。
16 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	• LP-S340D/LP-S340DN 総厚 5.5mm まで • LP-S440DN 総厚 10mm まで
セット方向	縦置き

2 **操作パネルの設定をします。**
① ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイサイズ］を選択。
② ［A4］または［レター］に設定。
③ ［給紙装置設定］メニュー － ［MP トレイタイプ］を選択。
④ ［ラベル］に設定。

！重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm LT 8.5 × 11in
		給紙装置 *1	MP トレイ
		用紙タイプ*2	ラベル
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4、LT
	基本設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ラベル

*1 [給紙条件] で [両方で指定] または [給紙装置で設定] を選択したときに設定します。
[給紙装置] に [MP トレイ] を指定するために [給紙条件] で [給紙装置で設定] を選択すると、[用紙タイプ] は指定できなくなりますのでご注意ください。

*2 [給紙条件] で [両方で指定] または [用紙タイプで設定] を選択したときに設定します。
[用紙タイプ] に [ラベル] を指定するために [給紙条件] で [用紙タイプで設定] を選択すると、[給紙装置] は指定できなくなり、操作パネルで [用紙タイプ] が [ラベル] の給紙装置から印刷します。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 ラベル紙（A4 またはレター）をセットします。
セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。
☞ 14 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット 1、2 *1： 総厚 10mm まで • LP-S440DN 用紙カセット 1、2 *2、3 *2、4 *2： 総厚 20mm まで
セット方向	縦置き

*1 LPA4Z1CU4（250 枚）を 1 段増設時。
*2 LPA4Z1CU5（550 枚）を 1 段～3 段増設時。

2 操作パネルの設定をします。
① [給紙装置設定] メニュー － [カセット x サイズ]（x: カセット番号）を選択。
② [A4] または [レター] に設定。
③ [給紙装置設定] メニュー － [カセット x タイプ] を選択。
④ [ラベル] に設定。

！重要
用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm LT 8.5 × 11in
		給紙装置 *1	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット 1～2 • LP-S440DN 用紙カセット 1～4
		用紙タイプ*2	ラベル
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4、LT
	基本設定	給紙装置	• LP-S340D/LP-S340DN 用紙カセット 1～2 • LP-S440DN 用紙カセット 1～4
		用紙タイプ	ラベル

*1 [給紙条件] で [両方で指定] または [給紙装置で設定] を選択したときに設定します。
[給紙装置] に [用紙カセット x]（x：用紙カセットの番号）を指定するために [給紙条件] で [給紙装置で設定] を選択すると、[用紙タイプ] は指定できなくなりますのでご注意ください。

*2 [給紙条件] で [両方で指定] または [用紙タイプで設定] を選択したときに設定します。
[用紙タイプ] に [ラベル] を指定するために [給紙条件] で [用紙タイプで設定] を選択すると、[給紙装置] は指定できなくなり、操作パネルで [用紙タイプ] が [ラベル] の給紙装置から印刷します。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

定形紙以外の用紙への印刷

定形紙以外の用紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。プリンタードライバーで用紙サイズを登録した後、操作パネルの設定を変更および確認してから印刷します。

定形紙以外の用紙に関するご注意

- 定形紙以外の用紙に印刷するときは、必ずプリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS X）で用紙サイズを指定してください。サイズの異なる用紙を選択し続けると、プリンター内部の定着器が損傷することがあります。
- セットした用紙に合わせ、操作パネルで［MP トレイタイプ］、［カセット x タイプ］を設定してください。用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因になります。

用紙サイズの登録

定形紙以外の用紙に印刷するときは、任意の用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。

登録できる用紙サイズの詳細は以下を参照してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

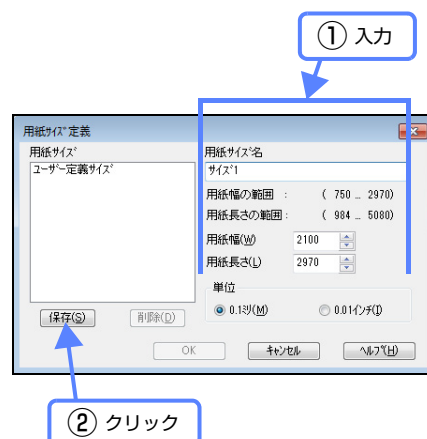
登録した用紙サイズは、本機のプリンタードライバーを再インストールしても保持されます。

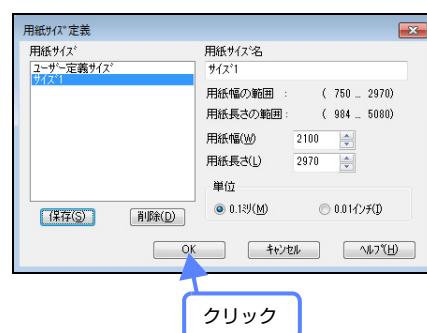
Windows の場合

［用紙サイズ］に用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として 20 件まで登録できます。

1 プリンタードライバーの設定画面を表示します。
☞ 30 ページ「設定画面の開き方」

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。

3 ［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力してから、［保存］をクリックします。

- 登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックして選択し、保存し直します。
- 登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックして選択し、［削除］をクリックします。

4 ［OK］をクリックします。
ここで登録した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

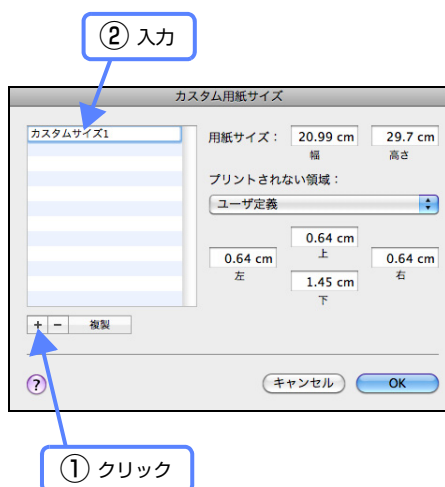
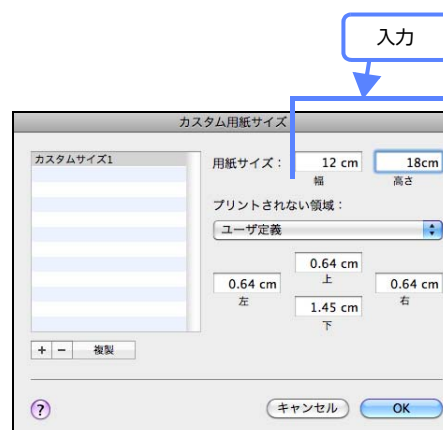
［用紙サイズ］リストに用意されていない用紙サイズを［カスタムサイズ］として登録できます。

カスタムサイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタードライバーに依存することなく、すべてのプリンタードライバーで利用できます。

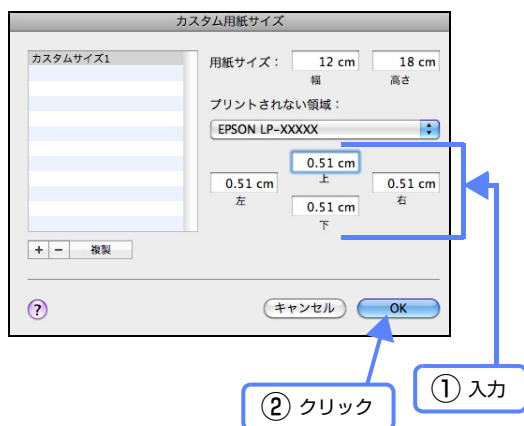
1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を開きます。

☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

2 ［用紙サイズ］から［カスタムサイズを管理 ...］を選択します。

3 ［+］をクリックしてリストに表示された［名称未設定］をダブルクリックし、カスタム用紙名を登録します。

4 ［ページサイズ］に用紙サイズを入力します。

5 ［プリントされない領域］のプルダウンメニューから、プリンター名を選択します。

6 **[プリントされない領域]に数値を入力し、[OK]をクリックして登録します。**

ここで登録した用紙サイズが［ページ設定］画面の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

- 登録されている用紙サイズを複製するときは、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］をクリックします。必要に応じて設定を変更してから［OK］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除するときは、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［－］をクリックします。
- 登録している用紙サイズを変更するときは、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して［OK］をクリックします。

7 **［OK］をクリックして［ページ設定］画面を閉じます。**

以上で終了です。

印刷手順

1 **印刷する用紙のサイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙サイズ］としてあらかじめプリンタードライバーの［用紙サイズ］に登録します。**

☞ 25 ページ「用紙サイズの登録」

2 **操作パネルの設定をします。**

①［給紙装置設定］メニュー を選択。
② 用紙を MP トレイにセットする場合は、［MP トレイサイズ］ － ［不定形紙］を選択。
カセットにセットする場合は、［カセットxサイズ］（x：カセット番号） － ［不定形紙］を選択。

3 **用紙をセットします。**

セット方法は以下のページと下表を参照してください。

☞ 14 ページ「用紙カセットへのセット方法」
☞ 16 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数（LP-S340D/LP-S340DN）	MP トレイ	総厚 5.5mm まで
	用紙カセット 1	総厚 27mm まで
	用紙カセット 2	総厚 27mm まで
セット枚数（LP-S440DN）	MP トレイ	総厚 16.5mm まで
	用紙カセット 1	総厚 59.4mm まで
	用紙カセット 2 ～ 4	総厚 59.4mm まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット	
セット方向	登録した用紙の向き （例） 「用紙幅 148mm × 用紙長 200mm」の場合 148mm / 200mm / 給紙方向 （例） 「用紙幅 200mm × 用紙長 148mm」の場合 200mm / 148mm / 給紙方向	

4 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
		給紙装置	用紙をセットした給紙装置
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
	基本設定	給紙装置	用紙をセットした給紙装置

☞ Windows：30 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

印刷の中止

印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピューター上の印刷データ、またはプリンター上の印刷データを削除します。

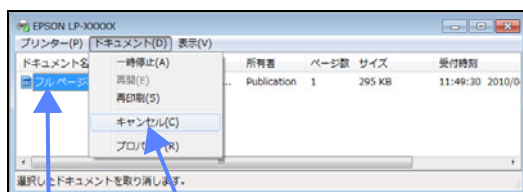
コンピューターで中止

Windows の場合

1 **デスクトップ右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。**

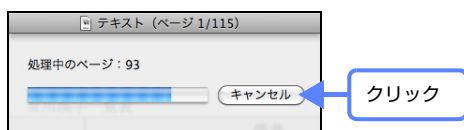
2 **中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] の [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。**

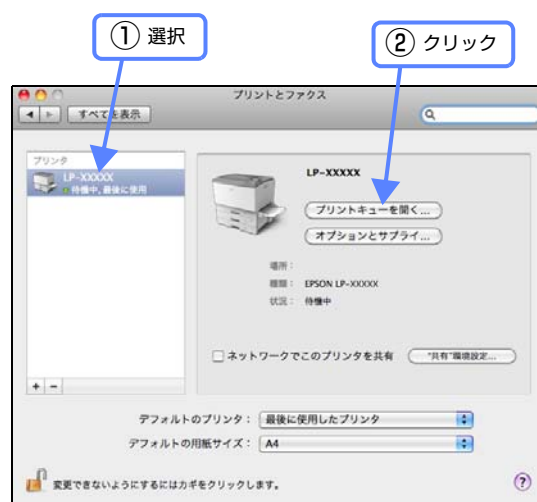
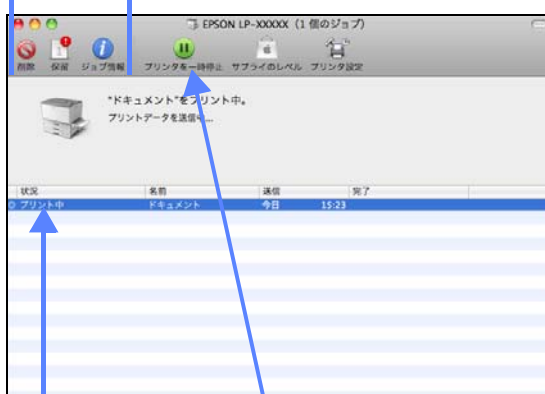
確認メッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

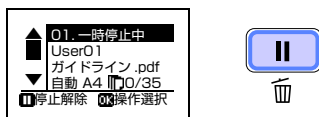
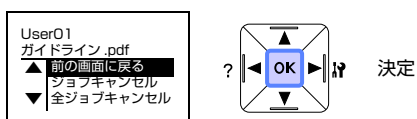
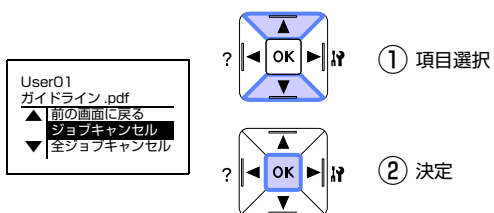
コンピューター上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

Mac OS X

［システム環境設定］－［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］－［プリントキューを開く］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンターの印刷可ランプが点灯します。

操作パネルで中止

印刷中のデータまたは本機が受信したすべての印刷データを削除できます。

1 【一時停止 / 停止解除】ボタンを押します。

2 【OK】ボタンを押して操作選択画面を表示します。

3 印刷中のデータを削除するには［ジョブキャンセル］、受信したすべてのデータを削除するには［全ジョブキャンセル］を選択します。

以上で終了です。

Windows での使い方

付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。

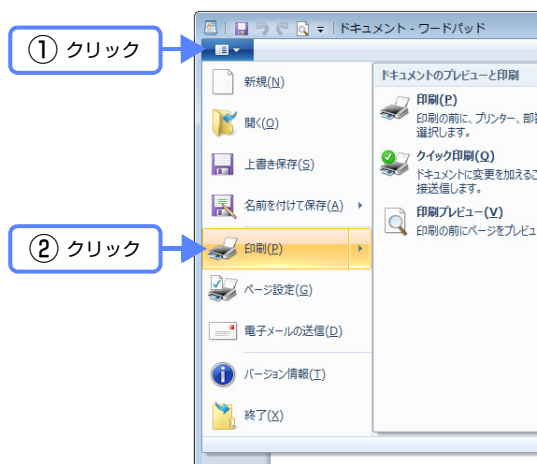
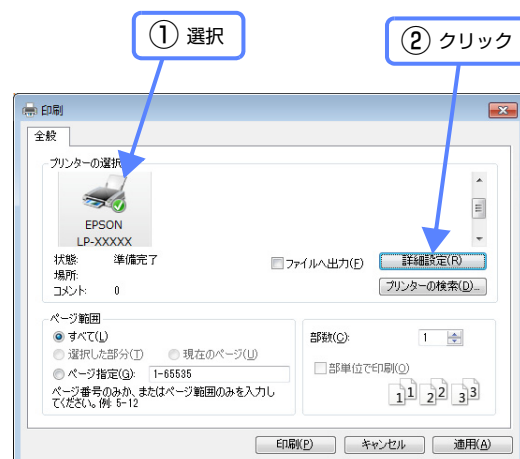
設定画面の開き方

印刷に関する各種の設定は、プリンタードライバーのプロパティーを開いて変更します。プロパティーの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

ここでは、Windows 7 に添付の「ワードパッド」の例を説明します。

1 **左上のワードパッドボタンから [印刷] をクリックして [印刷] 画面を表示させます。**

2 **[プリンターの選択] で本機を選択して [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。**

以上で終了です。

[スタート] メニューから開く

Windows の [スタート] メニューからプリンタードライバーのプロパティーを開きます。ここでの設定は、アプリケーションソフトから開いた設定画面の初期値になりますので、よく使う値を設定しておくと便利です。

ここでは、代表的な方法を説明します。

1 **Windows の [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] の順にクリックします。**

Windows 8/Windows Server 2012:
画面の左下隅で右クリックします。[コントロールパネル] − [デバイスとプリンターの表示] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:
[スタート] − [コントロールパネル] − [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:
[スタート] − [プリンタと FAX] の順にクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで [プリンターのプロパティー] (または [プロパティ]、[印刷設定]) をクリックします。**

[プリンターのプロパティー] (または [プロパティ]、[印刷設定]) で設定できる機能が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

> **参考**
> - ［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー以上の権限が必要です。
> - Windows XP/Windows Vista で［詳細設定］－［標準の設定］を変更するには、管理者権限が必要です。

以上で終了です。

設定項目の概要

設定画面の概要を説明します。

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 30 ページ「設定画面の開き方」

各設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

☞ 32 ページ「ヘルプの見方」

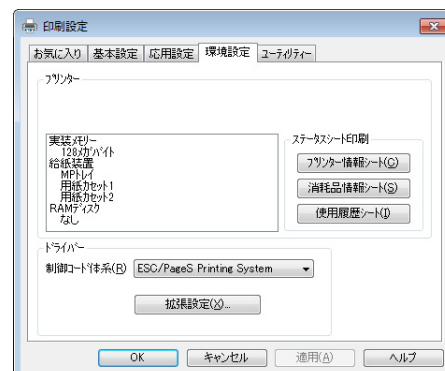
［基本設定］画面

印刷の基本的な設定をします。

［応用設定］画面

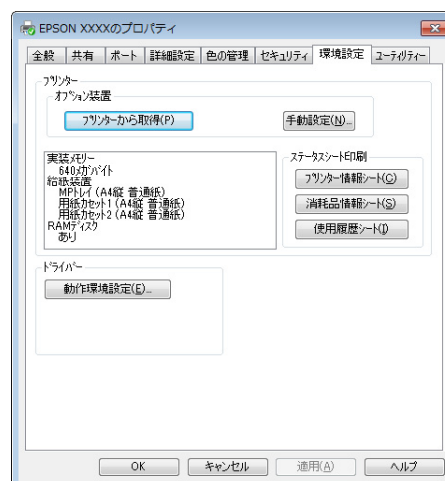
拡大／縮小印刷、印刷品質などを必要に応じて設定します。

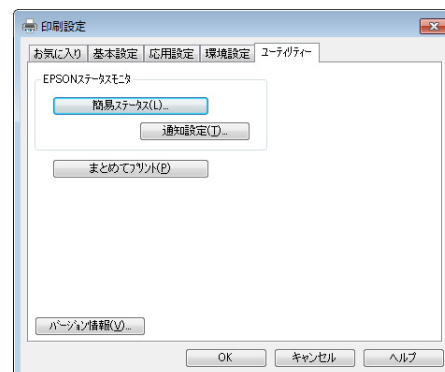
［環境設定］画面（印刷設定）

取り付けたオプションの確認ができるほか、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

［環境設定］画面（プリンターのプロパティー）

取り付けたオプションの設定や確認、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

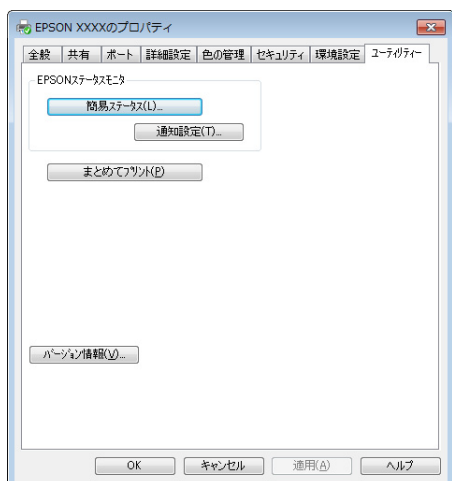
設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 30 ページ「［スタート］メニューから開く」

［ユーティリティー］画面（印刷設定）

まとめてプリントの起動とEPSONステータスモニタ（プリンター監視ユーティリティー）の動作に関する設定をします。EPSON ステータスモニタはソフトウェアディスクの［ソフトウェア一覧］でインストールすると、すべての項目が表示されます。

[ユーティリティー]画面(プリンターのプロパティー)

画面の内容は、「[ユーティリティー]画面(印刷設定)」と同様です。

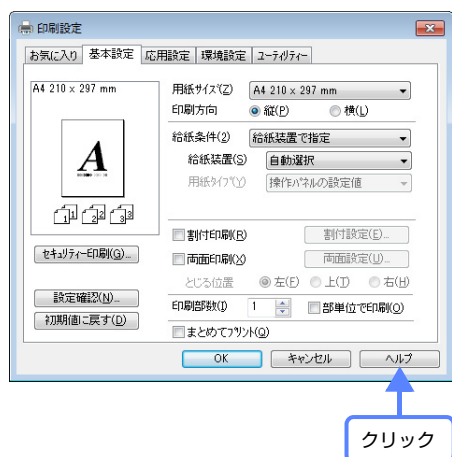
設定画面は、[スタート]メニューからのみ開けます。

☞ 30 ページ「[スタート]メニューから開く」

ヘルプの見方

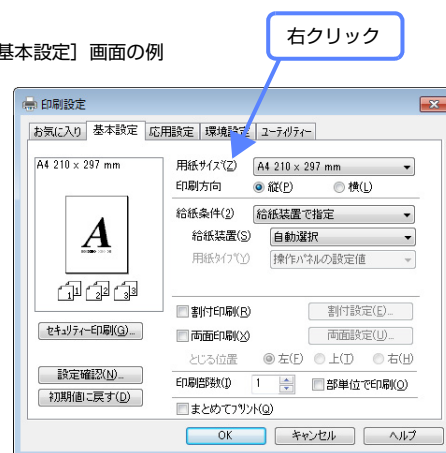
プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。ヘルプ画面は以下の3つの方法で開けます。

方法1

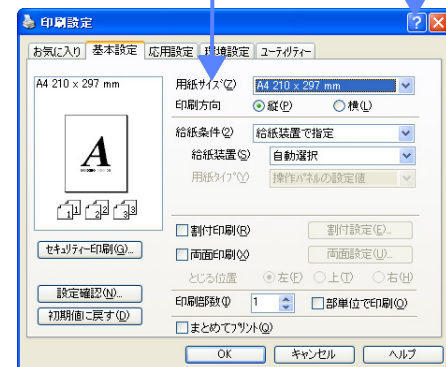
調べたい項目がある画面の[ヘルプ]をクリックします。

[基本設定]画面の例

方法2

調べたい項目の文字の上で右クリックして、表示されたヘルプをクリックします。

[基本設定]画面の例

方法3

?をクリックしてから、調べたい項目の文字の上でクリックします(Windows XP/Windows Server 2003の場合)。

[基本設定]画面の例

プリンターの監視

プリンターのエラーや消耗品の残量、印刷の進行状況などがコンピューター上で確認できます。これは、EPSON ステータスモニタ(プリンター監視ユーティリティー)の機能です。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

使用条件

EPSON ステータスモニタでは、以下の環境で使用しているプリンターの監視ができます。

ローカル接続

コンピューターのインターフェイスが双方向通信に対応していること。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷すると、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

TCP/IP 直接接続

EpsonNet Print または Standard TCP/IP 接続であること。

Windows 共有プリンター

共有プリンターを提供しているコンピューター(プリントサーバー)上に、対応するプリンターのドライバーがインストールされ、かつ、そのプリンターの共有設定がされていて、タスクトレイの[通知設定]画面で[共有プリンターを監視させる]にチェックが付いていること。

☞ 37 ページ「監視・通知の設定」

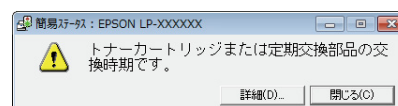
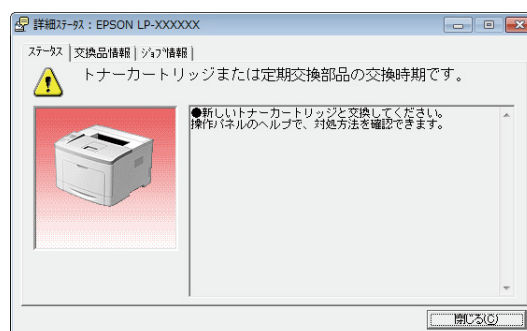
参考

- NetBEUI を使用した直接印刷と IPP 印刷では、ネットワークプリンターの監視はできません。
- 共有プリンターを提供しているコンピューター(プリントサーバー上)で、[共有プリンターを監視させる]をチェックした後でプリンターの接続先を変える場合は、一旦このチェックを外して[OK]をクリックしてから、再度チェックしてください。
- Windows 8/Windows 7/Windows Vista の[通知設定]画面で[共有プリンターを監視させる]にチェックすると、Windows 8/Windows 7/Windows Vista のユーザーアカウント制御により、プログラムの実行を許可する確認画面が表示されることがあります。
確認画面では、[続行]をクリックしてください。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、[簡易ステータス]画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。[詳細]をクリックすると[詳細ステータス]画面が表示されます。

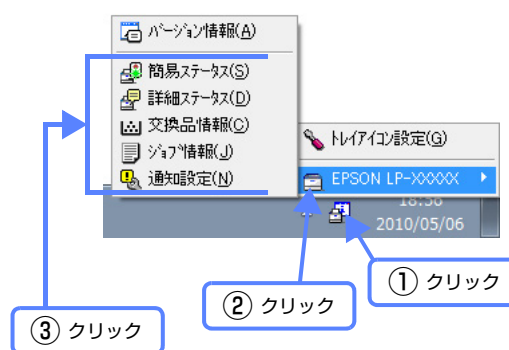
エラーが解消されると、画面は自動的に閉じます。

[簡易ステータス]画面

[詳細ステータス]画面

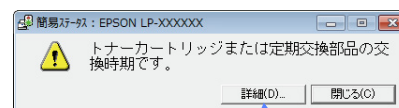
プリンターの状態の確認

[簡易ステータス]、[詳細ステータス]、[交換品情報]、[ジョブ情報]の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

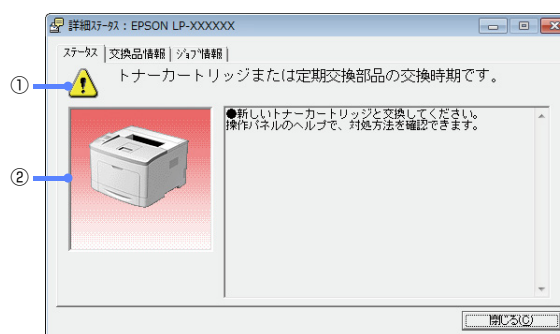
画面の開き方は以下の通りです。

デスクトップ右下のタスクトレイから本機を選択し、[簡易ステータス]、[詳細ステータス]、[交換品情報]、[ジョブ情報]を選択します。

［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］は、タブをクリックして切り替えることもできます。

各画面の概要

[簡易ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

[詳細ステータス]画面

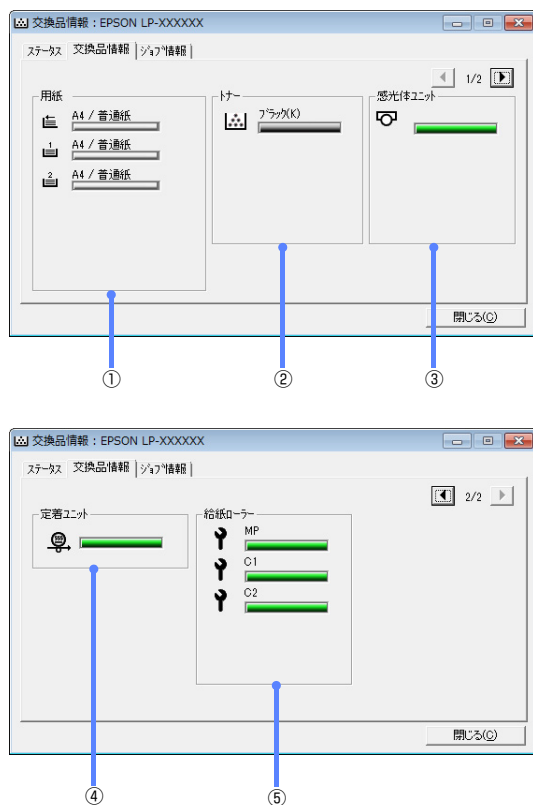
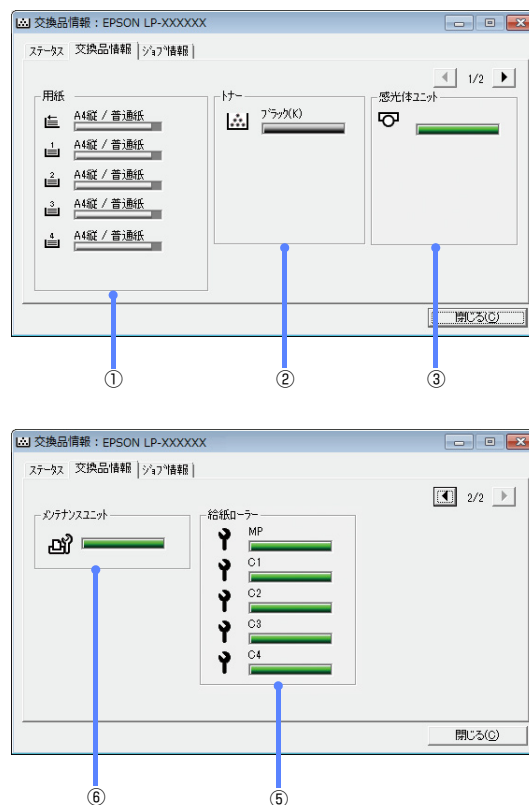
プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

①アイコン / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストが表示されます。エラーが発生すると、対処方法が表示されます。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面右上の表示切り替えボタン［ ◀ ］/［ ▶ ］をクリックすると、画面が切り替わります。

LP-S340D/LP-S340DN：

LP-S440DN：

①用紙
給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

②トナー
トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③感光体ユニット
感光体ユニットの寿命の目安を表示します。感光体ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

④定着ユニット
定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤給紙ローラー
給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑥メンテナンスユニット
メンテナンスユニットの寿命の目安を表示します。メンテナンスユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

[ジョブ情報]画面

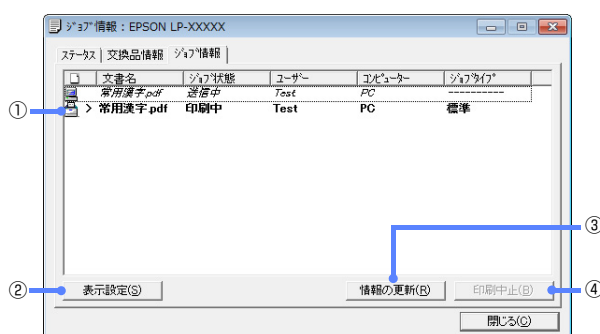
ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

TCP/IP 接続のネットワーク環境で、かつ以下の条件を満たすときに使用できます。

- プリントサーバーを介した共有設定

プリントサーバーの OS	Windows Server 2003/ Windows Vista/ Windows Server 2008/ Windows 7/ Windows 8/ Windows Server 2012
クライアントの OS	Windows XP/ Windows Vista/ Windows 7/ Windows 8
プリンターとプリントサーバーの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

- プリントサーバーを介さないネットワーク接続

クライアントの OS	Windows XP/ Windows Vista/ Windows 7/ Windows 8
プリンターとクライアントの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

①ジョブリスト

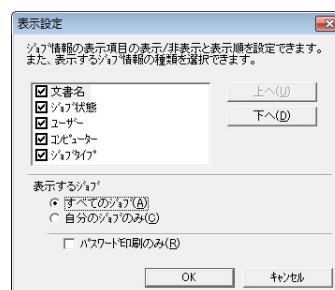
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブでは、以下の情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

②[表示設定]ボタン

ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。また、項目を選択してから［上へ］／［下へ］をクリックすると、ジョブリスト内での表示順序が変更できます。

③[情報の更新]ボタン

最新のジョブ情報を表示します。

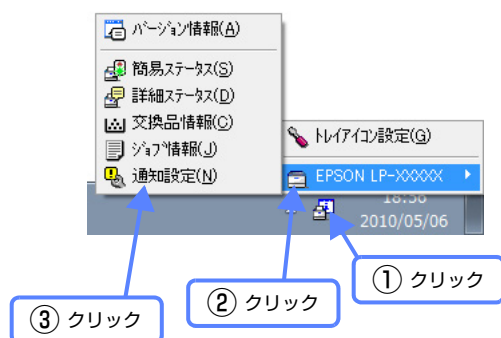
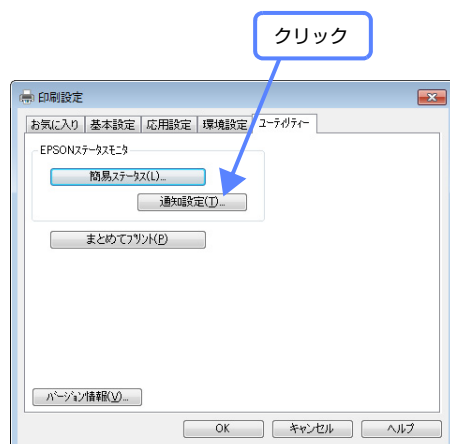
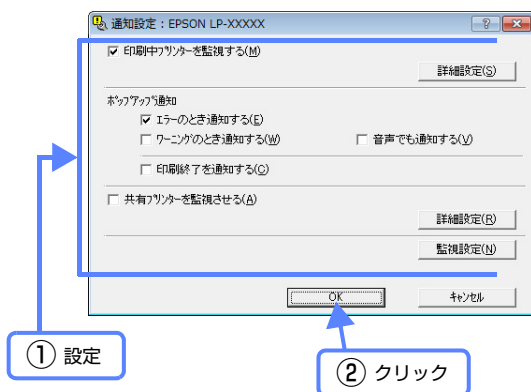
④[印刷中止]ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、［印刷中止］をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。
ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

監視･通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンターを監視するかなどを設定します。
設定方法は以下の通りです。

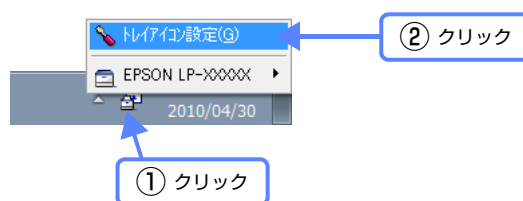
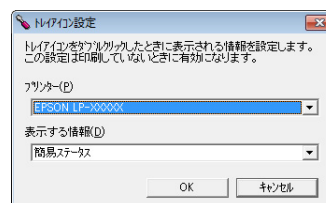
1 デスクトップ右下のタスクトレイまたはプリンタードライバーの［ユーティリティー］画面から［通知設定］画面を開きます。

タスクトレイから開く場合

プリンタードライバーから開く場合

2 必要な項目を設定します。

設定項目の詳細は、画面のヘルプを参照してください。
☞ 32 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

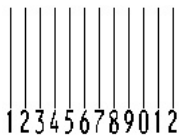
トレイアイコンの設定

タスクトレイにある EPSON ステータスモニタのアイコンを、印刷していない状態でダブルクリックしたとき、どのプリンターの何を表示するか設定します。印刷しているときは、印刷中のプリンターの簡易ステータスが表示されます。
設定方法は以下の通りです。

1 デスクトップ右下のタスクトレイのEPSONステータスモニタのアイコンをクリックし、［トレイアイコン設定］をクリックします。

2 ［トレイアイコン設定］画面で、［プリンター］と［表示する情報］を選択します。

以上で終了です。

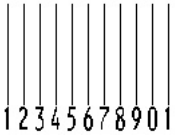
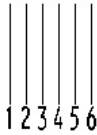
バーコードフォントの使い方

付属のソフトウェアディスクには、Epson バーコードフォントが収録されています。Epson バーコードフォントは、データキャラクター（バーコードに登録する文字列）を入力するだけで、簡単にバーコードシンボルを作成できるフォントです。通常必要な、データキャラクター以外のコードやマージン、OCR-B フォント（バーコード下部の文字）などの入力が不要です。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

バーコードフォントの種類

Epson バーコードフォントの種類は以下の通りです。

各バーコードの仕様や規格の詳細は、仕様書や市販の解説書などを参照してください。

JAN(標準バージョン)

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON JAN-13</td><td>EPSON JAN-13 Short</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>60 ～ 96pt</td><td>36 ～ 90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>60pt、75pt（標準）</td><td>36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="2">• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="2">123456789012</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>123456789012</td><td>123456789012</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>1 234567 890128</td><td>1 234567 890128</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>JIS X 0501</td><td>• JAN-13 のバーの高さを低くしたもの
• 日本国内でのみ使用可能</td></tr>
</table>

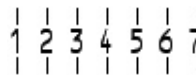
JAN(短縮バージョン)

フォント名		EPSON JAN-8	EPSON JAN-8 Short
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		7	
入力可能サイズ		52 ～ 96pt	36 ～ 90pt
読み取り保証サイズ		52pt、65pt（標準）	36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	
例	入力	1234567	
	画面表示	1234567	1234567
	印刷	1234 5670	1234 5670
備考		－	• JAN-8 のバー高さを低くしたもの • 日本国内でのみ使用可能

UPC

フォント名		EPSON UPC-A	EPSON UPC-E
OCR-B		あり	
チェックデジット		あり	
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）	
桁数		11	6
入力可能サイズ		60 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		60pt、75pt（標準）	
自動設定される情報（入力不要）		• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー	• レフト / ライトマージン • レフト / ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • ナンバーシステムの「0」
例	入力	12345678901	123456
	画面表示	12345678901	123456
	印刷	1 23456 78901 2	0 123456 5
備考		Regular タイプ。補足コードはサポートしていません。	Zero Suppression タイプ（余分な 0 を削除）

Code39

フォント名	EPSON Code39	EPSON Code39 CD	EPSON Code39 Num	EPSON Code39 CD Num
OCR-B	なし		あり	
チェックデジット	なし	あり	なし	あり
キャラクター種類	英数字（A ～ Z、0 ～ 9）、記号（－　.　スペース　$　/　+　%）			
桁数	制限なし			
入力可能サイズ	26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ	26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）	• 左／ 右クワイエットゾーン • スタート／ ストップキャラクター • チェックデジット			
例　入力	1234567			
例　画面表示	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1234567	1234567
例　印刷			1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7 S
備考	• JIS X 0503 • スペースを表すバーコードを入力したいときは、「＿」（アンダーライン）を入力してください。			

Code128

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON Code128</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td>すべての ASCII 文字（95 文字）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>26 ～ 96pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>26pt、52pt、78pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td>• 左 / 右クワイエットゾーン
• スタート / ストップキャラクター
• コードセットの変更キャラクター
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>1234567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td></td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>• JIS X 0504
• コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときに、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。</td></tr>
</table>

Interleaved 2 of 5

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON ITF</td><td>EPSON ITF CD</td><td>EPSON ITF Num</td><td>EPSON ITF CD Num</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">なし</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>なし</td><td>あり</td><td>なし</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="4">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="4">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td colspan="2">26 ～ 96pt</td><td colspan="2">36 ～ 96pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td colspan="2">26pt、52pt、78pt</td><td colspan="2">36pt、72pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="4">• 左 / 右クワイエットゾーン
• スタート / ストップキャラクター
• チェックデジット
• 文字列先頭の「0」（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="4">1234567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234567</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td><td></td><td>01234567</td><td>12345670</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td colspan="4">キャラクターを2個一組で扱います。キャラクターの合計数が奇数個の場合、Epson バーコードフォントは自動的にキャラクターの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。</td></tr>
</table>

NW-7

フォント名		EPSON NW-7	EPSON NW-7 CD	EPSON NW-7 Num	EPSON NW-7 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター（入力しない場合） • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
	印刷			A1234567A	A12345674A
備考		• JIS X 0503 • スタート / ストップキャラクターのどちらかを入力すると、もう一方も同じになるように自動的挿入されます。スタート / ストップキャラクターを入力しない場合は、両方に自動的に「A」が自動挿入されます。			

郵便番号（カスタマーバーコード）

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON J-Postal Code</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td>数字（0 ～ 9）、英文字（A ～ Z）、記号（－）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>8 ～ 11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td>• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時の－（ハイフン）の削除
• スタート / ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>123-4567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1 2 3 – 4 5 6 7</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>• 郵便番号（3桁）－郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）を入力します。住所表示番号は入力時の桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たないときは、13 桁になるように末尾にコードが挿入されます。
• 印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
</table>

GS1-128(EAN-128)

フォント名		EPSON EAN128
OCR-B		あり
チェックデジット		あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9)、英文字（A ～ Z） 括弧 (　) は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。英文字は大文字のみサポートしますが、入力は小文字で行います。
桁数		アプリケーション識別子 (AI) により桁数が異なります。 01：GTIN（グローバルトレードアイテムナンバー） 4桁「(01)」＋ 13 桁（数字） 17：バッチ / ロットナンバー 4桁「(17)」＋6桁（数字） 10：保証期限日 4桁「(10)」＋最大 20 桁（英数字） 30：数量 4桁「(30)」＋最大８桁（数字）
入力可能サイズ		36pt 以上
読み取り保証サイズ		36pt、72pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左／右クワイエットゾーン • スタート／ストップキャラクター • FNC1 キャラクター （Code128 との識別、および可変長アプリケーション識別子用データの区切りのため） • コードセットの変更キャラクター • チェックデジット
例	入力	(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)abc
	画面表示	(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)ABC
	印刷	(01)14912345678901(17)990101(30)12(10)ABC
備考		コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときは、自動的にコードセットの変換コードが挿入されます。

標準料金代理収納

フォント名		EPSON EAN128_AI91
OCR-B		あり
チェックデジット		あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）、記号（－） 括弧（　）は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。 ハイフンは、入力する数字間のセパレーターとして使用します。
桁数		４桁「(91)」＋ 46 桁（数字間の「-」を含む）
入力可能サイズ		48pt 以上
読み取り保証サイズ		48pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • FNC1 キャラクター（Code128 との識別のために挿入します。） • チェックデジット
例	入力	(91)912345-01234567890123456789O-1-010331-0-123000
	画面表示	(91)912345-01234567890123456789O-1-010331-0-123000
	印刷	(91) 912345-012345678901234567890 1 010331-0-123000-3
備考		コンビニエンスストアなどで扱う請求書用シンボル

データ作成時のご注意

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーラインなど）、網掛けはしないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転は、90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔は変更しないでください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。

  例）文字間隔の自動調整
  　　行末に存在するスペース削除
  　　連続する複数個のスペースをタブなどに変換
  　　記号の変換
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクターを自動的に追加するため、バーコードの長さが入力時よりも長くなることがあります。バーコードと周囲の文字が重ならないように注意してください。
- 一行に2つ以上のバーコードを入力するときは、バーコード間をタブで区切ってください。スペースで区切るときは、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。バーコードフォントでスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となってしまいます。
- 入力したキャラクターの桁数が大きい場合、バーコードの高さを、全長の 15%以上になるように自動的に調整します。バーコードの周囲に文字が入っているときは、バーコードと重ならないように間隔を空けてください。（Code39/Code128/Interleaved 2 of 5/NW-7/GS1-128、標準料金代理収納）
- アプリケーションソフトで、改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定にしておくことをお勧めします。

印刷時のご注意

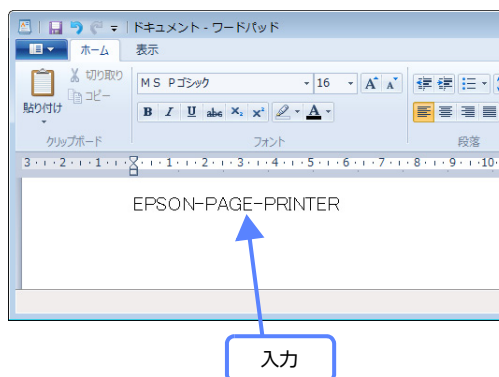
- トナーの濃度や紙質あるいは、お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れないことがあります。お使いの読み取り機で認識テストをしてからご利用いただくことをお勧めします。
- Epson バーコードフォントは、本機に付属しているプリンタードライバーでのみ印刷可能です。
- プリンタードライバーで、以下の通り設定してください。

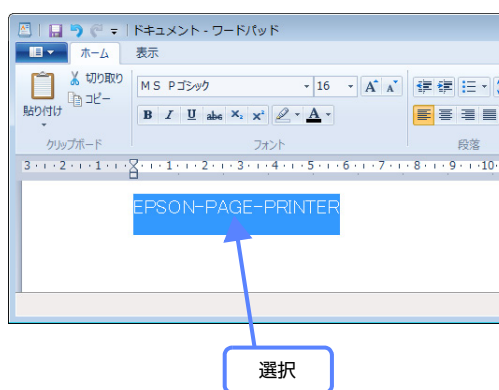
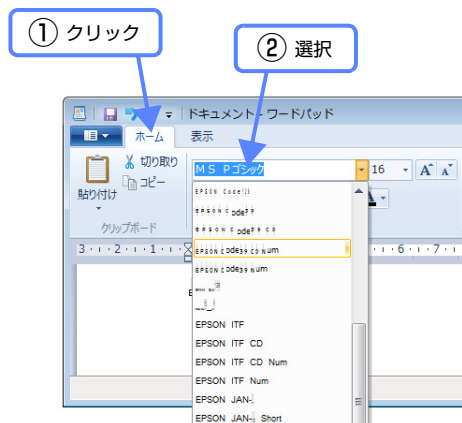
画面	項目	設定値
基本設定	割付印刷	チェックなし（OFF）
応用設定	拡大 / 縮小	チェックなし（OFF）
応用設定（応用設定－詳細設定）	印刷品質	きれい（600dpi）
応用設定－詳細設定	トナーセーブ	チェックなし（OFF）

- プリンタードライバーで、［拡張設定］の［バーコードモード］にチェックすると、バーコードをより鮮明に印字できます。

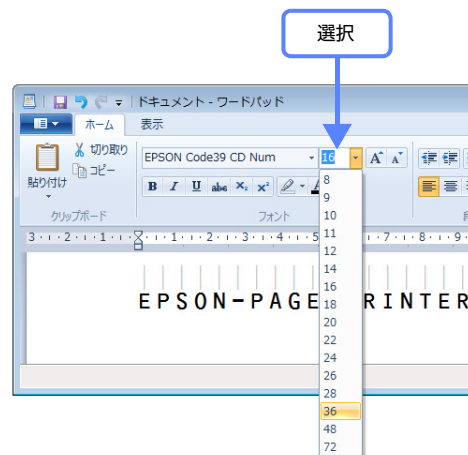
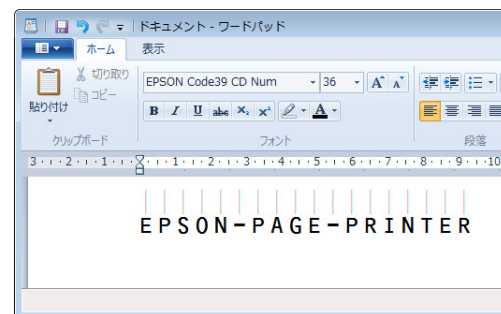
バーコード作成 / 印刷の手順

ここではWindows 7のワードパッドを例に、Epsonバーコードフォントの作成と印刷の手順を説明します。

1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字をすべて半角（1Byte）で入力します。**

2 **入力した文字を選択します。**

選択した範囲が反転表示になります。

3 **［ホーム］タブの［フォント］グループで、印刷したい Epson バーコードフォントを選択します。**

4 **フォントサイズを変更します。**

推奨または使用可能なフォント（キャラクター）サイズは、バーコードフォントの種類と OS のバージョンによって異なります。

☞ 38 ページ「バーコードフォントの種類」

5 **入力した文字が、図のように表示されます。**

6 **印刷を実行します。**

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

入力したデータが不適当な場合などプリンタードライバーがエラーと判断すると、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

以上で終了です。

TrueType フォントの使い方

付属のソフトウェアディスクには、Epson TrueType フォントと OCR-B* TrueType フォントが収録されています。インストールすると、アプリケーションソフトで使用できる書体が追加され、より表現豊かな文書を作成することができます。

* 光学的文字認識に用いる目的で開発され、JISX9001 に規定された書体の名称。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

ソフトウェアディスクに収録されているフォントは以下の通りです。

Epson TrueType フォント

フォント名	印刷例
EPSON 行書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 教科書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 正楷書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 丸ゴシック体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太角ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太明朝体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太行書体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太丸ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント

OCR-B TrueType フォント

フォント名	印刷例
OCR-B	1234567890

ソフトウェアディスクに収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B の規格外の文字も含まれています。

読み取り用に使用するときは、事前に読み取り機で読み取れることを確認してください。トナー状況や用紙の種類によって読み取れないことがあります。OCR-B フォントの保証サイズは 12 ポイントです。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除し、コンピューターを再起動してからインストールしてください。

☞ 52 ページ「ソフトウェアの削除」

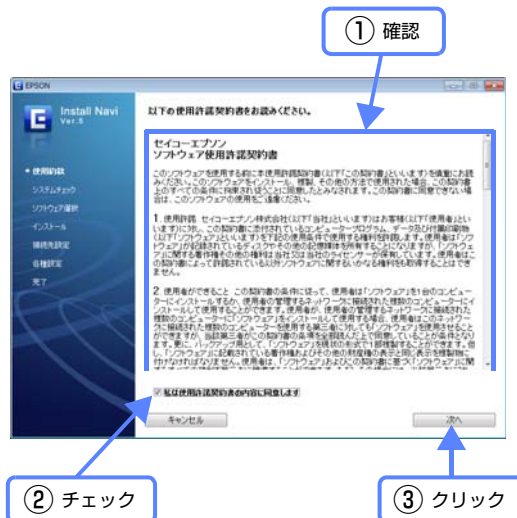
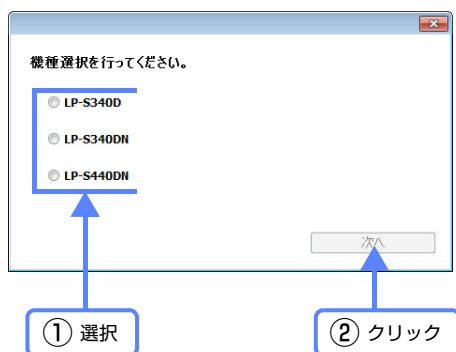
1 **Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。**

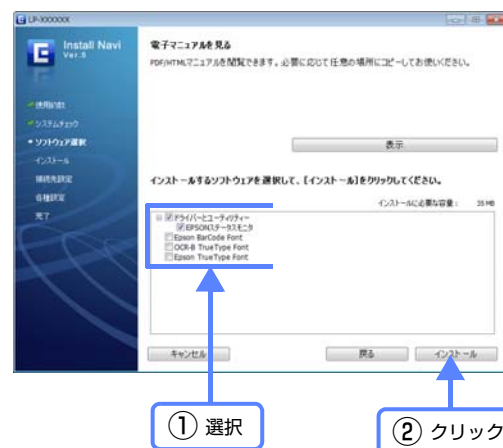
① ［自動再生］画面で発行元が SEIKO EPSON Corporation であることを確認してからクリックします。

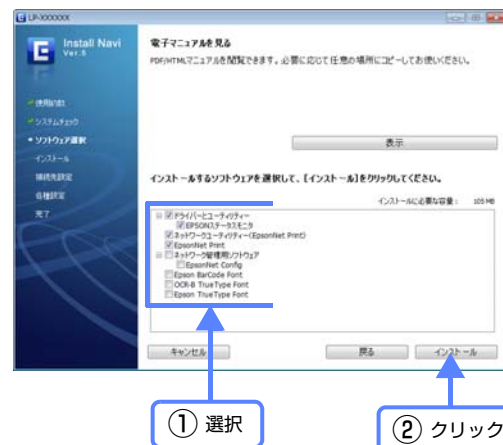
② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］または［はい］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

2 に進みます。

2 **使用許諾契約書を確認し、［私は使用許諾契約書の内容に同意します］にチェックを付けて［次へ］をクリックします。**

3 **機種名を選択して［次へ］をクリックします。**

4 **インストールするソフトウェアを選択して、［インストール］をクリックします。**

LP-S340D：

LP-S340DN/LP-S440DN：

5 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

ここではプリンタードライバーの削除を例に説明します。

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、ソフトウェアを削除してください。
- 削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

Windows 8/Windows Server 2012：
画面の左下隅で右クリックして、表示されたメニューから［コントロールパネル］をクリックします。

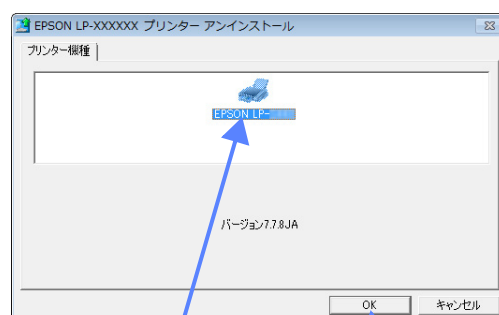
3 **［プログラムのアンインストール］をクリックします。**

Windows XP/Windows Server 2003：
［プログラムの追加と削除］をクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］をクリックします。**

削除したい機種名のプリンタードライバーを選択すると、EPSON ステータスモニタも一緒に削除します。EPSON ステータスモニタだけを削除したいときは、「EPSON ステータスモニタ」を選択してください。

Windows XP/Windows Server 2003：
［プログラムの変更と削除］をクリックしてから削除するソフトウェアを選択し［変更と削除］をクリックします。

5 **本機のアイコンを選択して［OK］をクリックします。**

6 **画面の指示に従って作業を進めます。**

7 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**

削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動させてください。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除
☞52 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

↓

ファイルを解凍してインストール

Mac OS X での使い方

付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。用紙や印刷の設定をする前に、[システム環境設定] ー [プリントとファクス] または [プリントとスキャン] で本機を選択してください。セットアップ時に選択してから変更していなければ、再選択する必要はありません。

☞『セットアップガイド』（冊子）―「7. コンピューターの接続と設定」

ページ設定

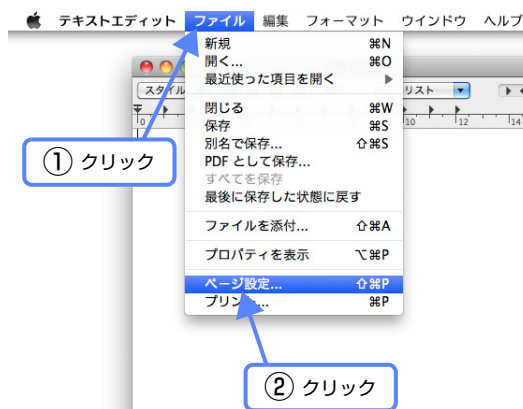
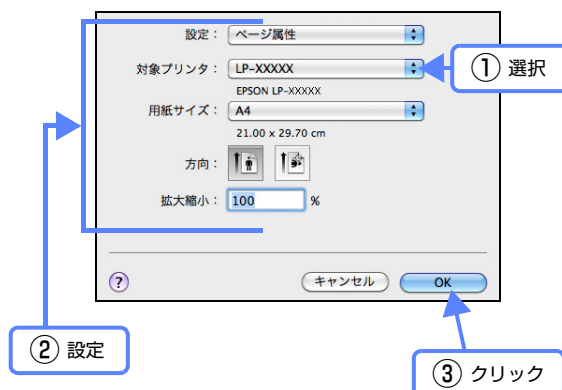
アプリケーションソフトで印刷データを作成するときに、プリンタードライバーの [ページ設定] 画面で、用紙サイズなどを設定します。

参考

Mac OS X v10.5.8 ～ v10.8.x は、アプリケーションソフトによっては [ページ設定] 画面が表示されません。その場合は、[プリント] 画面で設定してください。

1 [ファイル] メニューから [ページ設定 ...] を選択します。

アプリケーションソフトによってメニュー名が異なります。

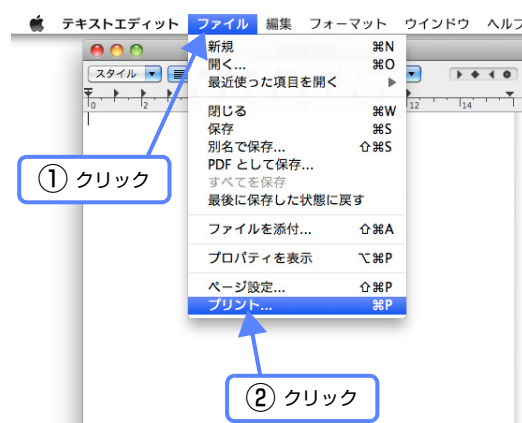
「テキストエディット」の例

2 [対象プリンタ] から本機を選択して必要な項目を設定し、[OK] をクリックします。

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

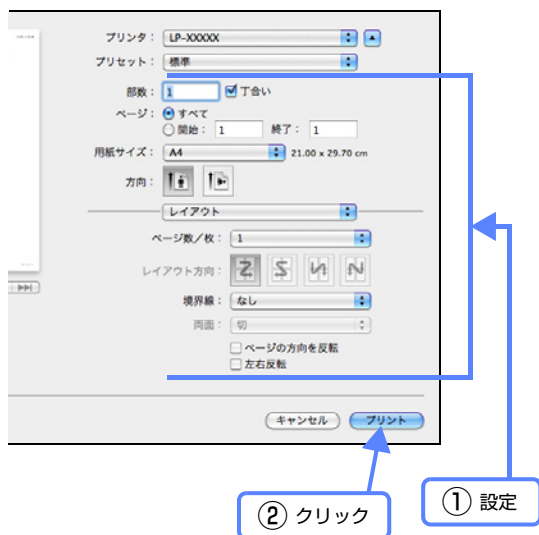
☞ 55 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

プリント設定

作成したデータを印刷するときは、[プリント ...] 画面で印刷関連の設定をします。

1 [ファイル] メニューから [プリント ...] を選択します。

2 **必要な項目を設定し、［プリント ...］をクリックします。**
印刷が実行されます。
アプリケーションソフトによっては、独自の設定画面を表示するものもあります。

Mac OS X：

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。
☞ 55 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

ヘルプの見方

プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。

調べたい項目がある画面の ? をクリックすると、ヘルプが表示されます。

［プリント］画面の例

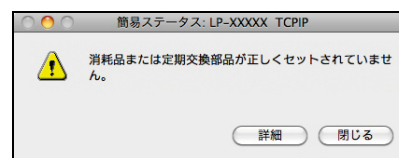
プリンターの監視

プリンターの状態（エラーや消耗品の残量、印刷の進行状況など）がコンピューター上で確認できます。これは、プリンタードライバーとともにインストールされる EPSON ステータスモニタの機能です。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、EPSON ステータスモニタの［簡易ステータス］画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

エラーが解消されると、［簡易ステータス］画面は自動的に閉じます。

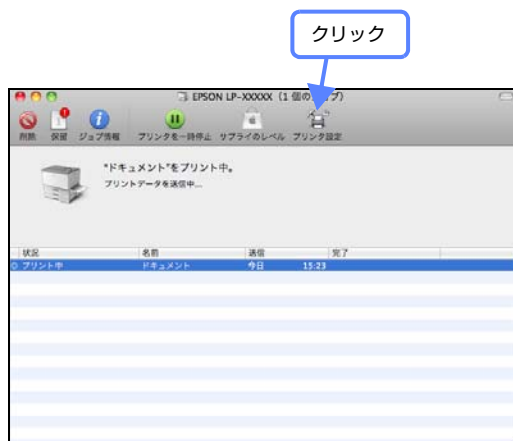
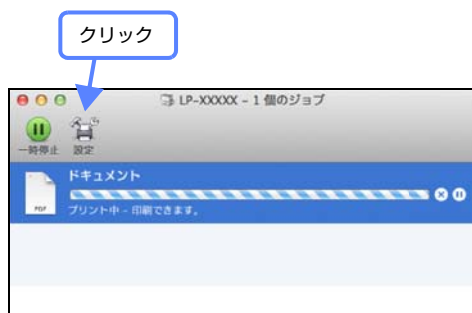
［簡易ステータス］画面

［詳細ステータス］画面

プリンターの状態の確認

［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

Mac OS X：

1 **［システム環境設定］－［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］から本機を選択し、［プリントキューを開く ...］をクリックします。**

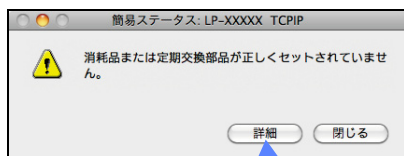
2 **プリントキュー画面の［プリンタ設定］または［ユーティリティ］をクリックします。**

Mac OS X v10.8.x：
プリントキュー画面の［設定］をクリックします。

3 **［ユーティリティ］－［プリンタユーティリティを開く］をクリックします。**

Mac OS X v10.5.x：
4 に進みます。

4 **［ステータス］、［交換情報］、［ジョブ情報］のいずれかを選択して切り替えます。**
クリックして画面を切り替えます。

以上で終了です。

各画面の概要

[簡易ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。[詳細] をクリックすると [詳細ステータス] 画面が表示されます。

[詳細ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

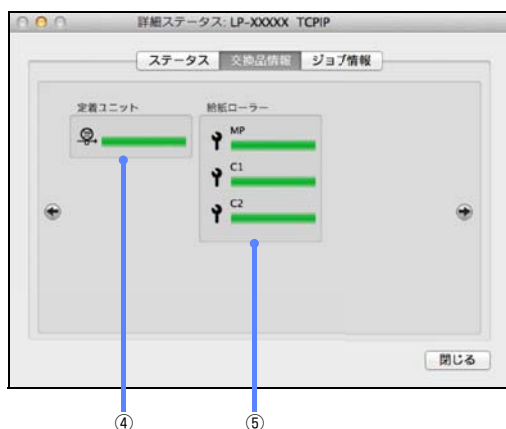
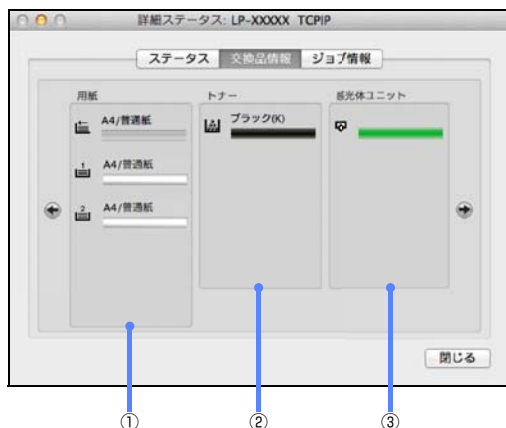
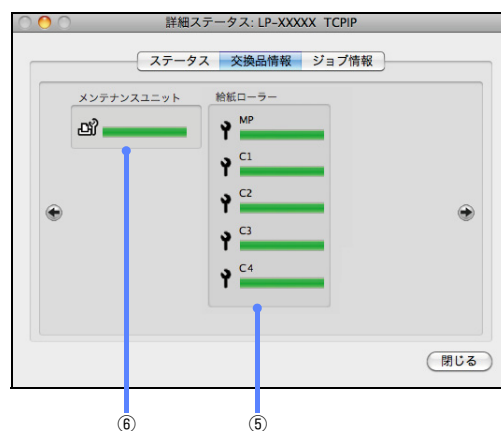
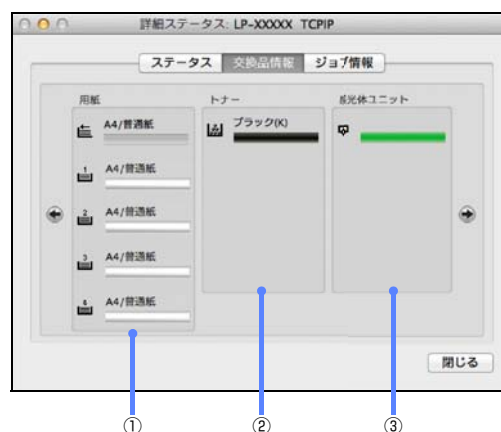
①アイコン / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストを表示します。エラーが発生したときは、対処方法を表示します。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面内の表示切り替えボタン［ ］/［ ］をクリックすると、画面が切り替わります。

LP-S340D/LP-S340DN：

LP-S440DN：

①用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

②トナー

トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③感光体ユニット

感光体ユニットの寿命の目安を表示します。感光体ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

④定着ユニット

定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤給紙ローラー

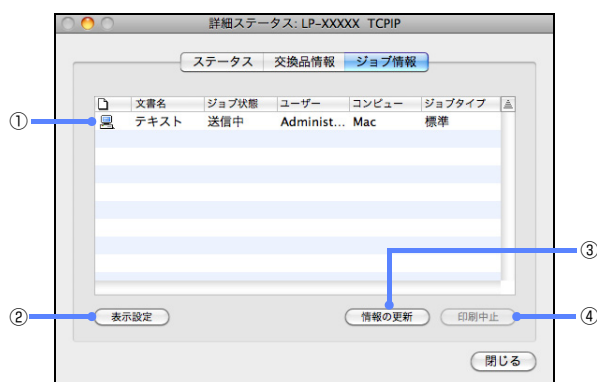
給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑥メンテナンスユニット

メンテナンスユニットの寿命の目安を表示します。メンテナンスユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

[ジョブ情報]画面

ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

プリントサーバーを介さないネットワーク接続（Bonjour、EPSON TCP/IP による接続）の場合に使用できます。

①ジョブリスト

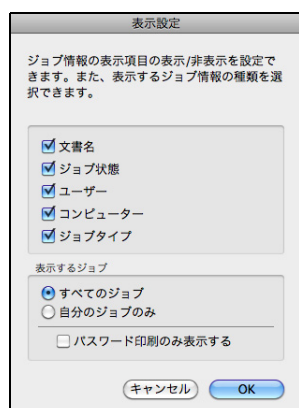
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

②[表示設定]ボタン

ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。

③[情報の更新]ボタン

最新のジョブ情報を表示します。

④[印刷中止]ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、[印刷中止］をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

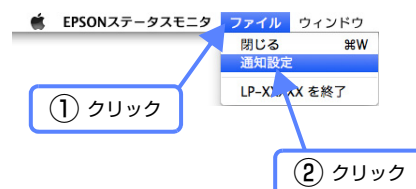
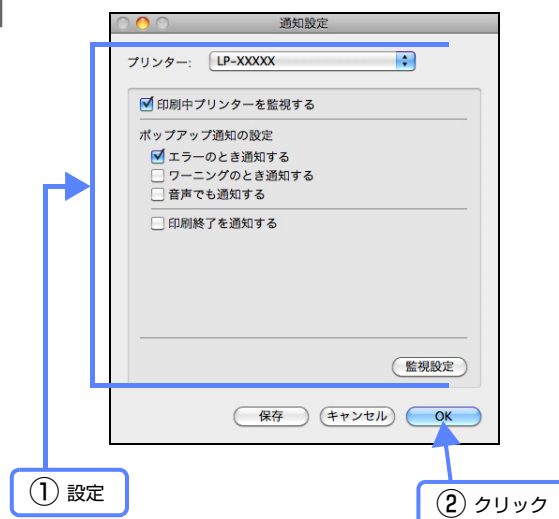
監視・通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するかなどを設定します。

設定方法は以下の通りです。

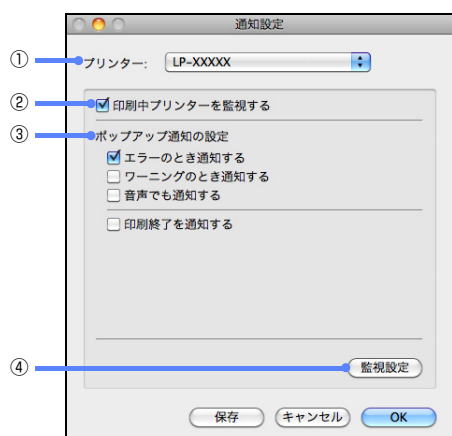
1 **EPSON ステータスモニタを起動します。**

☞ 56 ページ「プリンターの状態の確認」

2 **EPSON ステータスモニタの[ファイル]メニューから［通知設定］をクリックします。**

3 **必要な項目を設定します。**

設定項目の詳細は以下を参照してください。

☞ 60 ページ「[通知設定］画面」

以上で終了です。

[通知設定]画面

①プリンター

複数プリンターを監視しているときに、設定を行うプリンターを切り替えます。

②印刷中プリンターを監視する（Mac OS X 10.5.8 ～ 10.6.x のみ）

印刷中にプリンターを監視します。

③ポップアップ通知の設定

エラーやワーニング発生時に［簡易ステータス］画面で知らせるかどうかを設定します。

項目	内容
エラーのとき通知する	エラー発生時に通知します。
ワーニングのとき通知する	ワーニング発生時に通知します。
音声でも通知する	お使いのコンピューターのサウンド機能が有効な（消音でない）ときに、エラーやワーニングを音声でも通知します。
印刷終了を通知する	印刷が終了すると以下の画面を表示して通知します。 LP-XXXXX TCPIP 印刷を終了しました。 ユーザー名 : Administrator 文書名 : ドキュメント 印刷部数 : 1 枚 コンピューター名 : Admin 通知数 : 1 <<前の印刷 閉じる ジョブ管理機能をサポートしていない環境では設定できません。

④［監視設定］ボタン

［監視設定］をクリックすると、監視する間隔（ローカル接続時 6 ～ 60 秒 / ネットワーク接続時 15 ～ 60 秒）を設定できます。なお、［初期値に戻す］をクリックすると、監視間隔を初期値に戻します。

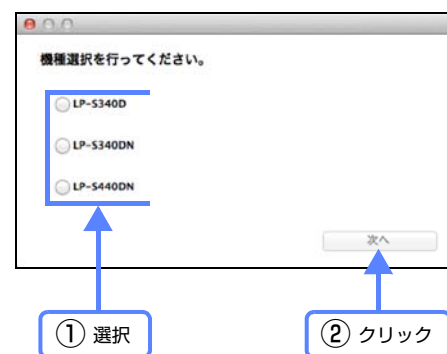
ソフトウェアを選択してインストール

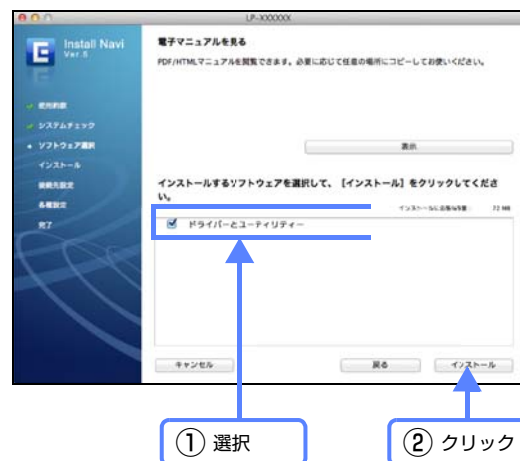
セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

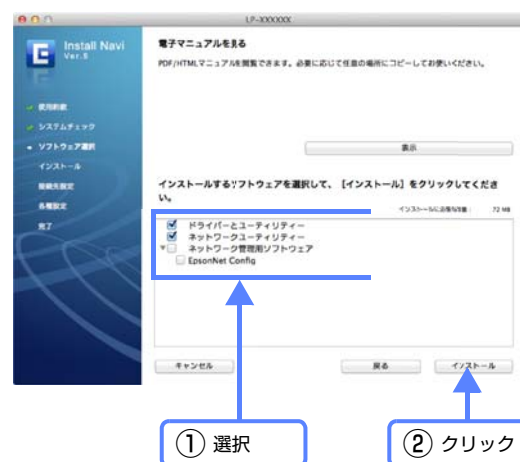
ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除してからインストールをし、[プリントとファクス] または [プリントとスキャン] で本機を選択し直してください。

☞ 62 ページ「ソフトウェアの削除」

1 Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし開いた画面で、[Install Navi] をダブルクリックします。

2 使用許諾契約書を確認し、[私は使用許諾契約書の内容に同意します] にチェックを付けて [次へ] をクリックします。

3 機種名を選択して [次へ] をクリックします。

4 インストールするソフトウェアを選択して、[インストール] をクリックします。

LP-S340D：

LP-S340DN/LP-S440DN：

5 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

削除するには管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。

ソフトウェアの削除は「Uninstaller」を使います。

再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

1 **ソフトウェアディスクをコンピューターにセットします。**

2 **表示されたフォルダーの画面を下にスクロールして、[Uninstaller] をダブルクリックします。**

インストールされているエプソン製のソフトウェアが表示されます。

> 参考
> Uninstaller はエプソンのホームページからダウンロードすることもできます。
> アドレス　http://www.epson.jp/

3 **削除するソフトウェアにチェックを付けて、[アンインストール] をクリックします。**

> 参考
> - Uninstaller は、ご使用のコンピューターにインストールされているエプソン製プリンタードライバーをすべて削除します。複数のエプソン製プリンターをご使用の場合は、削除した後に、ご使用のプリンタードライバーを再インストールしてください。
> - ソフトウェア一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstaller では削除できません。[アプリケーション] − [Epson Software] フォルダーから、ソフトウェアのアイコンを [ゴミ箱] フォルダーにドラッグ & ドロップして削除してください。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

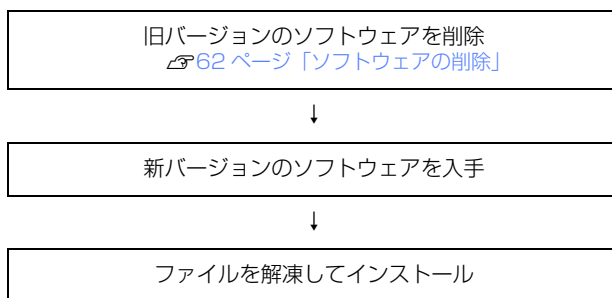
ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除
☞62 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

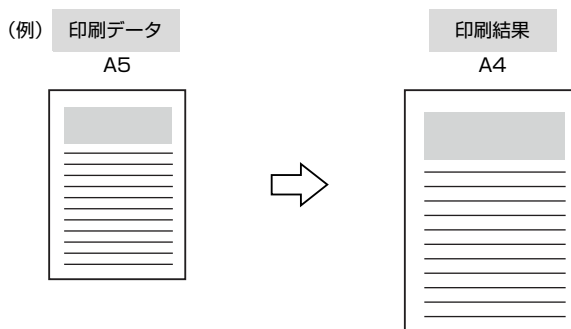
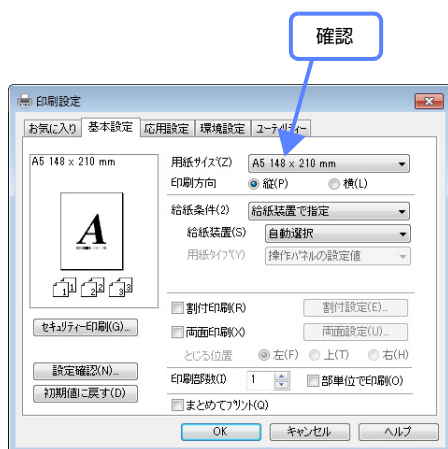
↓

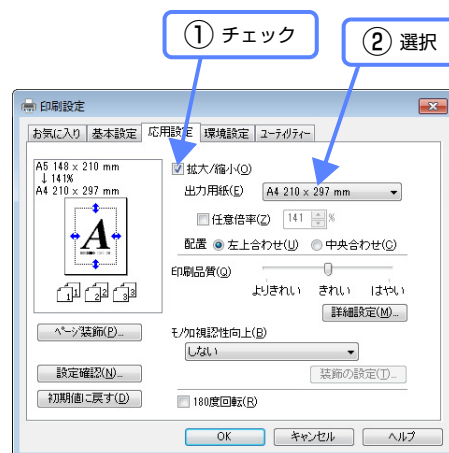
ファイルを解凍してインストール

拡大 / 縮小

プリンタードライバーの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、アプリケーションソフトで作成したデータのサイズと異なるサイズで印刷できます。印刷したい用紙のサイズを指定するだけで、用紙の大きさに合わせて自動的に拡大 / 縮小します。また、拡大 / 縮小率を任意に設定することもできます。

Windows の設定画面を例に説明します。プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］が［A5］になっていることを確認します。

2 ［応用設定］画面で、［拡大 / 縮小］をチェックして［出力用紙］から［A4］を選択します。

- ［配置］は、縦横比の違うサイズに拡大 / 縮小する際に設定してください。A5 から A4 など、縦横比が同じ場合は、どちらを選択しても印刷結果は同じです。
- ［任意倍率］をチェックすると、任意の倍率が指定できます。チェックしなければ、用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小されます。

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

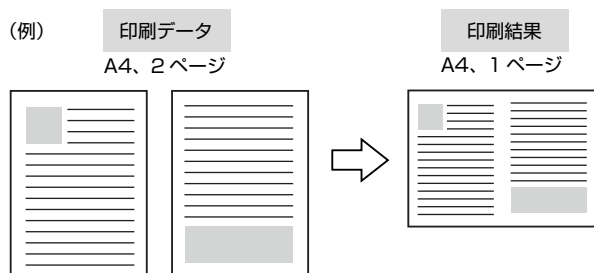
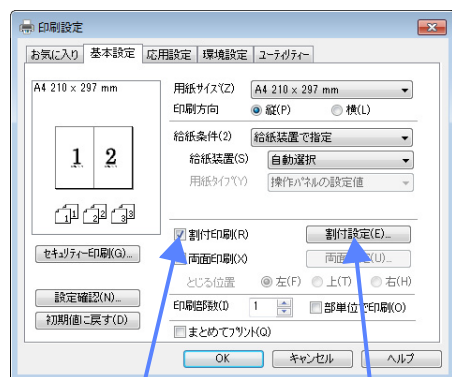
以上で終了です。

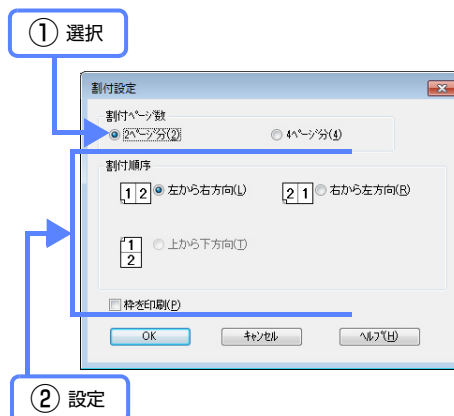
複数ページを１ページに割り付け

プリンタードライバーの［割付印刷］機能を使用すると、2ページまたは４ページを１ページに割り付けて印刷できます。
Windows の設定画面を例に説明します。プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

2ページ割り付け

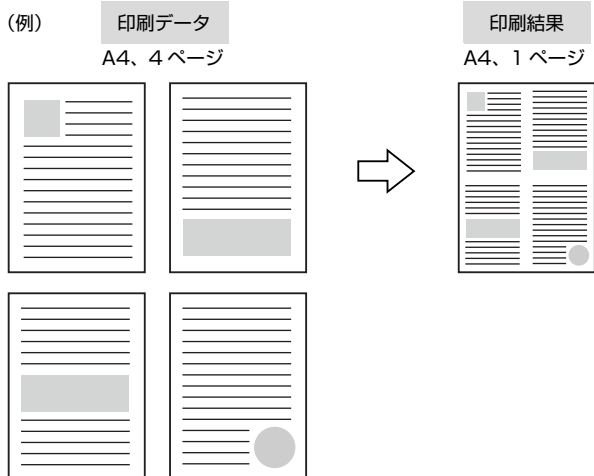
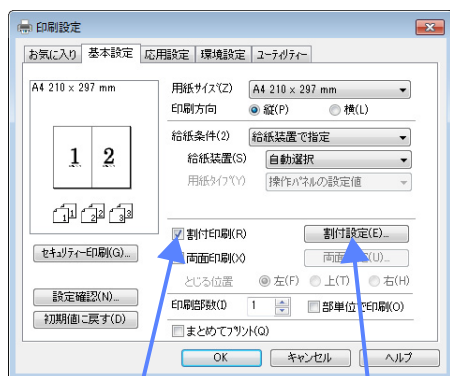
２ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。
以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。**

2 **［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［2ページ分］を選択します。**

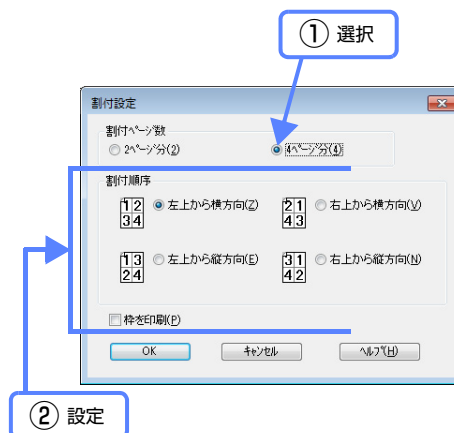
必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

Windows では、［お気に入り］タブにあらかじめ登録済みの［2 面割付印刷］か［エコモード（2 面割付）］を選択すると、２ページ割り付け印刷ができます。
ただし、［エコモード（2 面割付）］は両面印刷も設定されます。

4ページ割り付け

４ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。
以下に設定例を紹介します。

1　プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

2　［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［4 ページ分］を選択します。

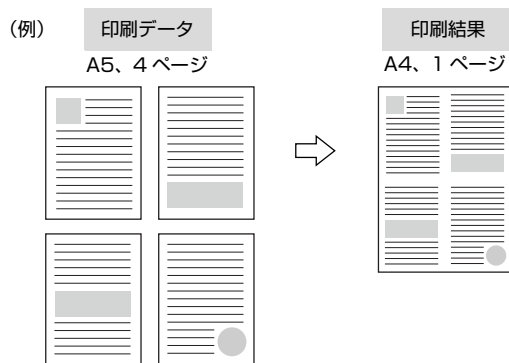
必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

3　［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

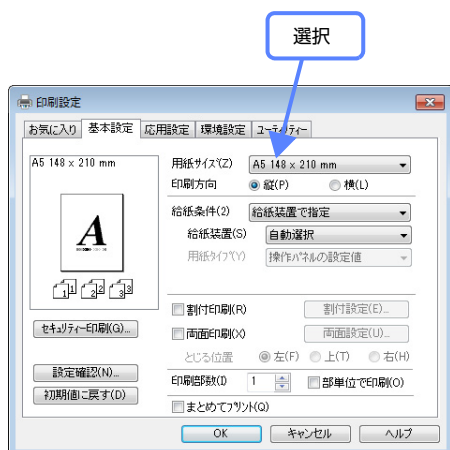
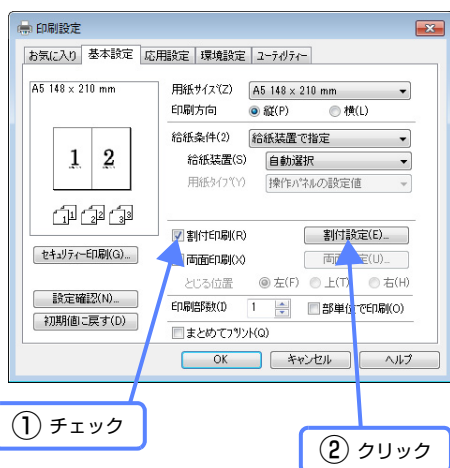
以上で終了です。

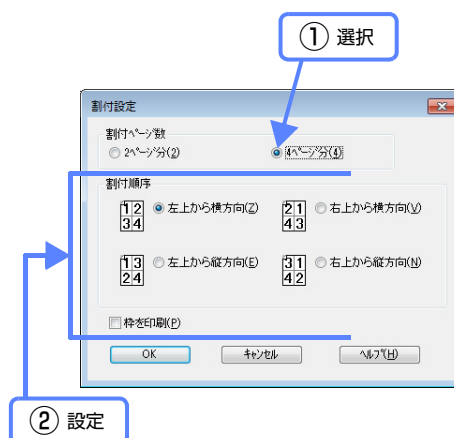
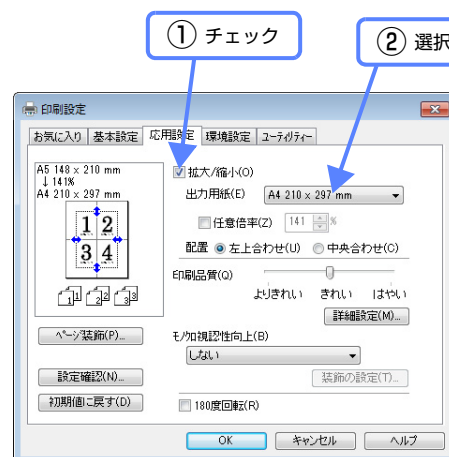
Windows では、［お気に入り］タブにあらかじめ登録済みの［エコモード（4 面割付）］を選択すると、両面に４ページ割り付け印刷ができます。

出力用紙サイズを指定

［拡大 / 縮小］機能を併用すると、印刷する用紙サイズを自由に設定できます。

以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A5］を選択します。**

ここでは、印刷データの用紙サイズを設定します。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。**

3 **［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［4ページ分］を選択します。**

必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

4 **［応用設定］画面で［拡大 / 縮小］をチェックし、［出力用紙］から［A4］を選択します。**

5 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

両面印刷

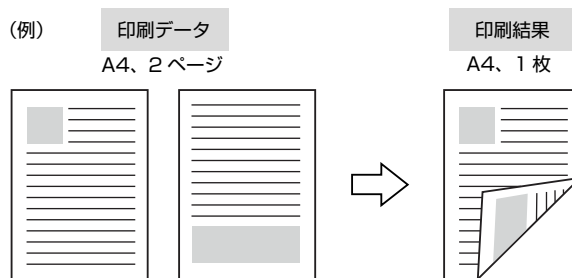
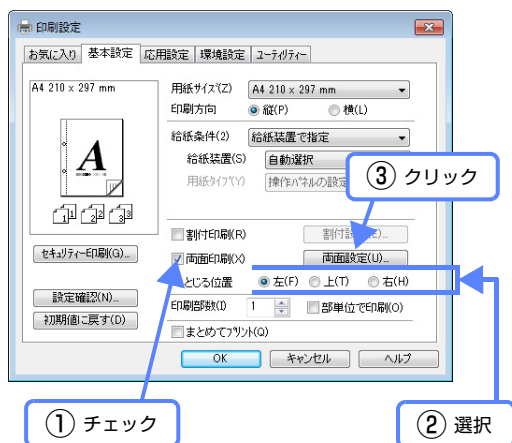
プリンタードライバーの［両面印刷］機能を使用すると、用紙の両面に印刷ができます。

両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

Windows の設定画面を例に説明します。プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［とじる位置］を選択して［両面設定］をクリックします。**

2 **［両面印刷設定］画面で必要項目を設定します。**

［製本する］の詳細は、以下を参照してください。

☞ 68 ページ「製本印刷」

3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

Windows では、［お気に入り］タブにあらかじめ登録済みの［エコモード（2 面割付）］か［エコモード（4 面割付）］を選択すると、割り付け印刷とあわせて両面印刷ができます。

製本印刷

プリンタードライバーの［両面印刷］機能を使用すると、製本用にページを並べ替えた印刷ができます。両面に2ページずつ印刷されますので、二つ折りにしてとじるだけで簡単に冊子を作ることができます。

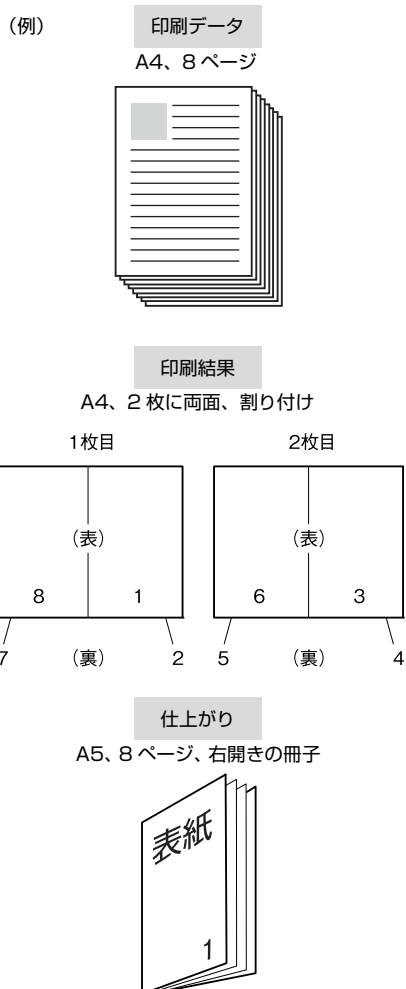
両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

Windows の設定画面を例に説明します。プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

全ページまとめて二つ折り

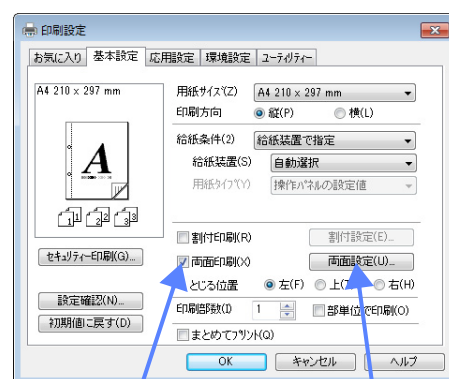
ページ数が少なく、全ページを重ねて二つ折りにできるときは、この方法で印刷します。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、2 ページずつ両面印刷します。

以下に設定例を紹介します。

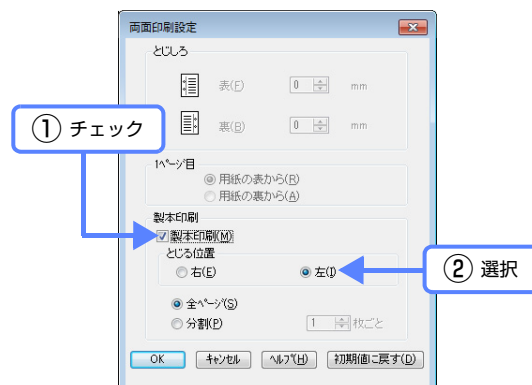
（例）　印刷データ
A4、8 ページ

印刷結果
A4、2 枚に両面、割り付け

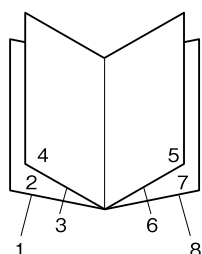
仕上がり
A5、8 ページ、右開きの冊子

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。**

参考

［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、2 で製本印刷の設定をすると無効になります。

2 **［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。**

3 ［全ページ］を選択します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

5 印刷された用紙を重ね、1 ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

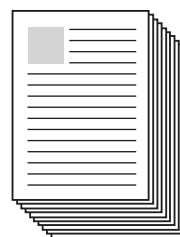
ページを分割して二つ折り

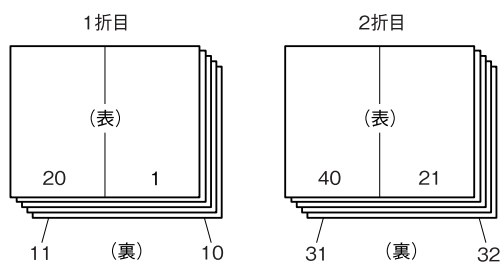
ページ数が多いときなどに、数枚ずつ分割して二つ折りにし、最後に１冊にまとめる方法です。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、２ページずつ両面印刷します。

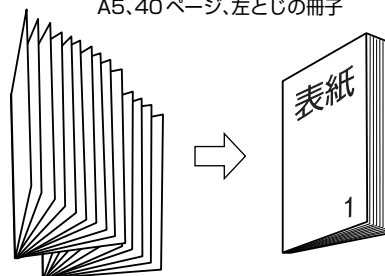
以下に設定例を紹介します。

（例）

印刷データ

A4、40ページ

印刷結果

A4、10 枚に両面、割り付け 5 枚ずつ二つ折りにするようにページを並べ替え

仕上がり

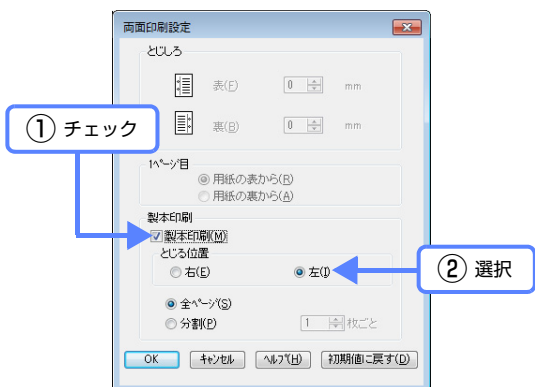
A5、40 ページ、左とじの冊子

表紙

1

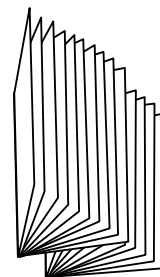
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

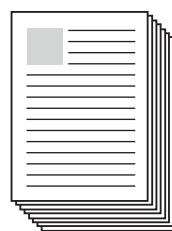
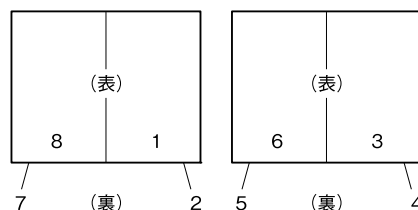
［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、2 で製本印刷の設定をすると無効になります。

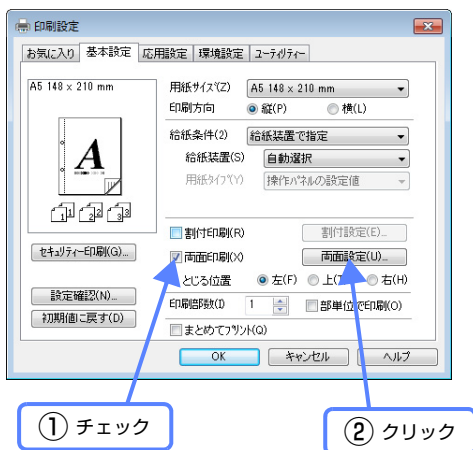
2 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。

3 ［分割］を選択し、［5 枚ごと］に設定します。

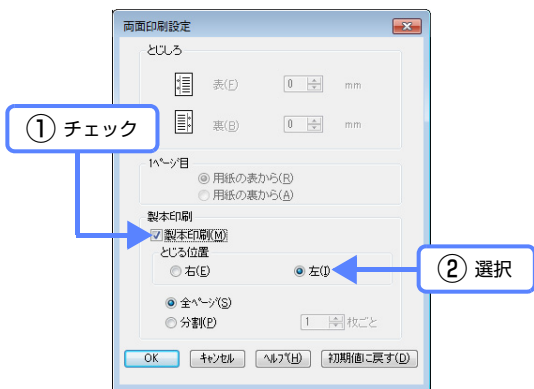
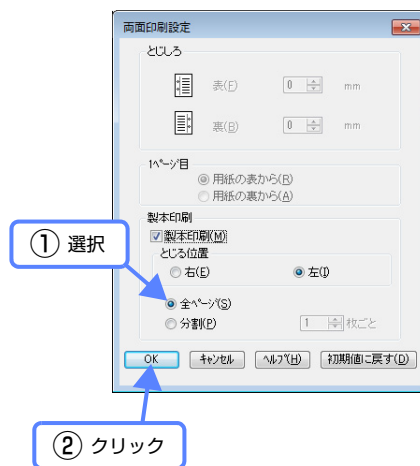
4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

5 印刷された用紙を5枚1組にして重ね、それぞれを二つ折りにしてから重ねてとじます。

以上で終了です。

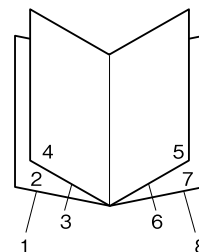
出力用紙サイズを指定

「拡大／縮小」機能を併用して、出力用紙サイズを設定できます。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A5］を選択します。

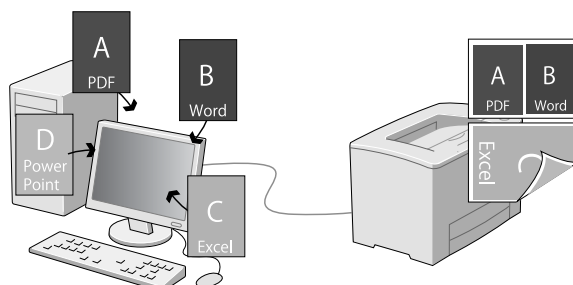
2 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

> **参考**
> ［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、3 で製本印刷の設定をすると無効になります。

3 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。

4 ［全ページ］を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。

5 ［応用設定］画面で［拡大 / 縮小］をチェックし、［出力用紙］から［A4］を選択します。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

7 印刷された用紙を重ね、１ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

異なるデータを 1 つにまとめて印刷

まとめてプリント機能を使うと、異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 回にまとめて印刷できます。まとめたデータは、印刷順序や両面、割り付けなどのレイアウトをページ単位で自由に調整できます。イメージを確認しながら調整できるので、簡単に思い通りのレイアウトで印刷できます。

まとめたいデータを一覧にためる

まとめたい印刷ジョブを「まとめてプリント」機能で選択するために、各アプリケーションソフトから印刷を実行します。

まとめてプリントは、かんたん設定 for Office からも設定できます。かんたん設定 for Office は、Version 1.0.1 以降をご使用ください。

1 印刷したいドキュメントをアプリケーションソフトで開き、印刷を実行するための設定画面からプリンタードライバーの［基本設定］画面を開きます。

2 ［まとめてプリント］にチェックを付けて、［OK］をクリックします。

!重要

プリンタードライバーの［環境設定］－［拡張設定］の［印刷領域拡張］にチェックが付いていると、本機能は使えません。

- ［色］／［印刷方向］／［割付印刷］／［両面印刷］の設定は、「まとめてプリント」の設定画面に反映されます。
- 上記を除く設定項目は、「まとめてプリント」時は無視され、初期値の設定で印刷されます。

3 印刷を実行します。

「まとめてプリント」機能が起動して、［スプールジョブ一覧］にジョブがたまります。

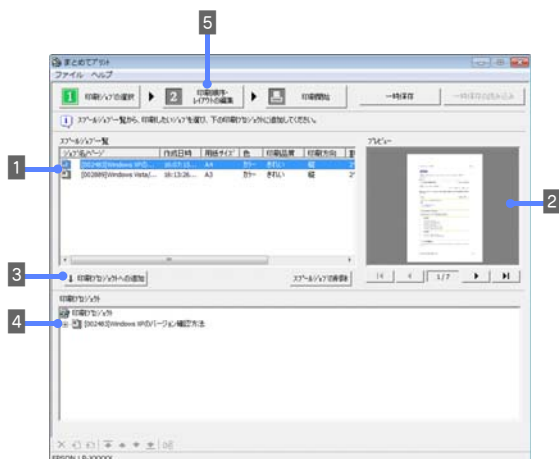
参考

［ユーティリティ］画面の［まとめてプリント］をクリックしても、「まとめてプリント」機能を起動できます。

4 まとめたい印刷ジョブごとに、1～3を繰り返します。

まとめたいジョブの印刷が終了したら、次にジョブを選択します。

印刷ジョブの選択

［印刷ジョブの選択］画面では、まとめたい印刷ジョブをプレビューで確認しながら選択できます。

1 ［スプールジョブ一覧］からまとめたいジョブやページを選択します。

- ジョブごとに、用紙サイズや割り付けなどの設定を確認できます。
- ［Shift］キーを押したまま選択すると、クリックした範囲のジョブやページを選択できます。
  ［Ctrl］キーを押したまま選択すると、クリックしたジョブやページだけを選択できます。

> **参考**
> 複数ページの印刷ジョブをダブルクリックするとツリー図が表示されます。まとめたいジョブをページ単位で選択できます。

2 必要に応じて［プレビュー］でドキュメントの内容を確認します。

ドキュメントが複数ページあるときは、［プレビュー］画面下のボタン（ |◀ ◀ 2/7 ▶ ▶| ）でページを切り替えできます。

3 ［印刷プロジェクトへの追加］をクリックします。

［スプールジョブの削除］をクリックすると、［スプールジョブ一覧］からジョブやページを削除できます。

> **参考**
> - ［スプールジョブ一覧］で選択したまま、ドラッグ＆ドロップしてもジョブやページを追加できます。ジョブは印刷プロジェクトの一番下に追加されます。
> - 処理に時間がかかる際は、進捗を示すプログレスバーが画面下部に表示されます。

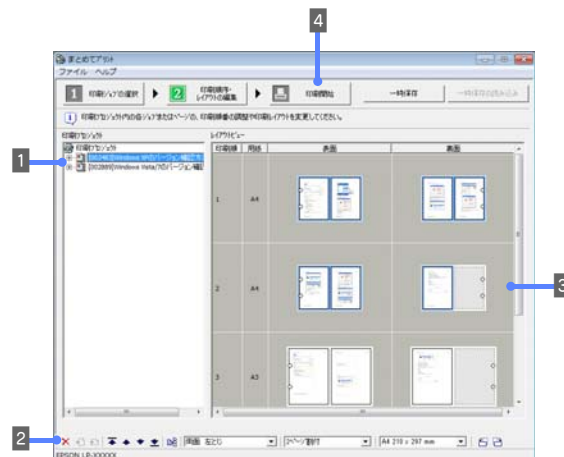
4 ［印刷プロジェクト］で、追加したジョブやページを確認します。

画面下のアイコンを使って、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。
さらにジョブやページを追加するときは、1 ～ 3 を繰り返します。

> **参考**
> ジョブやページをドラッグ＆ドロップして順番を移動できます。

5 ［印刷順序・レイアウトの編集］をクリックして次の手順に進みます。

印刷順序・レイアウトの編集

［印刷順序・レイアウトの編集］画面では、まとめる印刷ジョブのレイアウト（割り付け、用紙サイズ、片面／両面など）を変更できます。

1 ［印刷プロジェクト］でジョブやページを選択します。

右クリックして表示されるメニューから、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

2 ［ツールバー］でジョブまたはページごとの割り付け、片面／両面、用紙サイズの設定を変更します。

追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

3 ［レイアウトビュー］でページをドラッグ＆ドロップして順序やページ送りなどを調整します。

- 選択されているページは、青枠で表示されます。
- ドラッグ＆ドロップすると、ドロップした枠のレイアウト設定（割付印刷や両面印刷などの設定）が適用されます。レイアウト設定を変えずに順序を変更するときは、［印刷プロジェクト］で順序を変更してください。
- 白紙ページを作らないようにページを詰めてレイアウトされます（色（カラーまたはモノクロ）の設定が同じ場合）。
- 両面印刷を選択しているときは、パンチ穴を表示して綴じ方向を示します。

4 ［印刷開始］をクリックします。

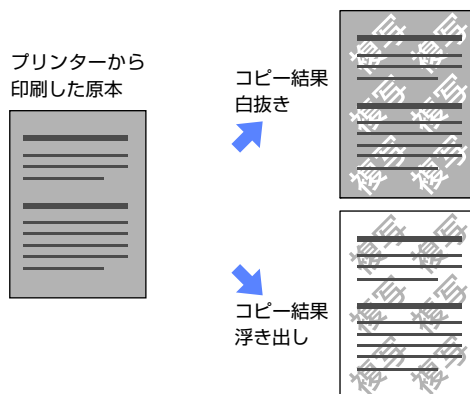
5 開いた画面で、すべての印刷プロジェクトに共通する印刷条件（給紙装置の設定やセキュリティー印刷など）を設定して、［OK］をクリックします。

以上で終了です。

！重要

片面と両面が混在するレイアウトにして印刷したときは、片面ページのレイアウトでも両面印刷と同じ動作をするため、消耗品の印刷枚数が少なくなることがあります。

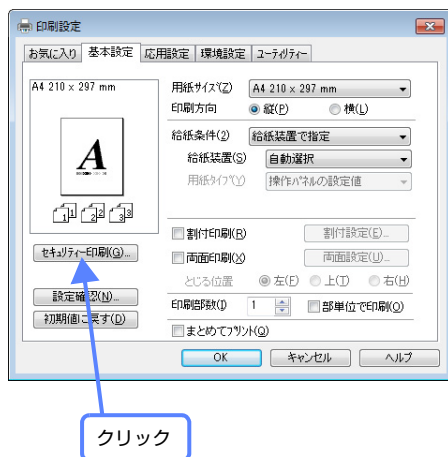
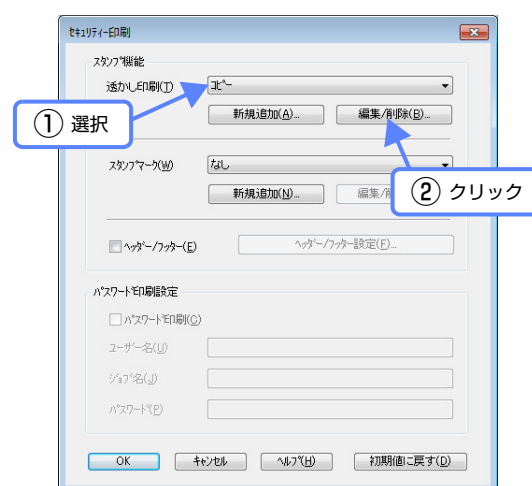
原本とコピーの区別（透かし印刷）

プリンタードライバーの［透かし印刷］機能を使うと、印刷文書の背景に透かし文字が印刷できます。透かし文字が印刷された原本をコピーすると、埋め込まれている文字が浮き上がったように印刷され、原本との区別が付くようになります。不正コピーの抑制などに有効です。

！重要
透かし印刷は、プリンターから出力した印刷物（原本）の不正コピーを抑制する機能であり、情報漏えいの防止自体を保証することはできません。
以下のような条件によって、透かし文字が濃すぎたり、印刷物の全面に透かし印刷されなかったり、コピーしたときに文字が浮き上がらないことがあります。
- コピー機、ファクス機、コピーに使用する入力機器（デジタルカメラやスキャナーなど）と出力機器（プリンターなど）の機種や設定、組み合わせ
- 本機のプリンタードライバーの設定、消耗品（トナーなど）の状態や出力する用紙種類

透かし文字の種類は、プリンタードライバーにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストが登録できます。
☞ 76 ページ「透かし文字の登録」
Windows の設定画面を例に説明します。

透かし印刷の設定

設定方法は以下の通りです。
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。
☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面の［透かし印刷］から印刷したい透かし文字を選択し、［編集 / 削除］をクリックします。

3 ［透かし編集］画面で透かし文字のサイズや角度、配置などを設定します。

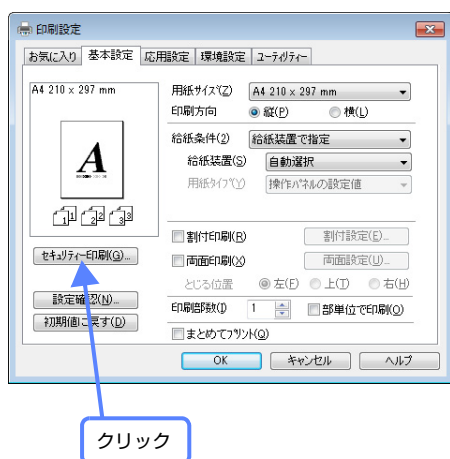
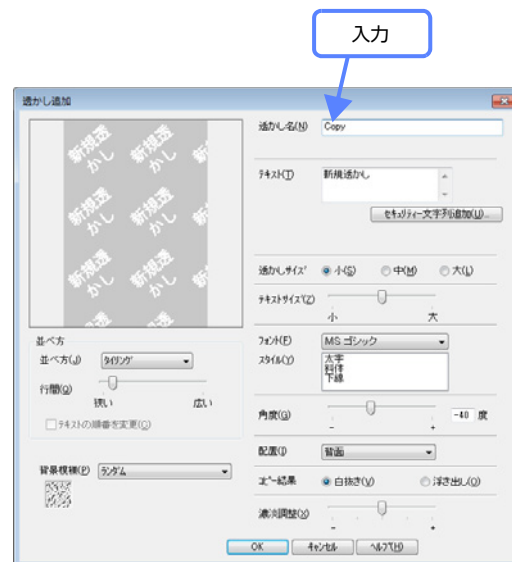
4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

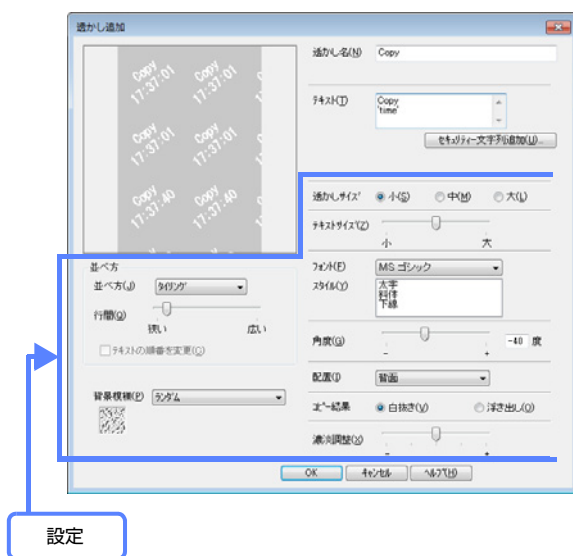
透かし文字の登録

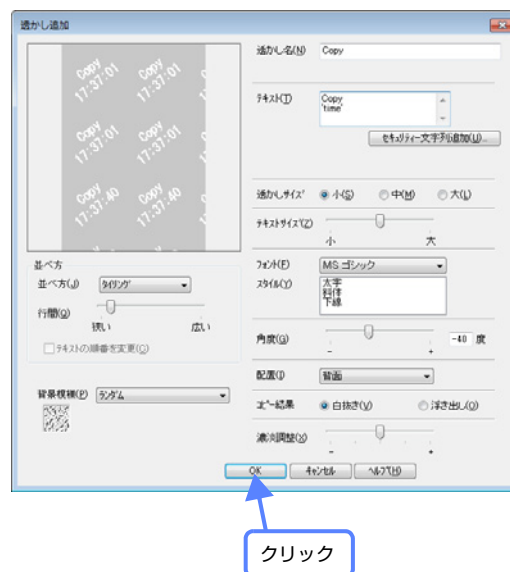
任意のテキストを透かし文字として登録する方法を説明します。
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。
☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［透かし追加］画面で［透かし名］に任意の登録名を入力します。

4 **［テキスト］に登録したい文字を入力します。**

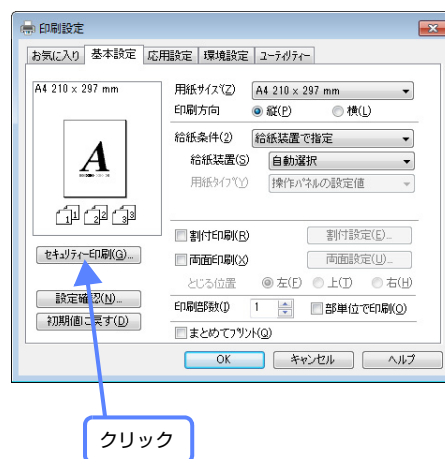
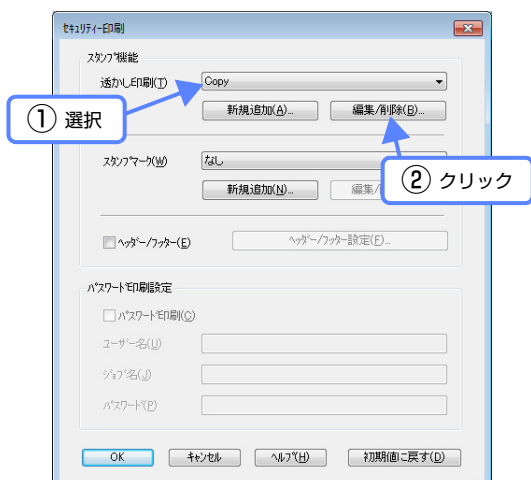
［セキュリティー文字列追加］をクリックすると、ユーザー名やコンピューター名、日付などが選択できます。

5 **透かし文字のサイズや角度、配置などを設定します。**

6 **［OK］をクリックして［透かし追加］画面を閉じます。**

登録した透かし文字がリストに登録されます。

以上で終了です。

透かし文字の削除

登録した透かし文字の削除方法を説明します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 ［セキュリティー印刷］画面で［透かし印刷］から削除したい設定を選択し、［編集 / 削除］をクリックします。

3 ［透かし編集］画面で［透かし名］に削除したい設定が表示されていることを確認し、［削除］をクリックします。

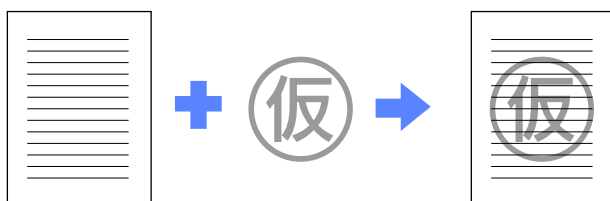
登録した任意の設定のみが削除できます。

4 確認画面で［はい］をクリックします。

登録した設定が削除されます。

以上で終了です。

背景に文字や画像を印刷(スタンプマーク)

プリンタードライバーの［スタンプマーク］機能を使うと、印刷文書の背景に「㊙」、「重要」、「㊐」などのスタンプマークを重ねて印刷できます。手作業でスタンプを押すなどの手間が省けて便利です。

スタンプマークの種類は、プリンタードライバーにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストまたはビットマップ画像（BMP）が登録できます。

☞ 80 ページ「テキストマークの登録」
☞ 81 ページ「ビットマップマークの登録」

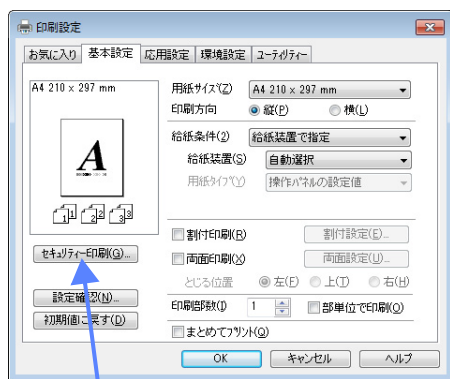
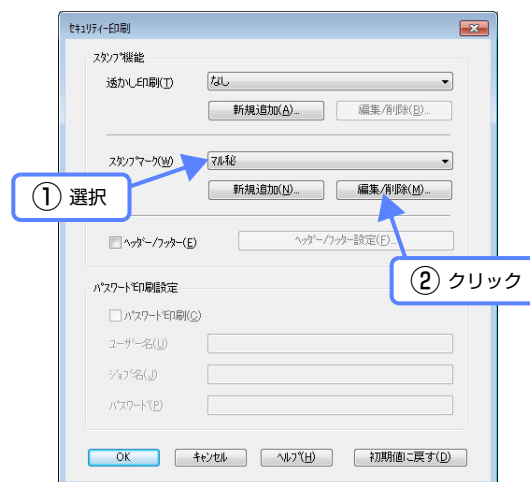
Windows の設定画面を例に説明します。

スタンプマークの設定

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面の［スタンプマーク］から印刷したいスタンプマークを選択し、［編集 / 削除］をクリックします。**

3 ［スタンプマーク編集］画面でスタンプマークのサイズや濃度、配置などを設定します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

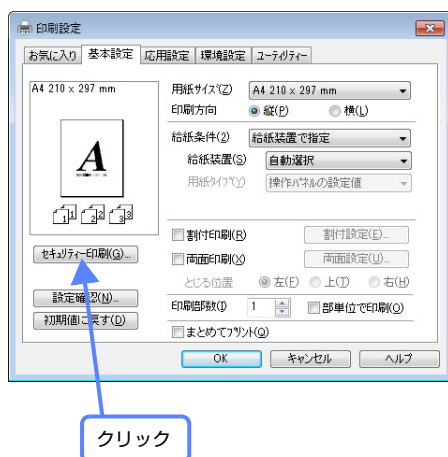
以上で終了です。

テキストマークの登録

任意のテキストをスタンプマークとして登録する方法を説明します。

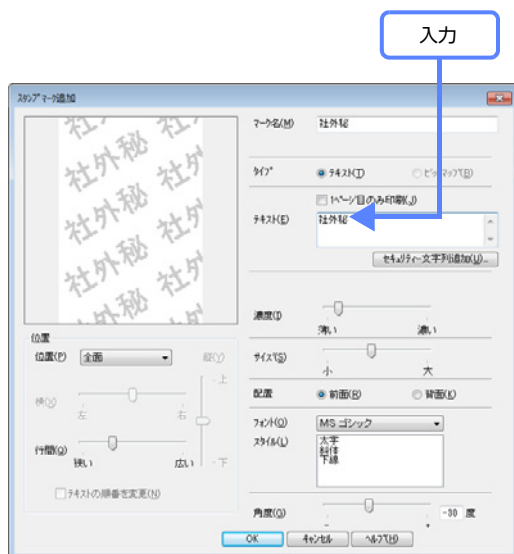
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

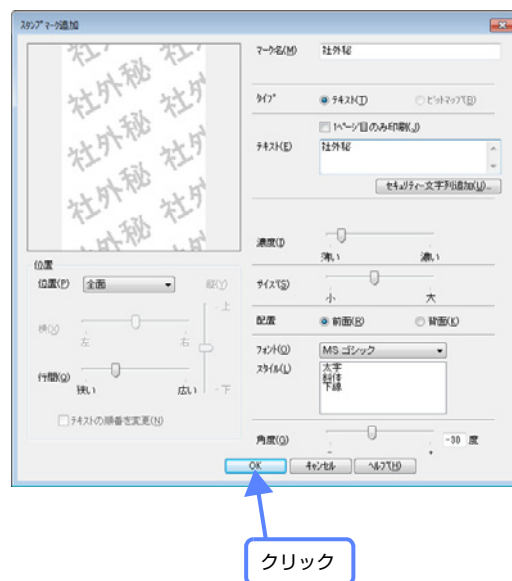
4 ［タイプ］から［テキスト］を選択します。

5 ［テキスト］に登録したい文字を入力します。

参考

［位置］で［全面］を選択すると、［セキュリティー文字列追加］が有効になり、ユーザー名やコンピューター名、日付などが選択できます。

6 テキストマークのサイズや濃度、配置などを設定します。

7 ［OK］をクリックして［スタンプマーク追加］画面を閉じます。

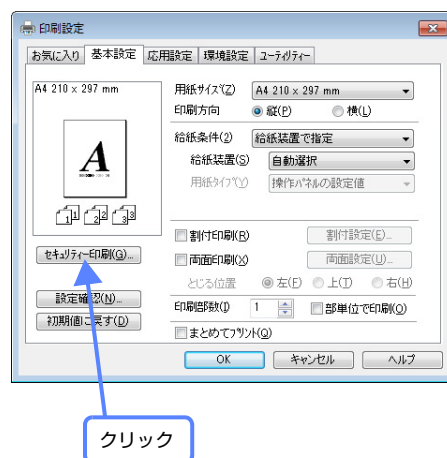
登録したテキストマークがリストに登録されます。

以上で終了です。

ビットマップマークの登録

任意のビットマップ画像（BMP）をスタンプマークとして登録する方法を説明します。あらかじめ、スタンプマークとして使用したい BMP 形式の画像を用意してください。

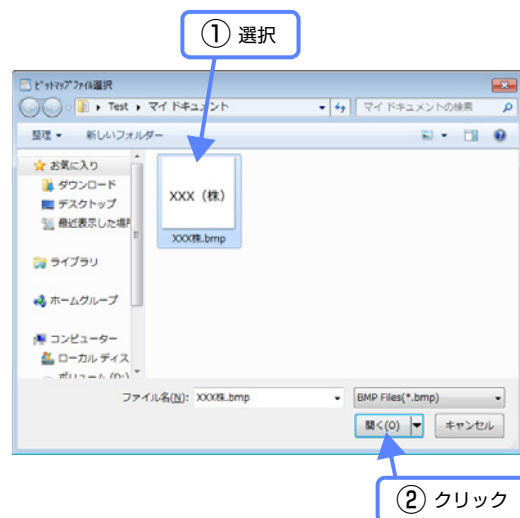
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

4 ［タイプ］から［ビットマップ］を選択します。

5 登録する BMP ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

6 ビットマップマークのサイズや配置などを設定します。

7 **［OK］をクリックして［スタンプマーク追加］画面を閉じます。**

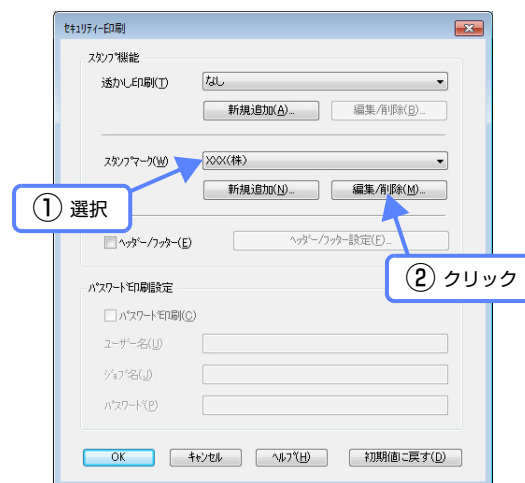
登録したビットアップマークがリストに登録されます。

以上で終了です。

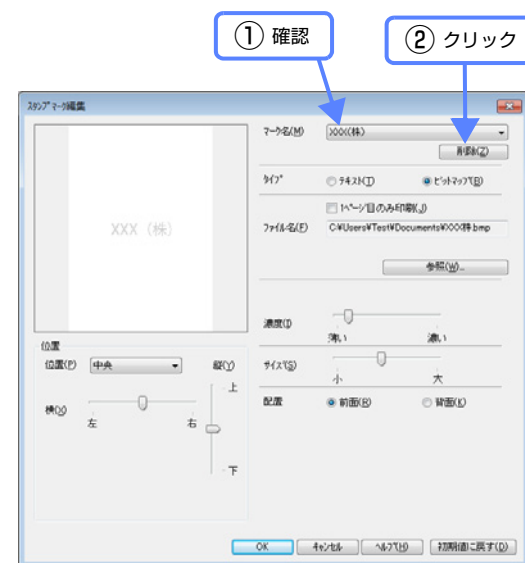
マークの削除

登録したテキストマークとビットマップマークの削除方法を説明します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面で［スタンプマーク］から削除したい設定を選択し、［追加 / 削除］をクリックします。**

3 **［マーク名］に削除したい設定が表示されていることを確認して［削除］をクリックします。**

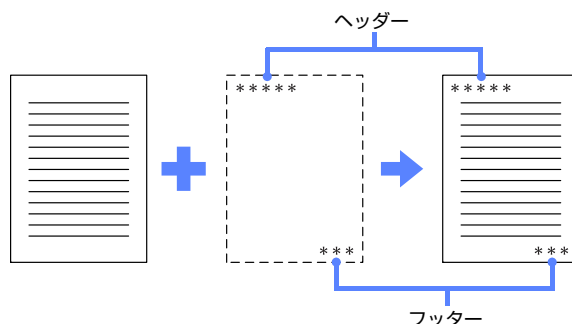
参考

登録した任意の設定のみが削除できます。

4 **確認画面で［はい］をクリックします。**

登録した設定が削除されます。

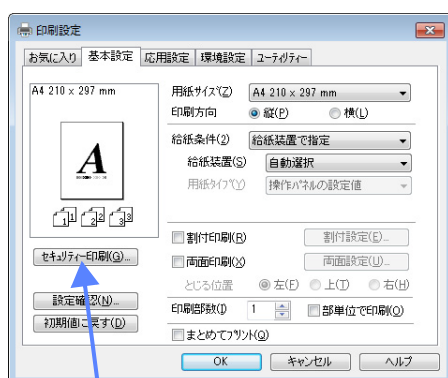
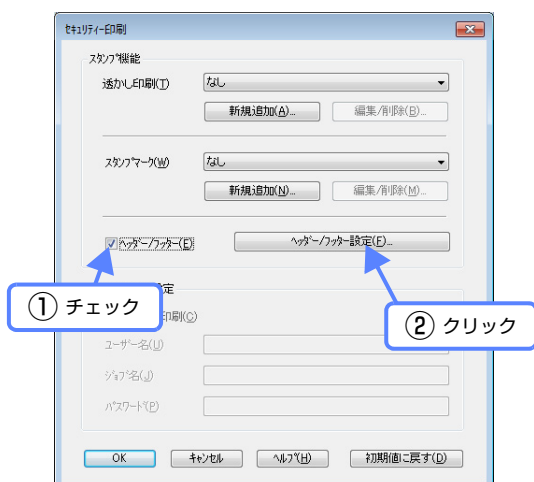
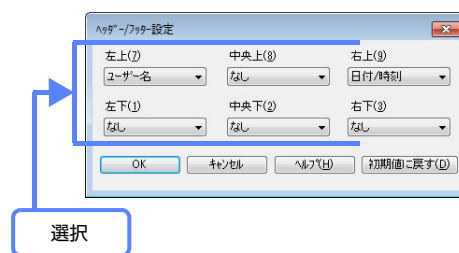
以上で終了です。

ヘッダー/フッター印刷

プリンタードライバーの［ヘッダー / フッター］機能を使うと、印刷文書にヘッダーまたはフッターとして、ユーザー名、コンピューター名、印刷日時、部番号などが印刷できます。Windows の設定画面を例に説明します。

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

Windows：30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

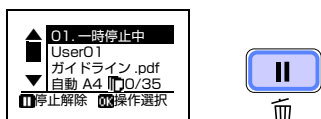
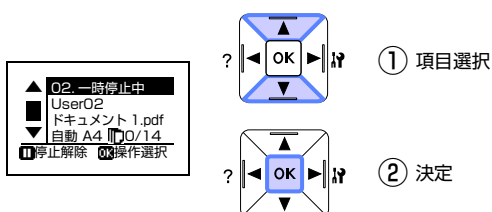
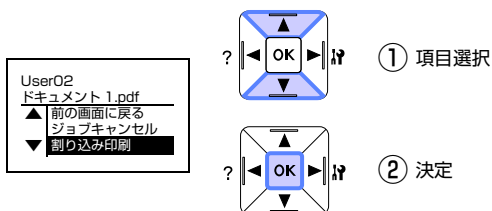
1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面で［ヘッダー / フッター］をチェックし、［ヘッダー / フッター設定］をクリックします。**

3 **［ヘッダー / フッター］画面で印刷する項目を選択します。**

4 **［OK］をクリックして、印刷を実行します。**

［セキュリティー印刷］画面と［基本設定］画面も、［OK］をクリックしてください。

以上で終了です。

割り込み印刷

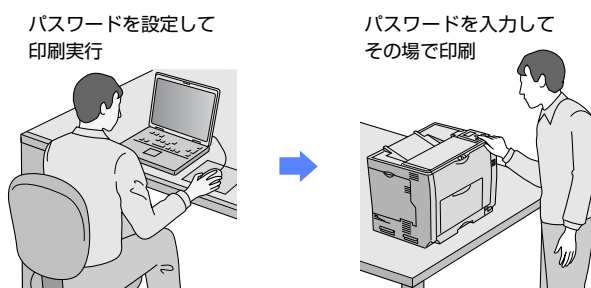
本機を共有して使用している環境などで、他の人が出力している印刷ジョブよりも自分のジョブを先に印刷できます。コンピューターから印刷ジョブ送信後、本機の操作パネルで設定します。割り込み印刷が可能なときのみ選択肢が表示されます。

1　操作パネルの【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、印刷中のジョブを停止します。

2　割り込み印刷をするジョブを選択します。

3　［割り込み印刷］を選択します。

以上で終了です。

【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して一時停止中にした後、1 分間何も操作をしないと印刷を再開します。

印刷ジョブにパスワードを設定

パスワード印刷をするには、メモリーの増設が必要です。
☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」
プリンタードライバーの［パスワード印刷］を使用すると、印刷ジョブにパスワードを設定できます。印刷を実行すると印刷ジョブは一旦プリンターのメモリー（RAM ディスク *）に保存され、操作パネルでパスワードを入力すると出力されます。不特定多数でプリンターを共同使用している場合でも、他人の目に触れることなく文書を印刷することができます。印刷が終了するとパスワード印刷ジョブはメモリーから削除されます。

* プリンターに増設しているメモリーの一部を、パスワード印刷ジョブを保存するために利用します。

！重要
以下の状態にあるデータは保護されません。
- 通信経路上にあるデータ
- プリンターの RAM ディスクに一時的に保存されているデータ
- 印刷されないパスワード印刷ジョブは、本機の電源再投入時やリセットオールでメモリーから削除されます。

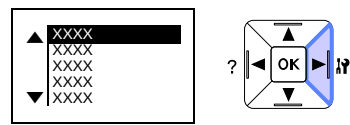
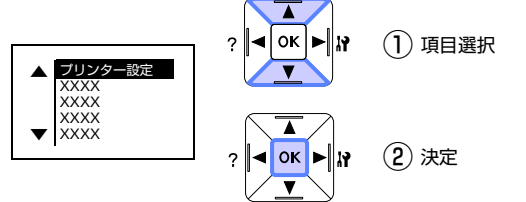
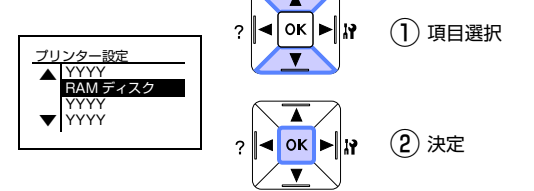
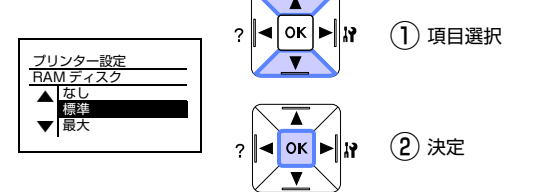
RAM ディスクの設定

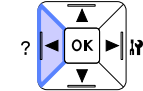
パスワード印刷をするには、プリンター側にパスワード印刷ジョブを保存するためのRAMディスクの設定が必要です。操作パネルで RAM ディスクの設定をしてください。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［プリンター設定］を選択します。

① 項目選択

② 決定

3 ［RAM ディスク］を選択します。

4 ［標準］または［最大］を選択します。

設定値の説明は以下を参照してください。
☞ 101 ページ「［プリンター設定］メニュー」

5 【◀】ボタンを 2 回押します。

6 「設定変更を有効にするために再起動しますか？」メッセージで［する（未印刷データは消去されます）］を選択します。

設定内容が有効になります。
続いてプリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

86 ページの 6 に続いて以下の作業を行ってください。

7 **[スタート] − [デバイスとプリンター] の順にクリックします。**

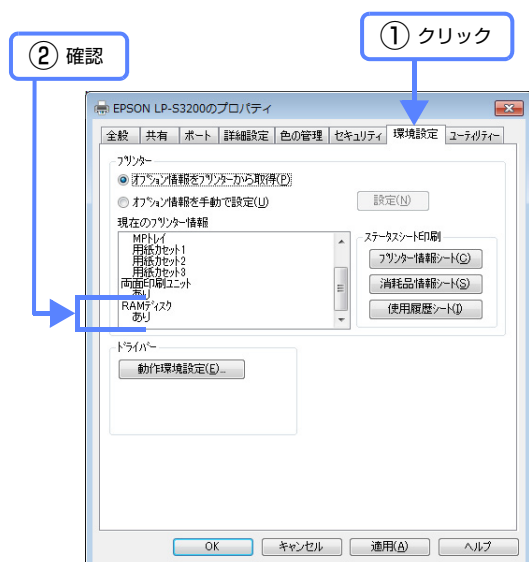
Windows 8/Windows Server 2012:
画面の左下隅で右クリックします。[コントロールパネル] − [デバイスとプリンターの表示] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:
[スタート] — [コントロールパネル] — [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:
[スタート] − [プリンタと FAX] の順にクリックします。

8 **本機のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ](または [プロパティ])をクリックします。**

Windows Vista:
本機のアイコンを右クリックして、[管理者として実行] − [プロパティ] を選択します。

9 **[環境設定] 画面の [現在のプリンター情報] で [RAM ディスク あり] になっていることを確認します。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

86 ページの 6 に続いて [プリントとファクス] または [プリントとスキャン] を開き、本機を追加し直すと、情報が更新されます。

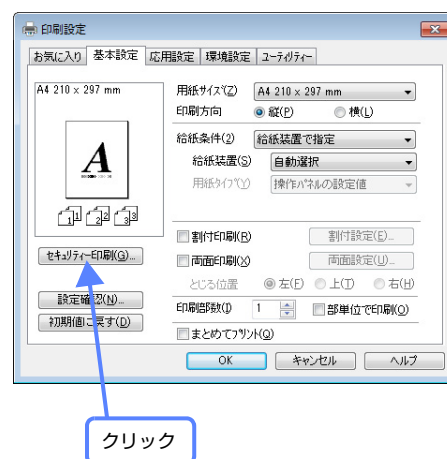
以上で終了です。

パスワードの設定

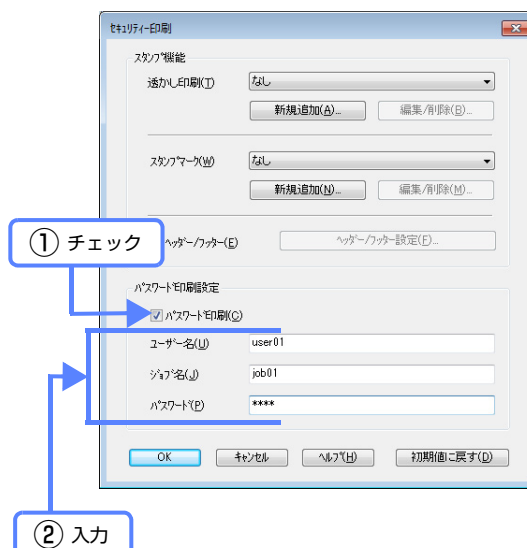
プリンタードライバーで、印刷ジョブにパスワードを設定する方法を説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 30 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 54 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [セキュリティー印刷] をクリックします。**

2 **[セキュリティー印刷] 画面の [パスワード印刷] をチェックし、任意の [ユーザー名]、[ジョブ名]、[パスワード] を入力します。**

[ユーザー名]、[ジョブ名]、[パスワード] は、パスワード印刷のジョブ識別情報になります。必ず入力してください。

- ユーザー名 : 半角英数 14 文字(全角 7 文字)以内
- ジョブ名 : 半角英数 14 文字(全角 7 文字)以内
- パスワード : 半角数字(0 ～ 9)4 桁

参考

未入力で印刷すると、自動的に［ユーザー名］（Windows のログインユーザー名）と［パスワード］（1234）が設定されることがあります。
ただし、
- お使いの環境によっては Windows のログインユーザー名ではないユーザー名になることがあります。
- 半角英数 14 文字（全角 7 文字）を超えるユーザー名は切り捨てて表示されます。
- 情報が取得できなかったときは［ユーザー名］が［EpsonUser］に設定されます。

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

印刷を実行すると、プリンターの RAM ディスクにデータが保存されます。印刷はされません。
印刷方法は以下を参照してください。
☞ 88 ページ「パスワード印刷ジョブの印刷」

以上で終了です。

パスワード印刷ジョブの印刷

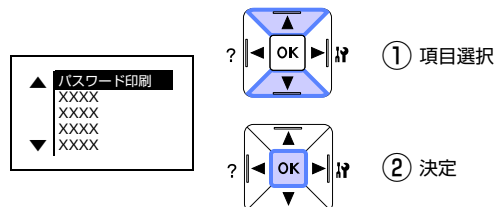
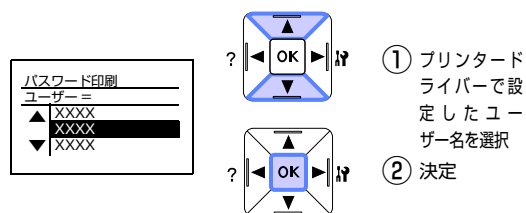
プリンタードライバーでパスワードを設定した印刷ジョブを、印刷する方法を説明します。

1 【節電】ボタンのランプが点灯しているときは、ボタンを押して本機を復帰させます。

2 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

3 ［パスワード印刷］を選択します。

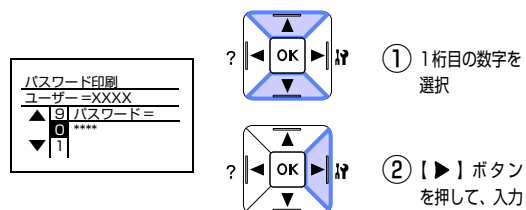
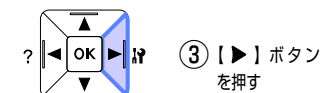
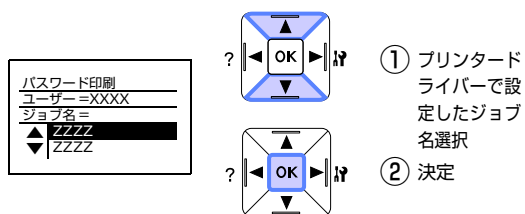
①項目選択
②決定

4 ユーザー名を選択します。

①プリンタードライバーで設定したユーザー名を選択
②決定

5 パスワードを入力します。

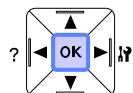
プリンタードライバーで設定したパスワードを入力してください。

①1桁目の数字を選択
②【▶】ボタンを押して、入力

2～4桁目も同様に入力

③【▶】ボタンを押す

パスワードが一致されると次のステップに進みます。

6 **全ジョブまたはジョブ名を選択します。**

7 **印刷を実行します。**

以上で終了です。

パスワード印刷ジョブの削除

プリンターのメモリー（RAM ディスク）に保存されたパスワード印刷ジョブは、以下のときに削除されます。

- 印刷したとき（ジョブごと）
- 操作パネルで［データ消去］を実行したとき（ジョブごと）
- 印刷しないで本機の電源を切ったとき（すべてのジョブ）
- 操作パネルで［リセットオール］を実行したとき（すべてのジョブ）

色データを白黒でも見やすく印刷

モノクロ視認性向上機能を使うと、色付きの文字・グラフ・イメージデータを白黒で出力しても、見えやすくなるように装飾をして印刷します。例えば黄色の文字を白黒で印刷すると薄くなりますが、濃くしたり、下線や背景をつけたりして印刷します。色分けされたグラフなどもそれぞれの色をパターンに変換して印刷します。

印刷データは Microsoft Office XP 以降の Excel®、Word、PowerPoint® に対応しています。プリンタードライバー画面に「モノクロ視認性向上」の項目がないときは、最新のプリンタードライバーをエプソンのホームページから入手してください。

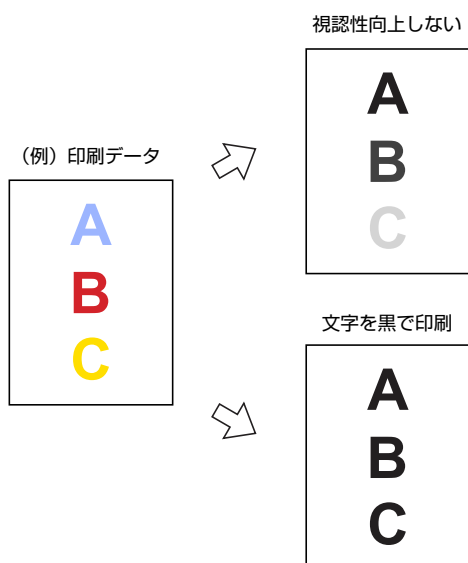
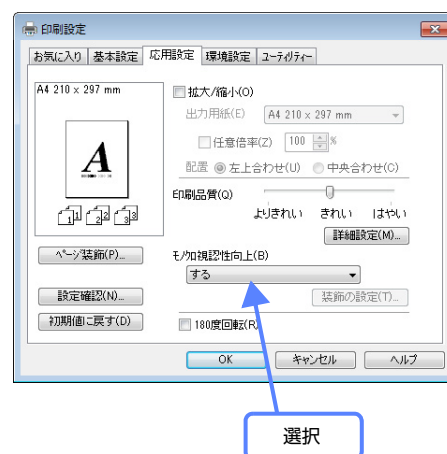
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

30 ページ「プリンタードライバーの使い方」

!重要

- PowerPoint® から本機能を使用して印刷するときは、[カラー/ グレースケール]の設定を[カラー]にしてください。
- 96pt 以上の大きな文字は装飾できません。
- アプリケーションソフト固有の機能で装飾した文字やグラフ、イメージは、正常に印刷できないことがあります。
- 装飾により文字の意味が変わってしまうことがあります（+ が±に見えるなど）。
- 印刷データに含まれる写真などのイメージは、本機能を使用すると画質が低下することがあります。
- 本機能を使用すると印刷速度が遅くなります。
- データによりトナーの消費量が増えたり、大きく変わることがあります。

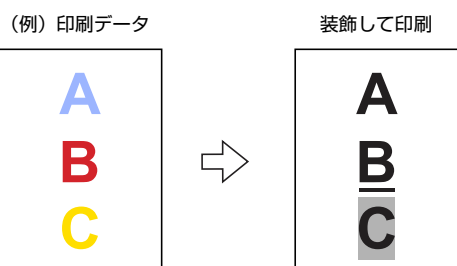
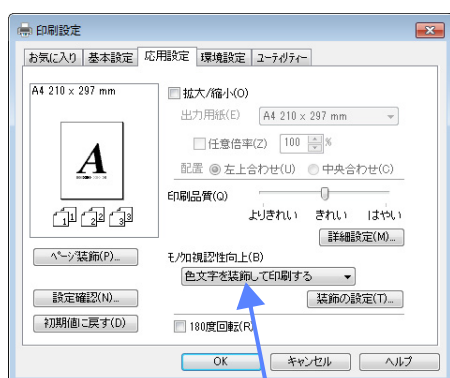
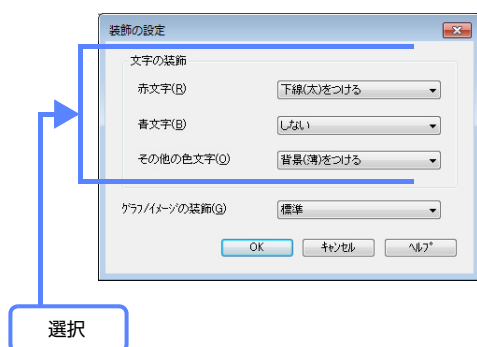
文字を黒で印刷

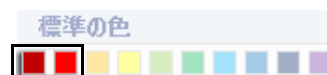
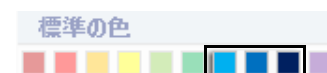
色付きの文字データは、色に関係なくすべて黒（100%）で印刷します。以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［応用設定］画面で、［モノクロ視認性向上］から［する］を選択します。

参考

Mac OS の場合、［プリンターの設定］－［色文字を黒で印刷する］にチェックを付けます。

以上で終了です。

色文字を装飾して印刷

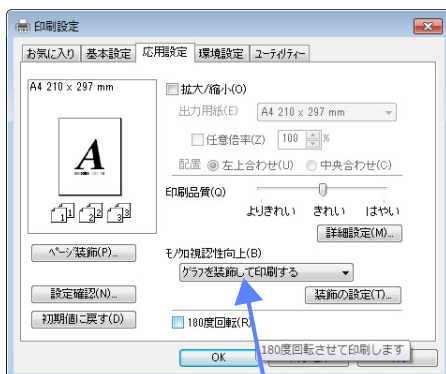
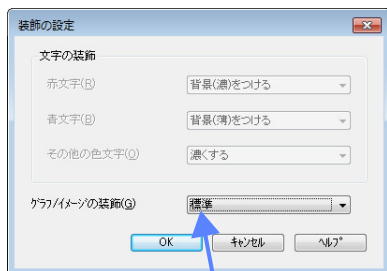
色文字に背景や下線をつけたり、濃くしたりして印刷します。色データは赤系統、青系統、その他の色系統に分けて設定できます。本機能は Mac OS X には対応していません。以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［応用設定］画面で、［モノクロ視認性向上］から［色文字を装飾して印刷する］を選択します。

2 ［装飾の設定］画面で、各色文字の装飾を選択します。

参考

赤文字、青文字は、Microsoft Word のカラーパレットでは、以下の範囲の色になります（ソフトウェアのバージョンによってカラーパレットの表示は異なります）。

以上で終了です。

グラフを装飾して印刷

色分けされた棒グラフなどのそれぞれの色を、パターンに変換して印刷します。本機能は Mac OS X には対応していません。以下に設定例を紹介します。

（例）印刷データ

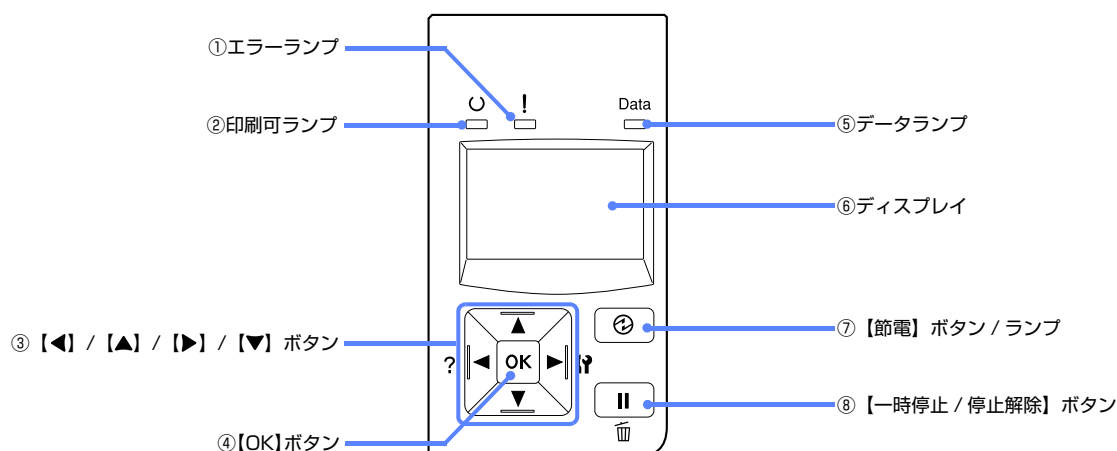
1 **プリンタードライバーの［応用設定］画面で、［モノクロ視認性向上］から［グラフを装飾して印刷する］を選択します。**

2 **［装飾の設定］画面で、［グラフ / イメージの装飾］から［標準］または［強］を選択します。**

参考

各色合いは次の模様で表現されますが、明度などでも表現が異なるため目安としてください。

色合い	模様	
R（レッド）		
G（グリーン）		
B（ブルー）		
C（シアン）		
M（マゼンタ）		
Y（イエロー）		

以上で終了です。

操作パネルの各部の名称

操作パネルの各部の名称と機能を説明します。

①エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

②印刷可ランプ

ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。

ランプの状態	プリンターの状態
印刷可ランプ点灯	印刷可 状態
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生 適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。
印刷可ランプ消灯 節電ランプ点灯	節電状態（節電モードまたはディープスリープモード）

③【◀】/【▲】/【▶】/【▼】ボタン

ボタンの種類	機能
【▲】/【▼】	項目を選択します。
【◀】	ひとつ前の画面に戻ります。 ［ヘルプを見る］と表示されているときはヘルプを表示します。 ☞ 176 ページ「ヘルプの見方」
【▶】	設定モードに入ったり、次に進みます。 プリンターの設定を変更するときなどに押します。詳細は、以下のページを参照してください。 ☞ 94 ページ「設定項目の一覧」 ☞ 192ページ「操作パネル設定項目一覧」

④【OK】ボタン

設定値を確定したり、機能を実行するときなどに押します。

エラーランプ点滅時（自動復帰できるエラー発生時）に【OK】ボタンを押すと、エラーを解除し、印刷可能状態へ自動的に復帰します。

⑤データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥ディスプレイ

プリンターの状態や、機能の設定値を表示します。トナー残量（目安）をディスプレイ上に表示し、その右側に装置ごとの用紙残量を表示します。また、エラーが発生したときには、対処方法を表示します。

［省電力設定］で設定した時間が経過すると表示が消えます。

⑦【節電】ボタン / ランプ

［省電力設定］で設定した時間が経過して、節電モードになると点灯します。点灯中に押すと節電モードから復帰します。消灯時に押すと節電モードに移行します。

⑧【一時停止 / 停止解除】ボタン

一時停止やジョブキャンセル、割り込み印刷をするときに押します。

ジョブキャンセルや割り込み印刷の詳細は以下を参照してください。

☞ 29 ページ「操作パネルで中止」
☞ 85 ページ「割り込み印刷」

設定項目の一覧

操作パネルで設定できる項目は以下の通りです。設定項目の一覧は、以下にも掲載されています。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

[プリンター情報] メニュー

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="3">説明</th></tr>
<tr><td>プリンター情報シート印刷</td><td colspan="2">現在のプリンター状態や設定値の一覧を印刷します。</td><td rowspan="4">(【OK】ボタンで実行)</td></tr>
<tr><td>消耗品情報シート印刷</td><td colspan="2">消耗品の使用状況や残量などを印刷します。</td></tr>
<tr><td>使用履歴シート印刷</td><td colspan="2">プリンターの使用履歴一覧を印刷します。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク情報印刷
(LP-S340DN/
LP-S440DN のみ)</td><td colspan="2">ネットワークインターフェイスに関する情報を印刷します。</td></tr>
<tr><td>トナー残量</td><td>トナーの残量を表示します。</td><td rowspan="4">7段階で表示します。
多 E＊＊＊＊＊＊F
E＊＊＊＊＊ F
E＊＊＊＊ F
E＊＊＊ F
E＊＊ F
E＊ F
少 E F</td><td rowspan="4">(表示内容を確認後【◀】ボタンを 2 回押して終了)</td></tr>
<tr><td>感光体ライフ</td><td>感光体ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>定着ユニットライフ
(LP-S340D/
LP-S340DN のみ)</td><td>定着ユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>メンテナンスユニットライフ
(LP-S440DN のみ)</td><td>メンテナンスユニットの寿命を表示します。</td></tr>
<tr><td>給紙ローラー MP ライフ</td><td rowspan="5">給紙ローラーの寿命を表示します。</td><td rowspan="5">7段階で表示します。
多 E＊＊＊＊＊＊F
E＊＊＊＊＊ F
E＊＊＊＊ F
E＊＊＊ F
E＊＊ F
E＊ F
少 E F</td><td rowspan="6">(表示内容を確認後【◀】ボタンを 2 回押して終了)</td></tr>
<tr><td>給紙ローラー C1 ライフ</td></tr>
<tr><td>給紙ローラー C2 ライフ</td></tr>
<tr><td>給紙ローラー C3 ライフ
(LP-S440DN のみ)</td></tr>
<tr><td>給紙ローラー C4 ライフ
(LP-S440DN のみ)</td></tr>
<tr><td>延べ印刷枚数</td><td colspan="2">プリンターを購入してから現在までに印刷した枚数を表示します。</td></tr>
</table>

[システム情報] メニュー

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>メインバージョン</td><td rowspan="2">本機のファームウェア(機器に内蔵されているソフトウェア)のバージョンを表示します。</td><td rowspan="5">(表示内容を確認後【◀】ボタンを 2 回押して終了)</td></tr>
<tr><td>MCU バージョン</td></tr>
<tr><td>シリアル No</td><td>本機の製造番号を表示します。</td></tr>
<tr><td>メモリー</td><td>本機に搭載しているメモリーの容量を表示します。</td></tr>
<tr><td>MAC アドレス
(LP-S340DN/
LP-S440DN のみ)</td><td>本機のネットワークインターフェイスのMACアドレスを表示します。</td></tr>
</table>

[パスワード印刷] メニュー

パスワード印刷を行うメニューです。プリンターに装着したオプションのメモリー（RAM）に、パスワード印刷ジョブが保存されていると表示されます。

☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」

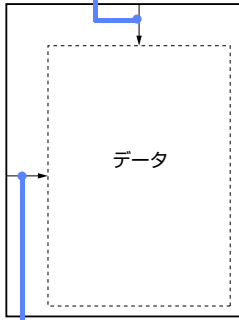
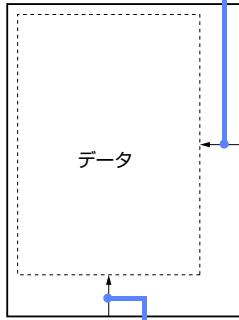
設定項目	設定値	説明
ユーザー	プリンタードライバーで設定したユーザー名	印刷するジョブを作成したユーザー名を選択します。
パスワード	XXXX	プリンタードライバーで設定したパスワード（0 ～ 9 の数字 4 桁）を入力します。
ジョブ名	プリンタードライバーで設定したジョブ名	全ジョブまたはジョブ名を選択します。
印刷	−	【OK】ボタンで印刷を開始します。
データ消去	−	【OK】ボタンでデータ消去を実行します。

[給紙装置設定] メニュー

設定項目	設定値	説明
MP トレイサイズ	A4（初期値）	用紙サイズを設定します。
	A5	
	A6	
	B5	
	はがき	
	往復はがき	
	LT	
	HLT（Half Letter）	
	LGL（Legal）	
	GLT（Government Letter）	
	GLG（Government Legal）	
	EXE（Executive）	
	F4	
	洋形 0 号	
	長形 3 号	
	不定形紙	

設定項目	設定値	説明
MP トレイタイプ	普通紙（初期値）	MP トレイにセットした用紙タイプを設定します。
	上質紙	
	印刷済み	
	レターヘッド	
	再生紙	
	色つき	
	ラベル	
	厚紙	
	特厚紙	
	はがき	
	封筒	
	ユーザー専用紙	
カセット1サイズ カセット2サイズ カセット3サイズ（LP-S440DN のみ） カセット4サイズ（LP-S440DN のみ）	A4（初期値）	標準用紙カセット（カセット1）またはオプションの増設カセットユニット（カセット 2 ～ 4）にセットした用紙サイズを表示します。操作パネルでの変更はできません。カセット2～4は、オプションの増設カセットユニットを装着したときのみ表示されます。
	A5	
	A6（カセット 1 のみ）	
	B5	
	はがき（カセット 1 のみ）	
	往復はがき（カセット 1 のみ）	
	LT	
	HLT（Half Letter）	
	LGL（Legal）	
	GLT（Government Letter）	
	GLG（Government Legal）	
	EXE（Executive）	
	F4	
	不定形紙	

設定項目	設定値	説明
カセット1タイプ カセット2タイプ カセット3タイプ（LP-S440DN のみ） カセット4タイプ（LP-S440DN のみ）	普通紙（初期値）	標準の用紙カセット（カセット1）またはオプションの増設カセットユニットにセットした用紙のタイプを設定します。カセット2～4は、オプションの増設カセットユニットを装着したときのみ表示されます。
	上質紙	
	印刷済み	
	レターヘッド	
	再生紙	
	色つき	
	ラベル	
	厚紙	
	特厚紙	
	はがき（カセット 1 のみ）	
	ユーザー専用紙	
給紙口自動選択対象 MP 給紙口自動選択対象 C1 給紙口自動選択対象 C2 給紙口自動選択対象 C3（LP-S440DN のみ） 給紙口自動選択対象 C4（LP-S440DN のみ）	する（初期値）	プリンタードライバーで［給紙装置］－［自動選択］にしたときの検索対象の装置にするかどうかを設定します。［しない］に設定した給紙装置から給紙するときは、プリンタードライバーの［給紙装置］で給紙させたい装置を指定します。
	しない	

[プリンターモード]メニュー

設定項目	設定値	説明
パラレル（LP-S340D のみ） USB ネットワーク（LP-S340DN/LP-S440DN のみ）	自動（初期値）	受信したデータに合わせて、自動的にプリンターモードを設定します。通常はこの設定で使用してください。
	ESC/PS	ESC/P スーパーモードになります。DOS アプリケーションソフトを使用するときは、コンピューターから送られてきたコマンド（コントロールコード）が ESC/P であるか、PCPR201H であるかを自動判別します。ほとんどの DOS アプリケーションソフトでは、ESC/Page モードへの移行がサポートされていますので、この設定で使用できます。
	ESC/P	ESC/P（VP-1000）エミュレーションモードになります。海外版 DOS アプリケーションソフトを使用する場合や、国内版 DOS アプリケーションソフトで、画面とは違う文字が印刷される場合などに設定します。
	ESC/Page	ESC/Page モードになります。通常は設定する必要がありません。

[印刷書式設定] メニュー

　　　　で示した設定項目はプリンタードライバーの設定が優先されます。

設定項目	設定値	説明
ページサイズ	自動（初期値）	印刷する文書の用紙のサイズを設定します。
	A4	
	A5	
	A6	
	B5	
	はがき	
	往復はがき	
	LT（Letter）	
	HLT（Half Letter）	
	LGL（Legal）	
	GLT（Government Letter）	
	GLG（Government Legal）	
	EXE（Executive）	
	F4	
	洋形０号	
	長形３号	
用紙タイプ	指定しない（初期値）	印刷する文書の用紙のタイプ（種類）を設定します。
	普通紙	
	上質紙	
	印刷済み	
	レターヘッド	
	再生紙	
	色つき	
	ラベル	
	厚紙	
	特厚紙	
	はがき	
	封筒	
	ユーザー専用紙	
紙面	表（初期値）	手動で両面印刷するときに設定します。 自動両面印刷が可能な用紙は以下を参照してください。 ☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
	裏	

設定項目	設定値	説明
給紙口	自動（初期値）	印刷で使う用紙の給紙装置を指定します。[自動] を設定しておくと、印刷時に指定したサイズにセットしてある給紙装置を自動的に検出して給紙します。カセット2～ 4 は、オプションの増設カセットユニットを装着したときだけ表示されます。
	MP トレイ	
	カセット1	
	カセット2	
	カセット3（LP-S440DN のみ）	
	カセット4（LP-S440DN のみ）	
用紙方向	縦（初期値）	用紙方向を設定します。
	横	
解像度	はやい	300dpi で印刷します。
	きれい（初期値）	600dpi で印刷します。 印刷するデータの容量が大きいと、メモリー不足で印刷できないことがあります。このような場合は、[はやい]（300dpi）で印刷してください。[きれい]（600dpi）で印刷するには、プリンターのメモリーを増設する必要があります。
	よりきれい	本機における最高解像度（1200dpi）で印刷します。細線などがよりはっきりと印刷できます。 • データによっては階調を落として印刷するため、期待した結果が得られないことがあります。その場合は [きれい]（600dpi）で印刷してください。 • 印刷するデータの容量が大きいと、印刷できないことがあります。その場合は [きれい]（600dpi）で印刷してください。 • [はやい]（300dpi）、[きれい]（600dpi）に比べて、印刷速度が遅くなります。
RIT	On（初期値）	斜線や曲線などのギザギザをなめらかにする輪郭補正機能（Resolution Improvement Technology）を使用して印刷します。
	Off	輪郭を補正しません。
トナーセーブ	しない（初期値）	トナーを節約しません。
	する	輪郭部分のみを濃く印刷しトナーの消費を節約します。試し印刷など、印刷品質にこだわらないときにご利用ください。
印刷濃度レベル	1、2、3（初期値）、4、5	印刷する文字の濃度を設定します。数字が小さいほど薄く、大きいほど濃く表示されます。
縮小	Off（初期値）	印刷データを原寸（100%）で印刷します。
	80%	印刷データを 80%に縮小して印刷します。
ドット補正	しない	細線を強調せずに描画します。
	する（初期値）	細線を見えやすく（太く）します。 ただしアプリケーションソフトによって効果に差があります。
イメージ補正	1（初期値）	標準の方式でイメージデータを補正します。通常はこの設定を使用してください。
	2	[ESC/PS] または [ESC/P] モードで、罫線が正しく印刷されないときに設定します。 [ESC/Page] モードで、本機に対応していないドライバーを使用していて、複雑な図の印刷に問題があるときに設定します。

設定項目	設定値	説明
上オフセット	-30.0 ～ 30.0mm （初期値 0mm）	オフセット値を 0.5mm 単位で設定します。［上オフセット B］、［左オフセット B］は用紙裏面のオフセット値を設定します。 Windows のプリンタードライバーでは［環境設定］－［拡張設定］－［ドライバーの設定を使用］を選択すると、また、Mac OS のプリンタードライバーでは［プリンターの設定］－［プリンターの設定を使用］のチェックを外すと、操作パネルの設定よりプリンタードライバーの設定が優先されます。 例 1） 上オフセット 10.0mm データ 左オフセット 10.0mm 例 2） 左オフセット -10.0mm データ 上オフセット -10.0mm アプリケーションソフトで設定した余白とずれることがあります。印刷保証領域いっぱいに作成した印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータが印刷されません。 ☞ 13 ページ「印刷できる領域」
左オフセット	-30.0 ～ 30.0mm （初期値 0mm）	
上オフセット B	-30.0 ～ 30.0mm （初期値 0mm）	
左オフセット B	-30.0 ～ 30.0mm （初期値 0mm）	

[プリンター設定]メニュー

□ で示した設定項目はプリンタードライバーの設定が優先されます。

設定項目	設定値	説明
表示言語	English	操作パネルの表示を英語にします。
	日本語（初期値）	操作パネルの表示を日本語にします。
I/F タイムアウト	20 ～ 600（初期値 60）	インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を秒単位で設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、設定されているタイムアウト時間中も別のインターフェイスがデータを受信し、受信バッファーにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、印刷中にデータの受信が途切れてしまったページは、その時点で排紙されます。
MP トレイ優先	しない（初期値）	プリンタードライバーの［給紙装置］の設定が［自動選択］、かつ MP トレイと用紙カセットに同サイズの用紙がセットされているときに、MP トレイからの給紙を優先するかどうかを設定します。
	する	
コピー枚数	1 ～ 999（初期値 1）	印刷するデータが何ページもあるときに、印刷する枚数を設定します。ここで設定した枚数を印刷した後、次ページのデータを印刷します。
両面印刷	Off（初期値）	両面印刷するかどうかを設定します。
	On	
綴じ方向	ロングエッジ（初期値）	両面印刷の際に、用紙を綴じる位置を選択します。綴じしろは、［印刷書式設定］メニューの各オフセットで設定します。
	ショートエッジ	
白紙節約	する（初期値）	白紙ページを印刷するか、しないかを設定します。白紙ページを印刷しないと、用紙を節約できます。 Windows のプリンタードライバーでは［環境設定］－［拡張設定］－［ドライバーの設定を使用］を選択すると、また、Mac OS のプリンタードライバーでは［プリンターの設定］－［プリンターの設定を使用］のチェックを外すと、操作パネルの設定よりプリンタードライバーの設定が優先されます。
	しない	
自動排紙	する（初期値）	印刷データによっては、プリンターのデータランプが点滅した状態で停止して印刷されないことがあります。［する］に設定すると、プリンター内に残ったデータを［I/F タイムアウト］で設定した時間後に自動的に印刷して排紙します。
	しない	プリンター内にデータが残っていても、自動排紙しません。
用紙サイズフリー	Off（初期値）	［指定と違うサイズの用紙に印刷しました］のエラーメッセージと［用紙を交換して下さい xxxxx yyyy］のエラーを表示するかどうかを設定します。 Windows のプリンタードライバーでは［環境設定］－［拡張設定］－［ドライバーの設定を使用］を選択すると、また、Mac OS のプリンタードライバーでは［プリンターの設定］－［プリンターの設定を使用］のチェックを外すと、操作パネルの設定よりプリンタードライバーの設定が優先されます。
	On	
自動エラー解除	しない（初期値）	［オーバーランエラー］、［用紙を交換してください xxxxx yyyy］、［メモリー不足で印刷できません］、［指定された用紙は両面印刷できません］、［メモリー不足で両面印刷できませんでした］のエラーが発生すると、プリンターの動作を一時停止します。【OK】ボタンを押すと、印刷を再開します。
	する	上記のエラーが発生すると、メッセージを約 5 秒間表示した後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。

設定項目	設定値	説明
ページエラー回避	Off（初期値）	複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追い付かないためにページエラーが発生することがあります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリーやバッファーを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、印刷時間が長くなることがありますので、通常は［Off］に設定してください。
	On	
A4/LT 切り替え	する（初期値）	A4 または Letter サイズのデータを印刷するときの動作を設定します。 ［する］：送信されたデータの用紙サイズ、排紙設定と同じ設定がされている給紙装置がないときは、代替用紙（A4 のときは Letter、Letter のときは A4）に印刷します。 ［しない］：送信されたデータの用紙サイズの通り印刷をするため、同じ設定がされている給紙装置がなければ［用紙を交換して下さい xxxxx yyyy］エラーを表示します。
	しない	
Extended Mode	Off（初期値）	［On］に設定すると、「トナーカートリッジを交換してください」のメッセージが出た後でも、印刷を続けることができます。ただし、印字品質は保証できません。また、感光体ユニットの寿命に影響する可能性があります。 新品のトナーを装着すると、この設定は自動的に［Off］に戻ります。
	On	
LCD コントラスト	0 ～ 15（初期値 7）	操作パネルに表示される文字の濃度を設定します。数字が小さいほど薄く、大きいほど濃く表示されます。
LCD バックライト （LP-S440DN のみ）	自動（初期値）	［自動］に設定すると、バックライトが点灯しますが、節電モード、ディープスリープモード時は消灯します。［消灯］に設定すると、バックライトは常時消灯します。
	消灯	
RAM ディスク （メモリー増設時）	なし（初期値）	増設メモリーを RAM ディスクとして使用しません（パスワード印刷をしません）。
	標準	パスワード印刷時、増設メモリー容量の 50%を RAM ディスクとして使用します。
	最大	パスワード印刷時、増設メモリー容量の 75%を RAM ディスクとして使用します。
両面片面変換	しない	両面印刷時に、印刷するジョブが奇数ページの場合、最終ページを片面印刷モードに変更して印刷するかどうかの設定をします。 バインダー用の穴が開いている用紙やプレプリント紙など、表面と裏面とを区別する用紙に両面印刷するとき、最終ページが意図した面とは反対の面に印刷されることがあります。最終ページを適切な面に印刷するために設定してください。 ［しない］：ジョブが奇数ページであっても、最終ページを両面印刷します。 ［1 ページのジョブ］：1 ページのジョブに限り、片面印刷に変更します。 ［最終ページ（奇数）］：1 ページのジョブ、もしくは奇数ページのジョブの最終ページを片面印刷に変更します。
	1 ページのジョブ	
	最終ページ（奇数）（初期値）	
用紙タイプ確認	しない（初期値）	プリンタードライバーで設定した［用紙タイプ］と、選択した給紙装置に設定した用紙タイプが一致していないときに用紙交換のメッセージを表示させるかどうか設定します。［する］を設定すると、メッセージを表示します。
	する	
ジョブ情報表示	表示パターン 1（初期値）	印刷中または一時停止中のジョブ情報をディスプレイに表示します。2 行目にはユーザー名、3 行目にはドキュメント名を表示します。
	表示パターン 2	印刷中または一時停止中のジョブ情報をディスプレイに表示します。2 行目にはネットワークアドレスまたはインターフェイス名、3 行目にはコンピューターで印刷が開始された日時を表示します。
	Off	印刷中または一時停止中のジョブ情報を表示しません。

[プリンターリセット] メニュー

設定項目	説明	
ワーニングクリア	操作パネルに表示されている、消耗品など交換部品に関するもの以外のメッセージを消します。	☞ 119 ページ「プリンターのリセット方法」
全ワーニングクリア	操作パネルに表示されているすべてのワーニングメッセージを消します。	
リセットオール	電源を入れた直後の状態までプリンターを初期化するときにしてください。すべてのインターフェイスに対してメモリーに保存された印刷データを破棄します。また、印刷されていないパスワード印刷ジョブもメモリー（RAM ディスク）から削除されます。	
設定初期化	インターフェイスの設定を除くすべての設定値を初期化します（購入時の設定に戻します）。メモリーに保存された印刷データを破棄します。また、印刷されていないパスワード印刷ジョブもメモリー（RAM ディスク）から削除されます。	
定着ユニットライフリセット（LP-S340D/LP-S340DN のみ）	定着ユニットの寿命情報をリセットします。 定着ユニットを交換したときに実行してください。	☞ 127 ページ「定着ユニットの交換」
メンテナンスユニットライフリセット（LP-S440DN のみ）	メンテナンスユニットの寿命情報をリセットします。 メンテナンスユニットを交換したときに実行してください。	☞ 129 ページ「メンテナンスユニットの交換」

[時計設定] メニュー

設定項目	設定値	説明
時差設定	-13:59 ～ +13:59 （初期値：+9:00）	初期値に設定されているため変更する必要はありませんが、外部（EpsonNet Config など）から時差が変更された場合は、修正のため設定してください。
日付時刻設定	2000/01/01 00:00 ～ 2099/12/31/ 23:59	初回電源投入時にこの画面が表示されます。 長期間（約 10 日）未使用後の電源投入時には「日付時刻設定で時刻を修正してください」が表示されますので、この設定で日付、時刻を設定してください。
日付表示フォーマット	DD/MM/YY	日付の表示順を設定します。
	MM/DD/YY	
	YY/MM/DD（初期値）	

[パラレル I/F 設定] メニュー(LP-S340D のみ)

パラレルインターフェイスに対する設定項目です。

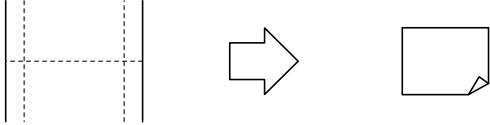
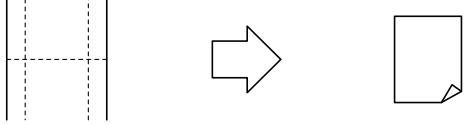
設定項目	設定値	説明
パラレル I/F	使う(初期値)	パラレルインターフェイスを使用するかどうか(インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか)を選択します。
	使わない	
ACK 幅	短い(初期値)	ACK 信号のパルス幅を約 1μS に設定します。
	標準	ACK 信号のパルス幅を約 10μS に設定します。
双方向	ECP(初期値)	ECP モードで双方向通信(IEEE 1284 準拠)します。 コンピューターのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトが ECP モードに対応している必要があります。
	Off	双方向通信をしません。
	ニブル	ニブルモードで双方向通信(IEEE 1284 準拠)します。コンピューターやアプリケーションソフトで特に指定がないときはこの設定を使用してください。
受信バッファー	標準(初期値)	搭載メモリーを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	最大	搭載メモリーを、データ受信を重視して配分します。
	最小	搭載メモリーを、印刷描画を重視して配分します。

[USB I/F 設定] メニュー

USB インターフェイスに対する設定項目です。

設定項目	設定値	説明
USB I/F	使う(初期値)	USB インターフェイスを使用するかどうか(インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか)を選択します。
	使わない	
USB SPEED	HS(初期値)	すべての USB 接続機器に対応しています。通常は、この設定で使用します。
	FS	[HS] で正しく動作しないときに、この設定を使用します。
受信バッファー	標準(初期値)	搭載メモリーを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	最大	搭載メモリーを、データ受信を重視して配分します。
	最小	搭載メモリーを、印刷描画を重視して配分します。

[ネットワーク設定]メニュー(LP-S340DN/LP-S440DN のみ)

本機の標準ネットワークインターフェイスに対する設定項目です。

設定項目	設定値	説明
ネットワーク I/F	使う（初期値）	標準のネットワークインターフェイスを使用するかどうか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
	使わない	
IP アドレス設定	自動（初期値）	ネットワーク上にある DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得します。
	PING	ネットワークから ARP コマンド /PING コマンドで設定した IP アドレスの値を使用します。
	パネル	操作パネルで設定した IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの値を使用します。 操作パネルから IP アドレスを設定する方法は、以下を参考にしてください。 116 ページ「IP アドレスの設定」
IP	000.000.000.001 ～ 255.255.255.254* （初期値 192.168.192.168）	TCP/IP の IPv4 アドレスを設定します。
SM	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255 （初期値 255.255.255.0）	TCP/IP の Subnet Mask を設定します。
GW	000.000.000.000 ～ 255.255.255.255 （初期値 255.255.255.255）	TCP/IP の Gateway アドレスを設定します。
MS Network	On	標準のネットワークインターフェイスが MS Network を使用するかどうかを選択します。
	Off（初期値）	
WSD	On（初期値）	標準のネットワークインターフェイスがWSDを使用するかどうかを選択します。
	Off	
LLTD	On（初期値）	標準のネットワークインターフェイスが LLTD を使用するかどうかを選択します。
	Off	
Bonjour	On（初期値）	標準のネットワークインターフェイスが Bonjour を使用するかどうかを選択します。
	Off	
IPv6	On	TCP/IP を IPv6 アドレスで使用するかどうかを設定します。
	Off（初期値）	
IPSec	On	本機をネットワーク環境で使用するときに、安全な通信をするためのセキュリティー設定をするかどうかを選択します。 詳細は以下を参照してください。 『ネットワークガイド』（電子マニュアル）
	Off（初期値）	
事前共有キー	xxxxxxxxxx	本機とクライアントコンピューターを IPSec 通信で相互認証するためのキー（パスワード）を入力します。初期値は何も入力されていません。半角英数（大文字・小文字の区別あり）を 20 桁以内で設定します。キー（パスワード）の入力方法は以下を参照して、［ネットワーク設定］メニューー［事前共有キー］を選択してから入力してください。 118 ページ「パスワードの設定」 詳細は以下を参照してください。 『ネットワークガイド』（電子マニュアル）
IEEE802.1X	On	本機をネットワーク環境で使用するときに、安全な通信をするためのセキュリティー設定をするかどうかを選択します。詳細は以下を参照してください。 『ネットワークガイド』（電子マニュアル）
	Off（初期値）	

設定項目	設定値	説明
Link Speed	自動（初期値）	データ転送速度 / 通信方式を自動判別します。
	100 Full	100BASE-TX 全二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	100 Half	100BASE-TX 半二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	10 Full	10BASE-Te 全二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
	10 Half	10BASE-Te 半二重のデータ転送速度 / 通信方式に設定します。
受信バッファー	標準（初期値）	搭載メモリーを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	最大	搭載メモリーを、データ受信を重視して配分します。
	最小	搭載メモリーを、印刷描画を重視して配分します。

* 000.000.000.000、127.000.000.001、255.255.255.255、224.000.000.000 ～ 239.255.255.255 の数値はスキップします。

[ESC/PS 環境設定] メニュー

ESC/PS または ESC/P モードに対する設定項目です。［プリンターモード］で［ESC/PS］または［ESC/P］を設定しているときに有効になります。

設定項目	設定値	説明
連続紙	OFF（初期値）	連続紙用の印刷データを縮小せずに印刷します。
	F15 → A4 横	381 × 279.4mm（15 × 11 インチ）の連続紙用のデータを A4 横長の用紙に縮小して印刷します。
	F10 → A4 縦	254 × 279.4mm（10 × 11 インチ）の連続紙用のデータを A4 縦長の用紙に縮小して印刷します。
文字コード	カタカナ（初期値）	ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 英数カナ文字コードを、カタカナコードまたは拡張グラフィックスコードに切り替えます。
	グラフィック	
給紙位置	8.5mm（初期値）	ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 用紙の印刷開始位置を設定します。
	22mm	
各国文字	日本（初期値）	ESC/PS モードで PC-PR201H 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国に対応するかを選択します。
	アメリカ	
	イギリス	
	ドイツ	
	スウェーデン	
ゼロ	0（初期値）	英数カナ文字コードのゼロの書体を選択します。
	Ø	
用紙位置	左（初期値）	ESC/PS モードで PC-PR201H 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 横方向の印字範囲（136 桁）の幅の中で、用紙をどの位置に合わせるかを選択します。中央を選択した場合は、さらにオフセット量（-5mm または +5mm）を選択できます。アプリケーションソフトのプリンター設定で PC-PR201H、シートフィーダーを使用にしたときは、［中央］を選択してください。なお、アプリケーションソフトの左右マージン設定によっては、左右の一部が印刷されない場合があります。このときは、アプリケーションソフトで左右マージンを大きく設定してください。
	中央	
	中央 -5	
	中央 +5	
右マージン	用紙幅（初期値）	ESC/PS モードまたは ESC/P モードで有効です。 右マージンを選択します。用紙幅（使用する用紙の印刷可能領域）いっぱいに印刷するか、用紙サイズに関係なく 136 桁（13.6 インチ）にします。136 桁に満たない用紙に印刷するときは、用紙の印刷可能領域を超える部分を切り捨てます。
	136 桁	
漢字書体	明朝（初期値）	漢字に使用する書体を選択します。
	ゴシック	

[ESC/Page 環境設定] メニュー

ESC/Page モードに対する設定項目です。[プリンターモード] で [ESC/PS] または [ESC/Page] を設定しているときに有効になります。

設定項目	設定値	説明
復帰改行	する（初期値）	印刷データが右マージン位置を超えたときに、自動的に改行して次の行の先頭から印刷を続けるかを選択します。
	しない	
改ページ	する（初期値）	印刷データが改行のため下マージン位置を超えたときに、自動的に改ページして次のページに印刷するかを選択します。
	しない	
CR	CR のみ（初期値）	CR（復帰）動作のみを行います。
	CR + LF	CR（復帰）と同時に LF（改行）動作も行います。
LF	CR + LF（初期値）	LF（改行）と同時に CR（復帰）動作も行います。
	LF のみ	LF（改行）動作のみを行います。
FF	CR + FF（初期値）	FF（改ページ）と同時に CR（復帰）動作も行います。
	FF のみ	FF（改ページ）動作のみを行います。
エラーコード	Off（初期値）	文字コード表にない文字を無視します。
	On	文字コード表にない文字をスペースに置き換えます。
フォントタイプ	1（初期値）	「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、15 ポイント未満は半角フォントを優先し、15 ポイント以上は全角文字を優先して印刷します。
	2	「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、全角フォントを優先して印刷します。
	3	「幅」対「高さ」が 1 対 2 の文字サイズが指定されたとき、半角フォントを優先して印刷します。

[パスワード設定]メニュー

操作パネルの設定変更を制限するためのパスワードを設定する項目です。

設定項目	設定値	説明
パスワード設定	旧パスワード =xxxxxxxxxx	[制限範囲]に対するパスワードを、半角英数(大文字・小文字の区別あり)を 20 桁以内で設定します。 ☞ 118 ページ「パスワードの設定」
	新パスワード =xxxxxxxxxx	
	新パスワード確認 =xxxxxxxxxx	
制限範囲	制限しない(初期値)	本機能は無効になります。
	I/F 項目のみ	[パラレル I/F 設定]、[USB I/F 設定]、[ネットワーク設定]メニューの各設定項目の変更をパスワードで制限します。
	選択項目のみ	設定値を変更できる項目の設定変更をパスワードで制限します。設定値の確認と、[プリンター情報]や[プリンターリセット]など設定値のない機能の実行は制限されません。
	全項目	操作パネルの全項目の操作をパスワードで制限します。

- 確定した桁は表示が＊に変わります。
- パスワードの入力を途中で間違えたら、【◀】ボタンを押すと末尾の文字が削除されるので、やり直してください。
- [パスワード設定]で使用するパスワードは、EpsonNet Config で設定するパスワードと共通になります。
- パスワードを忘れてしまったときは、エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
  ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」

[省電力設定]メニュー

設定項目	設定値	説明
節電移行時間	1 分(初期値)	節電モードに入るまでの時間を分単位で設定します。最後の印刷が終了してから、設定した時間が経過すると節電モードになり、消費電力を節約します。操作パネルが設定モードの操作中や、メッセージ、ヘルプ表示中は節電モードに移行しません。節電モード中に【節電】ボタンを押すか、印刷データを受け取ると、節電モードから復帰します。
	3 分	
	5 分	
	15 分	
	30 分	
	60 分	
	120 分	
ディープスリープモード	する(初期値)	ディープスリープモードにするかどうかを設定します。 ディープスリープ状態にするには、この設定のほかにいくつか条件が必要です。 以下を参照してください。 ☞ 114 ページ「省電力設定」
	しない	

[サポート機能]メニュー

【▼】ボタンを押したままプリンターの電源を入れると、プリンターが SUPPORT MODE に入り、[サポート機能] メニューが表示されます。

設定項目	設定値	説明
Support StatusSheet	−	[サポート機能] や [プリンター調整機能] の設定値の一覧を印刷します。
Sleep Mode	Enable（初期値）	節電モードを有効 [Enable] か無効 [Disable] に設定します。
	Disable	
Extend Print Area	Off（初期値）	[On] に設定すると、印刷できる領域を 1mm 広くすることができます。 ☞ 13 ページ「印刷できる領域」
	On	
Printer MIBv1 Mode	Off（初期値）	[On] に設定すると、管理情報ベースである MIBv1 を使用して、SNMP マネージャーにプリンター情報を通知します。
	On	

[プリンター調整機能]メニュー

【▼】ボタンを押したままプリンターの電源を入れると、プリンターが SUPPORT MODE に入り、[プリンター調整機能] メニューが表示されます。

- [プリンター調整機能] メニューは特殊な設定をするためのメニューです。通常は設定を変更する必要はありません。
- [プリンター調整機能] メニューの設定を変更すると、消耗品、定期交換部品の寿命に影響することがあります。

設定項目	設定値	説明
Plain	0（初期値）	用紙タイプによって、印刷品質を調整します。厚めの用紙に印刷する場合、[1] に設定します。 Thick3 用紙（用紙の腰が強く、表面がつるつるしている、かつ用紙長が 279m 以上）に印刷する場合、[Special] を [2] に設定し、プリンタードライバーで [用紙タイプ] を [ユーザー専用紙] に設定します。ただし、この設定では両面印刷はできません。また、給紙にかかる時間が若干長くなります。
	1	
Preprinted	0（初期値）	
	1	
Letterhead	0（初期値）	
	1	
Recycled	0（初期値）	
	1	
Color	0（初期値）	
	1	
Special	0（初期値）	
	1	
	2	

設定項目	設定値	説明
Feed Offset	-3.5mm ～ 3.5mm （初期値 0.0mm）	印刷開始位置の縦位置を調整します。設定値が大きいほど、印刷の開始位置が下に移動します。この設定は片面印刷、または両面印刷の最初のページにのみ有効です。
Scan Offset		印刷開始位置の横位置を調整します。設定値が大きいほど、印刷の開始位置が右に移動します。この設定は片面印刷、または両面印刷の最初のページにのみ有効です。
Feed Offset2		印刷開始位置の縦位置を調整します。設定値が大きいほど、印刷の開始位置が下に移動します。この設定は両面印刷の裏面のページにのみ有効です。
Scan Offset2		印刷開始位置の横位置を調整します。設定値が大きいほど、印刷の開始位置が右に移動します。この設定は両面印刷の裏面のページにのみ有効です。
FeedOffsetMP		印刷開始位置を調整します。［FeedOffsetXX］では縦位置、［ScanOffsetXX］では横位置を調整します。設定値が大きいほど、印刷の開始位置が下または右に移動します。MP トレイ、または用紙カセット 1、2、3、4 から給紙する場合に有効です。
ScanOffsetMP		
FeedOffsetC1		
ScanOffsetC1		
FeedOffsetC2		
ScanOffsetC2		
FeedOffsetC3 （LP-S440DN のみ）		
ScanOffsetC3 （LP-S440DN のみ）		
FeedOffsetC4 （LP-S440DN のみ）		
ScanOffsetC4 （LP-S440DN のみ）		
TR Plain1	1 ～ 16（初期値 6）	用紙タイプによって、印刷濃度や画質の粒度を調整します。設定値が大きいほど、濃く印刷されます。
TR Plain2		
TR SemiThk		
TR Labels		
TR Thick		
TR ExtraThck		
TR Thick3		
TR Envelope		
TR Post		

設定項目	設定値	説明
Temp Plain1	-9 ～ 9（初期値 0）	用紙タイプによって、定着温度を調整します。設定値が大きいほど定着温度は高くなります。定着温度を高くするほど、出力紙のカールが大きくなる場合があります。
Temp Plain2		
Temp SemiThk		
Temp Labels1		
Temp Thick		
Temp ExtraThck		
Temp Thick3		
Temp Envelope		
Temp Post		
Highland	0、2、4、6（初期値 0）	プリンターを標高の高い場所で使用すると、印刷面に汚れが出たり、印刷がかすれたりすることがあります。下記を参考にして、本機をお使いの環境に合った設定をしてください。 0：（標高）0m 2：（標高）1000m 4：（標高）2000m 6：（標高）3000m
BTR Cleaning	ー	転写ユニットをクリーニングします。用紙裏面の汚れを改善できる場合があります。クリーニングが終了してディスプレイに「印刷できます」が表示されるまで、プリンターの電源を切らないでください。
Dev Refresh	ー	現像機内の現像剤の偏りを改善します。 以下の場合に実行してください。 • 用紙全体が暗く塗りつぶされる • 印刷面が汚れる • 印刷がかすれる クリーニングが終了して、ディスプレイに「印刷できます」が表示されるまで、プリンターの電源を切らないでください。
Toner Refresh	ー	劣化したトナーを除去します。 以下の場合に実行してください。 • 用紙全体が暗く塗りつぶされる • 印刷面が汚れる • 印刷がかすれる クリーニングが終了して、ディスプレイに「印刷できます」が表示されるまで、プリンターの電源を切らないでください。
Noise Level	0 ～ 7（初期値 3）	画像の階調性を調整します。設定値が大きいほど階調性は向上しますが、粒状性は低下します。
Mono DiagnosisSht	ー	用紙全体を黒一色で印刷する Mono Diagnosis Sheet を印刷します。印刷面の色落ちや汚れを確認できます。

[お気に入り]メニュー

設定項目	説明
プリンターリセット	パネル操作中でないとき、【OK】ボタンを押すと［お気に入り］メニューの一覧を表示します。よく使うメニューを登録しておくと便利です。☞ 120 ページ「お気に入りメニューの設定」
MP トレイサイズ	
システム情報	

［お気に入り］メニューに登録できるメニューおよび設定項目は以下の通りです。

メニュー	設定項目
プリンター情報	全項目
システム情報	全項目
パスワード印刷	メニューのみ
給紙装置設定	全項目
プリンターモード	全項目
印刷書式設定	全項目
プリンター設定	全項目
プリンターリセット	全項目
時計設定	全項目
ESC/PS 環境設定	全項目
ESC/Page 環境設定	全項目
省電力設定	全項目

省電力設定

省電力設定には一定時間経過後または【節電】ボタンを押すと切り替わる節電モードと、節電モードよりもさらに消費電力を抑えるディープスリープモードがあります。

設定方法

操作パネルで以下の項目を設定します。
☞ 109 ページ「[省電力設定] メニュー」

節電モード

【節電】ボタンを押すか、[省電力設定] メニュー－ [節電移行時間] で節電モードに移行するまでの時間を設定します。

操作パネルが設定モードの操作中や、メッセージ、ヘルプ表示中は節電モードに移行しません。

ディープスリープモード

[省電力設定] メニュー－ [ディープスリープモード] － [する] (初期値) に設定します。

上記項目以外にもいくつか条件があります。

ディープスリープモード移行条件

ここではディープスリープモードに移行できる条件の詳細を説明します。

接続方法

以下の場合にディープスリープモードに移行できます。

接続方法	状態
ネットワークインターフェイス (LP-S340DN/LP-S440DN のみ)	○
USB インターフェイス	○ *
パラレルインターフェイス (LP-S340D のみ)	○

* EPSON ステータスモニタをインストールしていると、ディープスリープモードに移行しない場合があります。

操作パネルの設定項目

以下の設定値になっていればディープスリープモードに移行できます。

[プリンターモード] － [ネットワーク] の設定値以外は、以下の設定値が購入時の状態です。

設定項目	設定値
[プリンター設定] － [ディープスリープモード]	する
[ネットワーク設定] － [MS Network]	Off

設定方法は以下を参照してください。
☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

EpsonNet Config の設定項目

EpsonNet Config には、ソフトウェアをインストールして使用するタイプと Web ブラウザーから起動するタイプがありますが、設定項目名は同じです。

以下の設定値になっていればディープスリープモードに移行できます。

EpsonNet Config(ソフトウェア版)

インストールは以下を参照してください。
☞ Windows : 51 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」
☞ Mac OS X : 61 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

以下の設定値は購入時の状態です。

設定項目	設定値
[ネットワーク I/F] － [TCP/IP] － [UPnP] － [ユニバーサルプラグアンドプレイ機能を有効にする]	チェックが付いていない

設定方法はソフトウェアのマニュアルまたはヘルプを参照してください。

EpsonNet Config(Web 版)

起動方法および設定方法は以下を参照してください。

☞『ネットワークガイド』(電子マニュアル)－「EpsonNet Config (Web) の使い方」

以下の設定値は購入時の状態です。

設定項目	設定値
[Network 管理者] － [UPnP] － [ユニバーサルプラグアンドプレイ機能]	無効

移行可能な本機の状態

【節電】ボタンのランプが点灯中で、本機が以下の状態であればディープスリープモードに移行します。

本機の状態

- DHCPの通信(リース更新)実行予定が1分以内にない
- SNTP の通信（時刻同期）実行予定が 1 分以内にない
- DDNS の更新実行予定が 1 分以内にない
- 電源投入から 10 分以上経過している
  ([ネットワーク設定] － [Bonjour] が [On] (購入時) のとき)

省電力時の本機の状態

節電モードまたはディープスリープモードに移行すると、本機の操作パネルのディスプレイは消灯し、印刷可ランプも消灯します。また、【節電】ボタンのランプが点灯します。

ディープスリープモード時はさらに、標準搭載のネットワークインターフェイスのランプが以下の状態になります。

状態	データランプ	リンクスピードランプ (緑 / オレンジ)
10Base-Te/100Base-TX 接続時	消灯	消灯
1000Base-T 接続時	消灯	緑点灯

復帰方法

節電モードやディープスリープモードからの復帰は、以下の動作があったときに復帰します。

- 【節電】ボタンを押したとき
- 印刷するデータを受け取ったとき
- ネットワーク通信の要求があったとき
- ネットワークケーブルが抜き差しされたとき
- USB ケーブルで本機とコンピューターを接続したとき

IP アドレスの設定

操作パネルで IP アドレスを設定する方法を説明します。

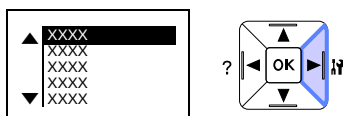
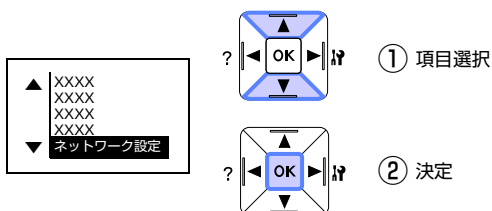
IPv6 アドレスで使いたいときは、3 で［IPv6］を選択後、［On］を選択します。その後は EpsonNet Config で詳細を設定してください。

『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

1　操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2　［ネットワーク設定］を選択します。

① 項目選択

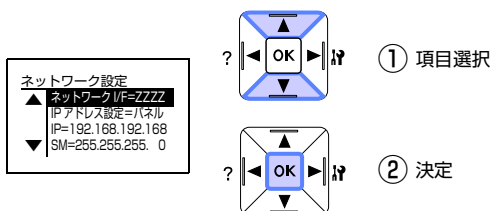
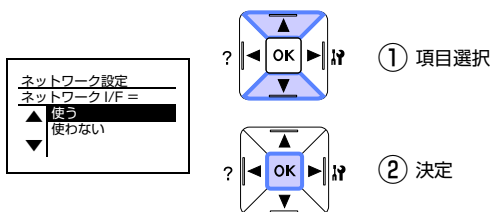
② 決定

3　［ネットワーク I/F ＝ ZZZZ］を選択します。

① 項目選択

② 決定

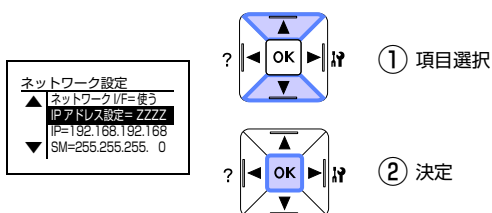
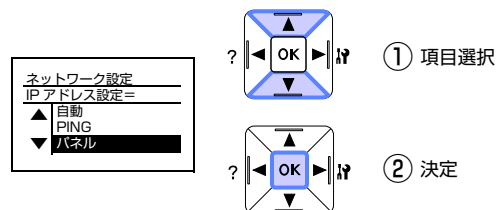
4　［使う］を選択します。

① 項目選択

② 決定

5　［IP アドレス設定＝ ZZZZ］を選択します。

ZZZZ には［自動］、［PING］、［パネル］のいずれかを表示します。

① 項目選択

② 決定

6　［パネル］を選択します。

［IP アドレス設定＝パネル］と表示されたことを確認します。

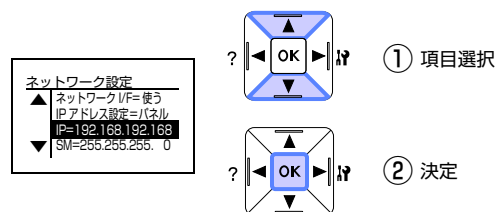
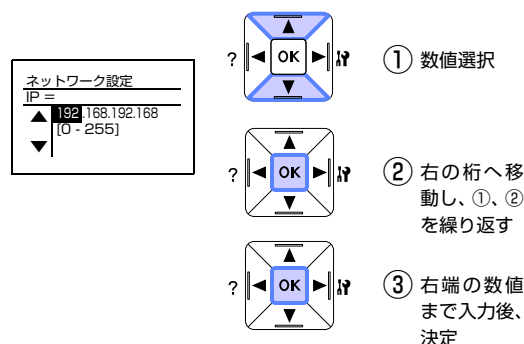
7　各アドレスを設定します。

［IP］・・・IP アドレス
［SM］・・・サブネットマスク
［GW］・・・ゲートウェイアドレス

IP アドレス：

7 －①［IP］を選択します。

7 －② IP アドレスを設定します。

③ 右端の数値まで入力後、決定

!重 要

IP アドレスの設定時、以下の制限事項を確認してください。
000.000.000.000、127.000.000.001、255.255.255.255、224.000.000.000 ～ 239.255.255.255 の数値はスキップします。

続いてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。
IP アドレスで設定したボタン操作と同様に設定してください。

8 **すべての設定が終了したら、【◀】ボタンを 2 回押します。**

9 **「設定変更を有効にするために再起動しますか？」メッセージで［する（未印刷データは消去されます）］を選択します。**

設定内容が有効になります。

参考

IPアドレスが正しく登録されたか確認するには、ネットワークインターフェイスの初期化が終了してから、［プリンター情報］メニューの［ネットワーク情報印刷］を実行してください。
☞ 134 ページ「操作パネルから印刷」

以上で終了です。

パスワードの設定

操作パネルの設定変更を制限するためのパスワードを設定する方法を説明します。

セットアップ時にパスワードを新規設定していないときは、以下を参照して新規にパスワードを設定してください。

『セットアップガイド』（冊子）－「6. プリンターの動作確認」－「動作確認」

パスワードの変更

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

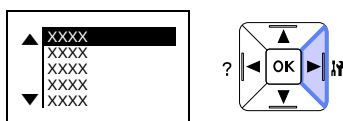
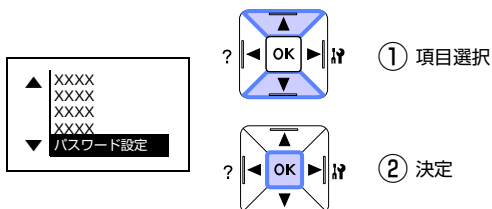
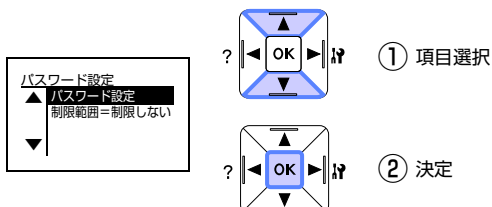
2 ［パスワード設定］を選択します。

① 項目選択

② 決定

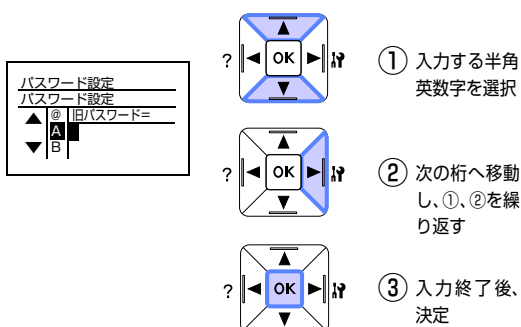
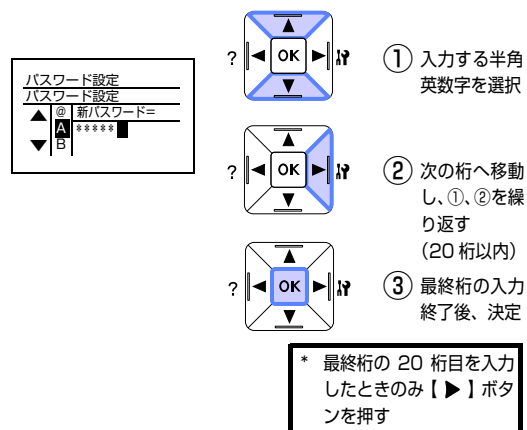
3 ［パスワード設定］を選択します。

① 項目選択

② 決定

4 ［旧パスワード =］と表示されたら、現在のパスワードを入力します。

① 入力する半角英数字を選択

② 次の桁へ移動し、①、②を繰り返す

③ 入力終了後、決定

5 ［新パスワード =］と表示されたら、新しいパスワードを入力します。

確定された文字は［＊］と表示されます。

【◀】ボタンで最終桁の文字が削除されます。

6 ［新パスワード確認 =］と表示されたら、5 と同様の手順でもう一度パスワードを入力します。

7 「パスワードを変更しました」と表示されたら、【◀】ボタンを 2 回押して終了します。

以上で終了です。

設定範囲内の項目の設定変更

［パスワード設定］メニューの［制限範囲］、または［制限範囲］で設定した項目を変更しようとすると、［パスワード=］と表示されます。

パスワードを入力すると、設定変更が可能になります。

設定が完了したら【◀】ボタンを 2 回押して終了します。

操作の途中でも【◀】ボタンを 3 回または【一時停止 / 停止解除】ボタンを 2 回押すと、設定を終了できます。

109 ページ「［パスワード設定］メニュー」

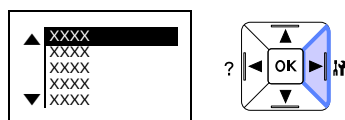
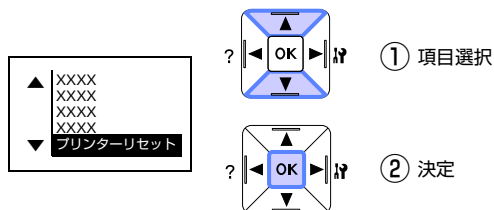
プリンターのリセット方法

プリンターをリセットする方法を説明します。メモリーに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。
またメッセージのクリアや設定初期化も同じ方法でできます。
項目の詳細は以下で確認してください。

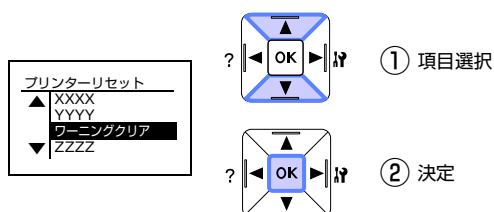
103 ページ「［プリンターリセット］メニュー」

ワーニングクリア、リセット

ワーニングクリア、全ワーニングクリアの操作方法を説明します。
操作手順は以下の通りです。

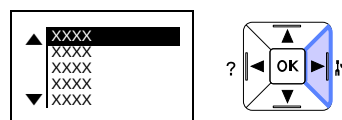
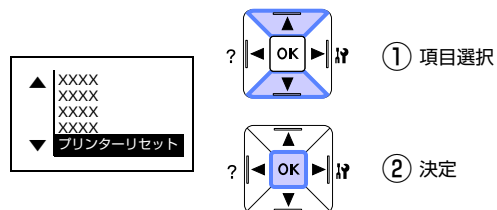
1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［プリンターリセット］を選択します。

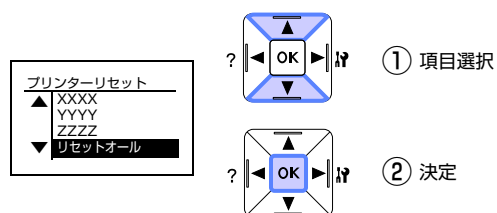
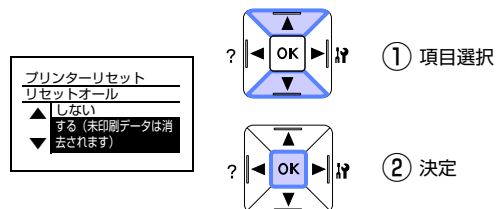
3 ［ワーニングクリア］を選択します。

複数あるメッセージをすべてクリアするときは、［全ワーニングクリア］を選択します。

以上で終了です。

その他の項目

リセットオール、設定初期化の操作方法を説明します。
操作手順は以下の通りです。

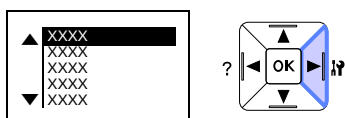
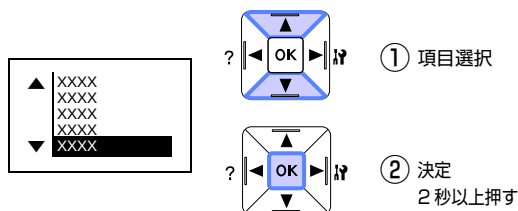
1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［プリンターリセット］を選択します。

3 ［リセットオール］を選択します。

設定を初期化するときは、［設定初期化］を選択します。

4 ［する］を選択します。

以上で終了です。

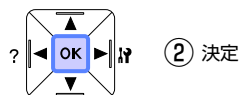
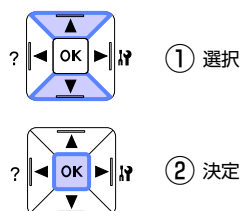
お気に入りメニューの設定

操作パネルで［お気に入り］メニューを登録する方法を説明します。
☞ 113 ページ「［お気に入り］メニュー」

設定方法

1 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **登録したいメニューまたは設定項目を選択します。**

［お気に入りを追加します］と表示されます。

3 **登録先を選択します。**

② 決定

選択した項目に上書きされます。
［パスワード設定］メニューの［制限範囲］に設定したメニューまたは項目を登録しようとすると、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると登録されます。

以上で終了です。

消耗品の管理

消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、感光体ユニットまたはトナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 一定間隔で汚れが発生する

印刷が薄くかすれるとき *1 は、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［トナーセーブ］*2 が設定されていないか確認してください。トナー残量が十分にあり、トナーセーブも設定されていない場合は、感光体ユニットを交換してください。

*1 「かすれ」の原因はこの他にも考えられます。「困ったときは」の「印刷品質が悪い」をご確認ください。
☞ 162 ページ「印刷品質が悪い」

*2 ［トナーセーブ］は、プリンタードライバーの［応用設定］タブ —［詳細設定］（Windows）/［プリンターの設定］—［詳細設定］（Mac OS X）で設定できます。

消耗品の残量は、プリンターの操作パネル（［プリンター情報］メニュー）または EPSON ステータスモニタ（［交換品情報］画面）で確認できます。

☞ 94 ページ「設定項目の一覧」
☞ Windows：33 ページ「プリンターの監視」
☞ Mac OS X：55 ページ「プリンターの監視」

トナーカートリッジ、感光体ユニットは、各商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（印刷データ内容、電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間を置いて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンターの操作パネルやコンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示してお知らせします。

保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 15 ～ 80％の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 124 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

消耗品の交換

トナーカートリッジ、感光体ユニットの交換方法を説明します。

使用できる消耗品は以下を参照してください。

☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

⚠警告
- 消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
  こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意
消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

!重要
本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

トナーカートリッジの交換

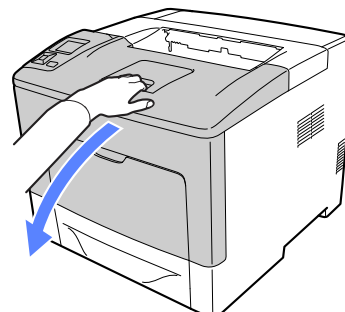
トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの回収方法を説明します。

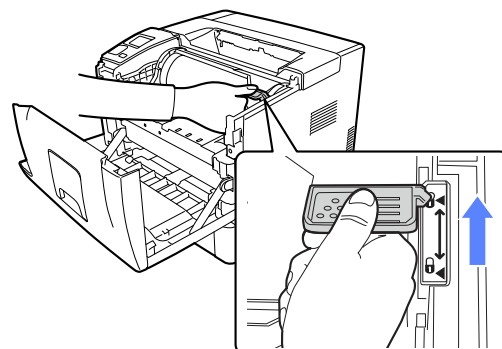
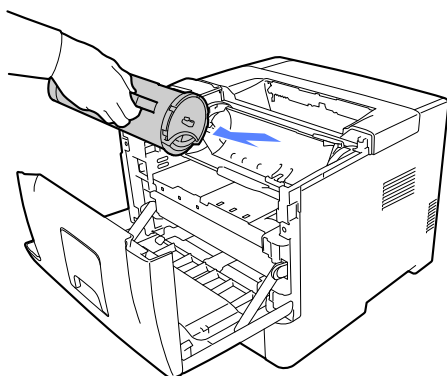
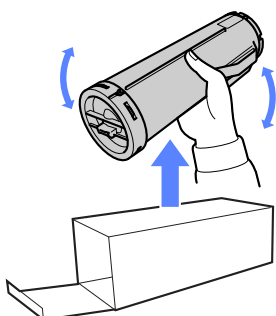
交換時のご注意

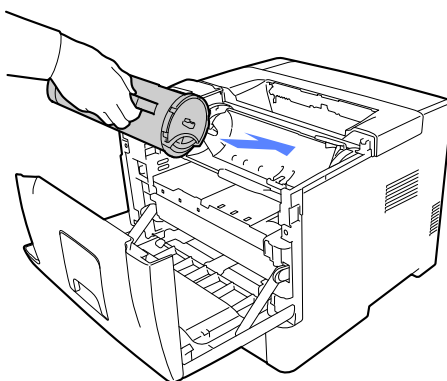
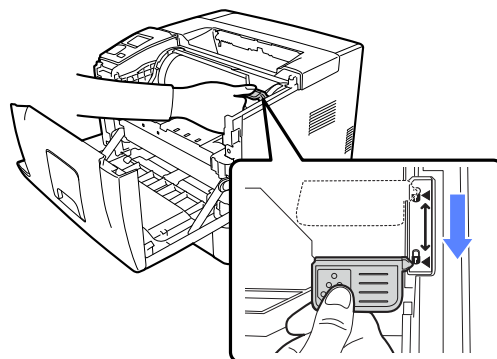
トナーカートリッジを交換するときは、以下のことに注意してください。

- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

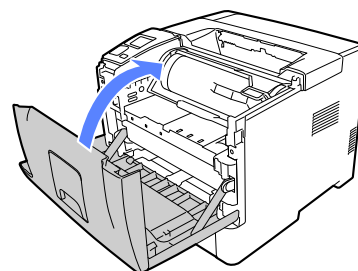
交換手順

1 カバー A を開けます。

2 トナーカートリッジレバーをロック解除位置まで上げます。

参考
トナーカートリッジレバーの目印を、ロック解除位置 🔓◀ まで確実に上げてください。

3 トナーカートリッジを取り外します。

4 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、５～６回振ります。

5 トナーカートリッジの取っ手を持ち、本機に挿入します。

トナーカートリッジを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

6 トナーカートリッジレバーをロック位置まで下げます。

> **参考**
> トナーカートリッジレバーの目印を、ロック位置 まで確実に下げてください。

7 カバー A を閉じます。

操作パネルに「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。

8 使用済みのトナーカートリッジを再梱包します。

新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱で、使用済みトナーカートリッジを再梱包してください。トナーカートリッジの回収にご協力ください。

124 ページ「回収」

以上で終了です。

回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

アドレス　http://www.epson.jp/recycle/

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

ベルマーク運動

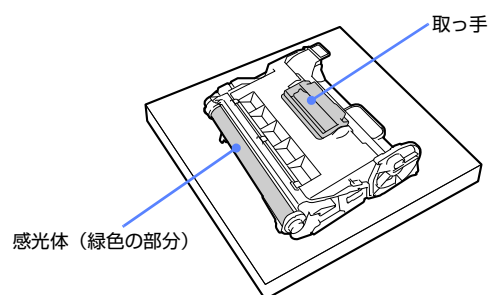
弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

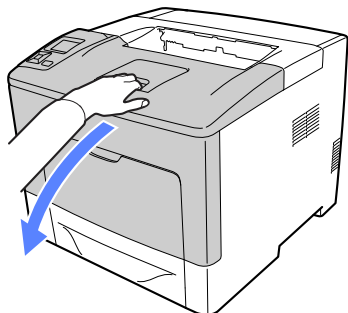
感光体ユニットの交換

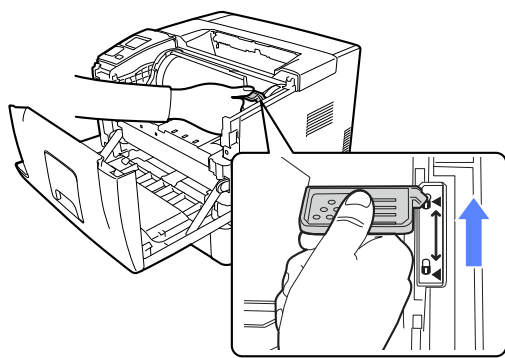
感光体ユニットの交換方法を説明します。

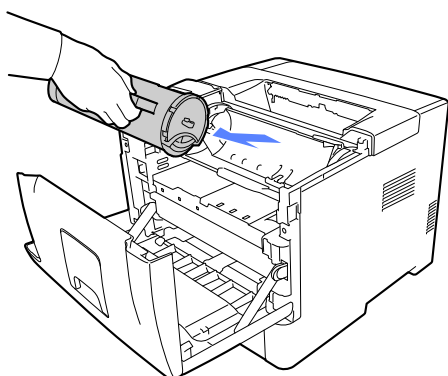
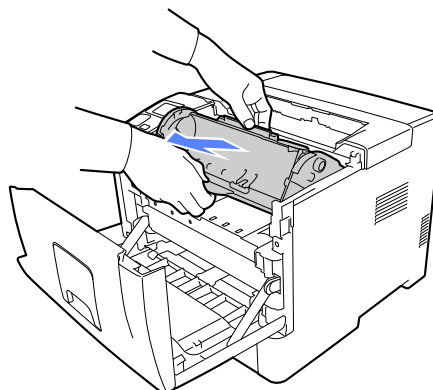
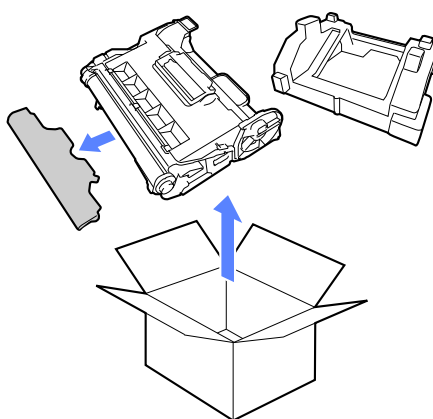
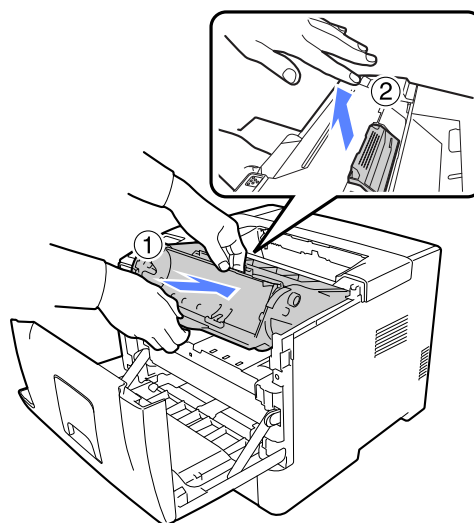
交換時のご注意

- 感光体ユニットの感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体（緑色の部分）に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

- 寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移したときは、室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンターに装着せずに放置する場合は、保護シートを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋（購入時に感光体ユニットが入っていた袋）に入れてください。

交換手順

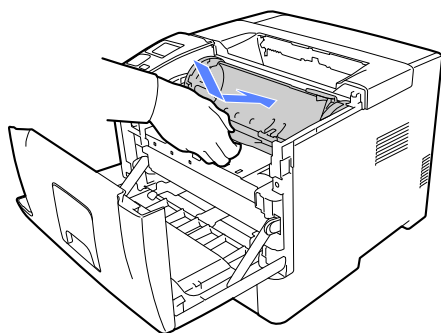
1 カバー A を開けます。

2 トナーカートリッジレバーをロック解除位置まで上げます。

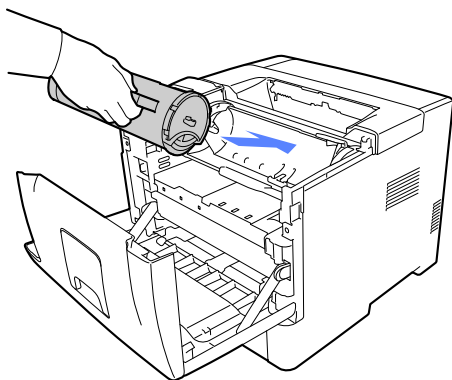
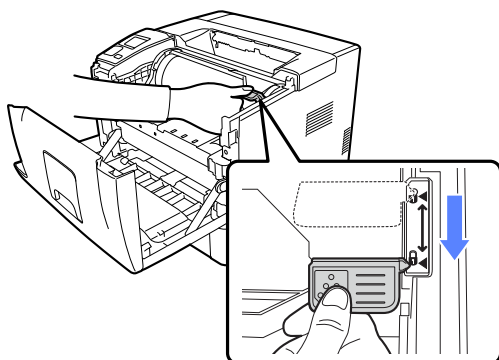
参考

トナーカートリッジレバーの目印を、ロック解除位置◀まで確実に上げてください。

3 トナーカートリッジを取り外します。

4 取っ手を持って、感光体ユニットを取り出します。

5 新しい感光体ユニットを箱から取り出し、保護カバーを取り外します。

6 感光体ユニットの取っ手を持ち、図のように途中まで挿入したら上部の取っ手から手を離します。

⚠注意

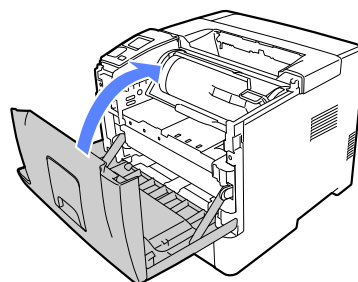
感光体ユニット上部の取っ手を持ったまま奥まで挿入しないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

7 感光体ユニットを下に押しながら挿入します。

感光体ユニットを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

8 トナーカートリッジの取っ手を持ち、本機に挿入します。

トナーカートリッジを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

9 トナーカートリッジレバーをロック位置まで下げます。

> **参考**
>
> トナーカートリッジレバーの目印を、ロック位置🔒◀まで確実に下げてください。

10 カバー A を閉じます。

操作パネルに「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。

以上で終了です。

定期交換部品の交換

定期交換部品は、交換時期を知らせるメッセージが表示されたら交換してください。

使用できる定期交換部品は以下を参照してください。

☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

給紙ローラー（MP/C1/C2/C3/C4）の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

☞ 本書裏表紙

⚠警告
- ユーザー交換可能な定期交換部品（定着ユニット、メンテナンスユニット）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

⚠注意　ユーザー交換可能な定期交換部品（定着ユニット、メンテナンスユニット）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

使用済み定期交換部品の処分

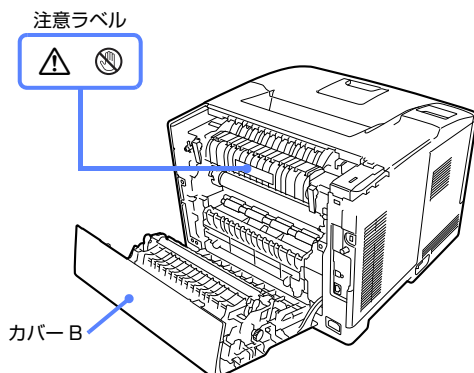
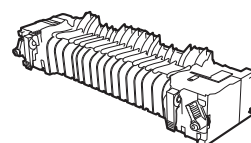
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

定着ユニットの交換

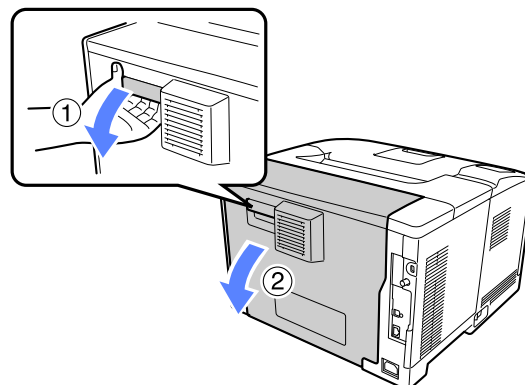
定着ユニットの交換方法を説明します。

定着ユニット（LPB4TCU18）は、LP-S340D/LP-S340DN の交換部品です。LP-S440DN にはお使いいただけません。

⚠注意

使用中にプリンターのカバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。また、プリンター使用中に定着ユニットを取り外すときは、電源を切った状態で 40 分程待ってから作業してください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

同梱物一覧

交換手順

1 **本機の電源が切れていることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **定着ユニットが冷めるまで約 40 分以上待ちます。**

使用中および使用直後の定着ユニットは高温になっています。

3 **カバー B を開けます。**

⚠注意

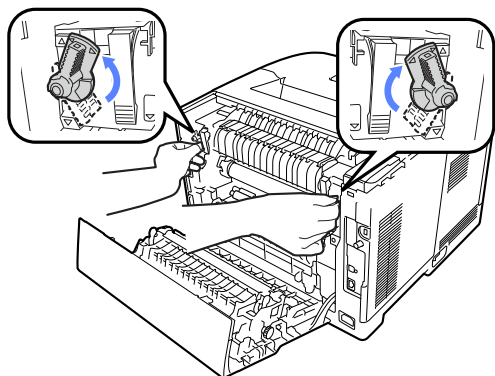
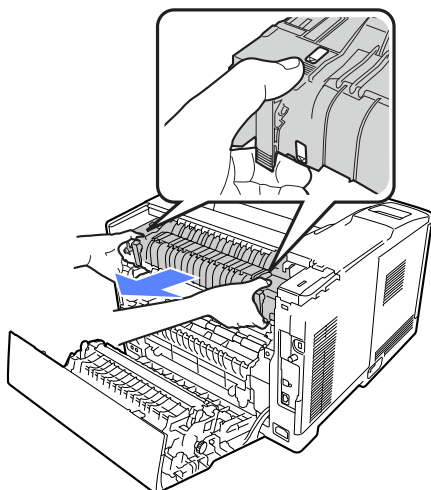
定着ユニット内のローラーには手を触れないでください。高温になっている場合があります。

❗重要

- カバー B を開けると、感光体ユニットに光が当たります。
室内の明かりの下でも、カバー B を 3 分以上開けたままにしないでください。また、定着ユニットの交換が終わったら、速やかにカバー B を閉めてください。
- プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

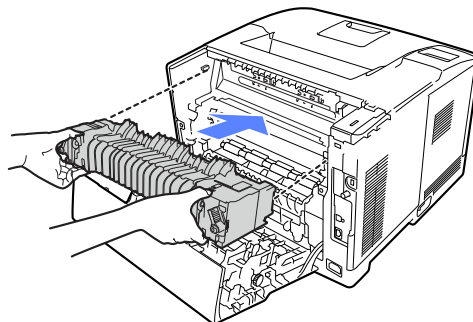
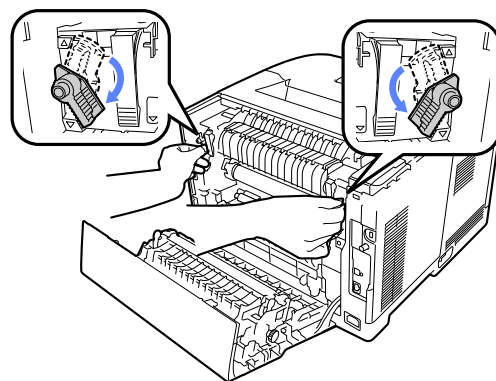
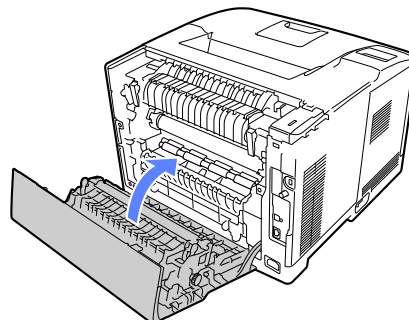
4 ロックレバーを図のように回して定着ユニットのロックを解除します。

5 定着ユニットを取り外します。

❗重要

安全のため、定着ユニットは必ず両手で持って作業してください。

6 新しい定着ユニットを箱から取り出します。

7 定着ユニットを取り付けます。

定着ユニットを奥までしっかり押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

8 ロックレバーを図のように回して定着ユニットをロックします。

9 カバー B を閉じます。

10 電源プラグをコンセントに接続して、本機の電源を入れます。

11 操作パネルで［プリンターリセット］メニュー－［定着ユニットライフリセット］を実行します。

設定方法の詳細は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

12 使用済み定着ユニットを片付けます。

新しい定着ユニットの入っていた箱に、使用済み定着ユニットを入れてください。

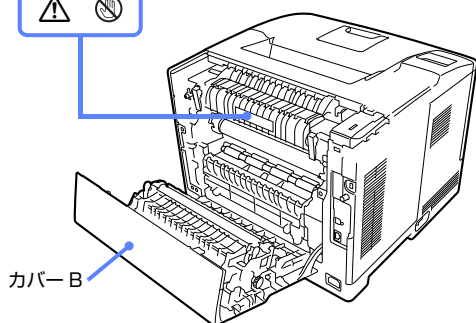
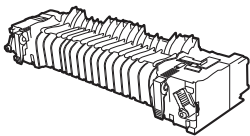
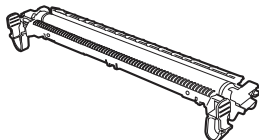
以上で終了です。

メンテナンスユニットの交換

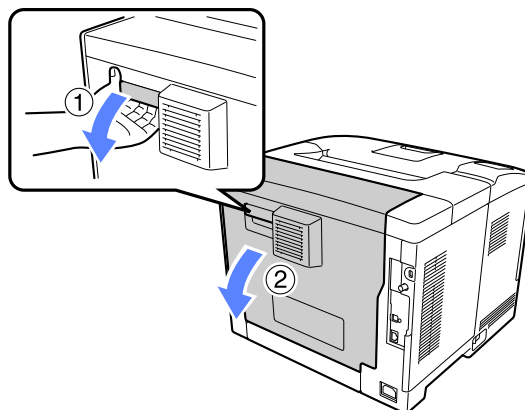
メンテナンスユニットの交換方法を説明します。

メンテナンスユニット（LPA4MTU4）は、LP-S440DNの交換部品です。LP-S340D/LP-S340DNにはお使いいただけません。

⚠注意

使用中にプリンターのカバーBを開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。また、プリンター使用中に定着ユニットを取り外すときは、電源を切った状態で40分程待ってから作業してください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

同梱物一覧

交換手順

1 **本機の電源が切れていること、電源プラグをコンセントから抜いていることを確認します。**

2 **定着ユニットが冷めるまで約40分以上待ちます。**

使用中および使用直後の定着ユニットは高温になっています。

3 **カバーBを開けます。**

⚠注意

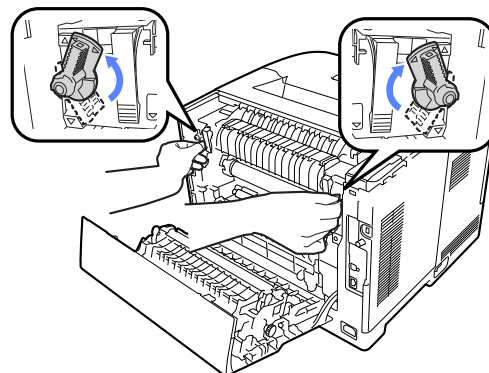
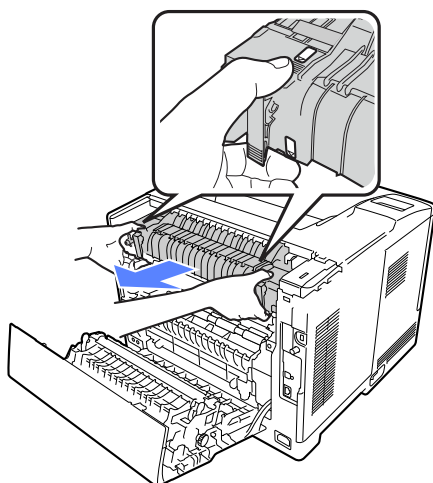
定着ユニット内のローラーには手を触れないでください。高温になっている場合があります。

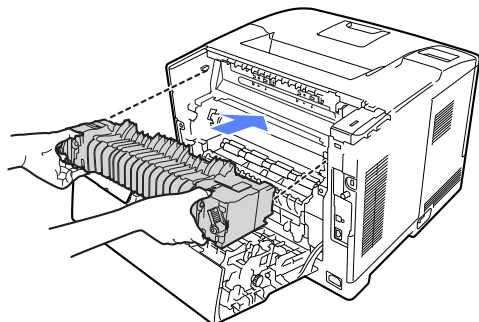
!重要

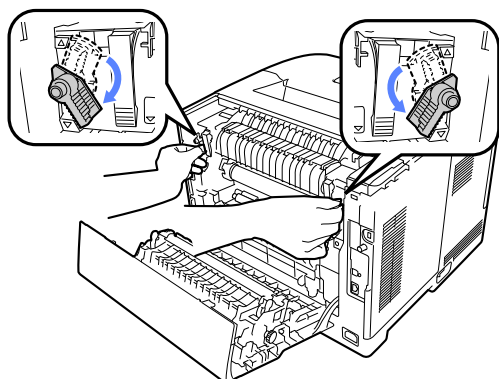
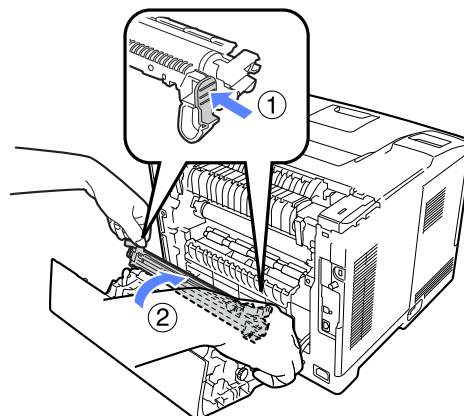
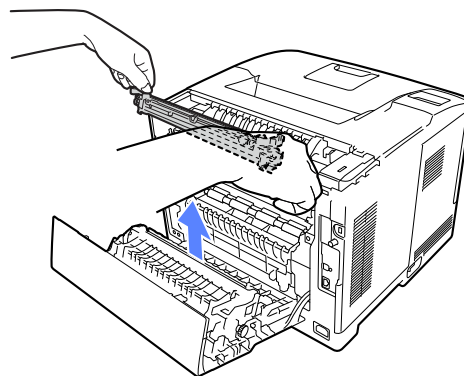
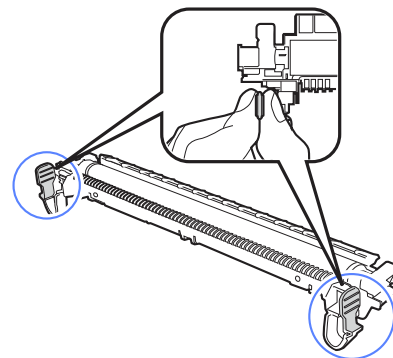
- カバーBを開けると、感光体ユニットに光が当たります。
  室内の明かりの下でも、カバーBを3分以上開けたままにしないでください。また、メンテナンスユニットの交換が終わったら、速やかにカバーBを閉めてください。
- プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

4 **ロックレバーを図のように回して定着ユニットのロックを解除します。**

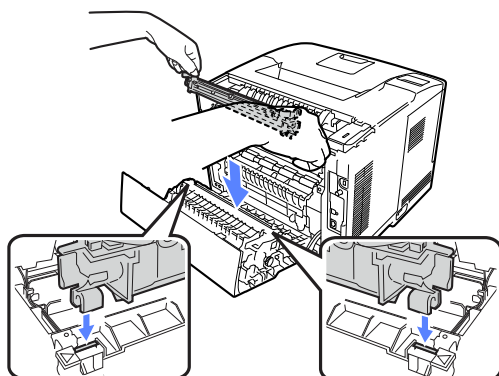
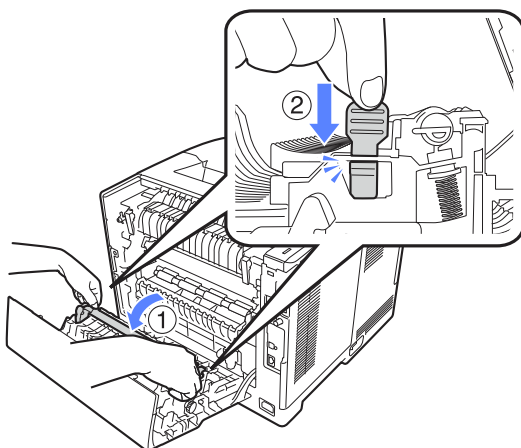
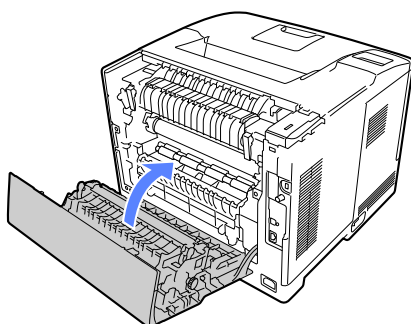
5 定着ユニットを取り外します。

!重要

安全のため、定着ユニットは必ず両手で持って作業してください。

6 新しい定着ユニットを箱から取り出します。

7 定着ユニットを取り付けます。

8 ロックレバーを図のように回して定着ユニットをロックします。

9 転写ユニットの取っ手を押さえて起こします。

10 転写ユニットを取り外します。

11 新しい転写ユニットのツマミを持ちます。

注意

転写ローラーには絶対手を触れないでください。印刷不良の原因になります。

12 転写ユニットを取り付けます。

13 転写ユニットを手前に倒し、奥に突き当たるまでツマミを押し込みます。

14 カバー B を閉じます。

15 電源プラグをコンセントに接続して、本機の電源を入れます。

16 操作パネルで［プリンターリセット］メニュー－［メンテナンスユニットライフリセット］を実行します。

設定方法の詳細は以下を参照してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

17 使用済み定着ユニットと転写ユニットを片付けます。

新しい定着ユニットと転写ユニットの入っていた箱に、使用済み定着ユニットと転写ユニットを入れてください。

以上で終了です。

オプションの取り付け

オプションは、取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。コインまたはプラスドライバーを使用しますので、あらかじめ用意してください。

⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
  コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
- 本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
  感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
  コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種オプションの取り付け

以下のオプションが取り付けられます。

LP-S340D/LP-S340DN：
- 増設メモリー
- 増設 1 段カセットユニット
  （LPA4Z1CU4 を 1 段増設可能）

LP-S440DN：
- 増設メモリー
- 増設 1 段カセットユニット
  （LPA4Z1CU5 を 3 段増設可能）

1 **本機の電源を切り、電源コードや接続ケーブルを取り外します。**

2 **取り付け作業がしやすい場所に、本機を移動させます。**
☞ 177 ページ「近くへの移動」

3 **取り付けるオプションにテープや保護材があれば、すべて取り外します。**

4 **以下を参照してオプションを取り付けます。**
☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」

5 **取り付けが終了したら、1 で取り外したケーブル類を取り付け、本機を元通りに設置します。**

6 **プリンタードライバーでオプションの設定をします。**
オプションを取り付けただけでは使用できません。次項を参照して、オプションを使用可能な状態にしてください。

オプションの設定

取り付けたオプションを使用するには、プリンタードライバーに情報を取得させる必要があります。

Windows の場合

- プリンターの電源を入れ、プリンターのプロパティー画面を開いてください。［環境設定］タブの［プリンターからの取得］をクリックすると、オプションの情報を自動で取得します。
- オプションの情報を手動で設定する場合は、以下の手順で設定してください。

1 **プリンターのプロパティー画面を開きます。**

2 **［環境設定］タブをクリックし、［手動設定］をクリックします。**
［実装オプション設定］画面が表示されます。

3 **取り付けたオプションに合わせて設定を行い、［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］で本機を追加し直してください。

プリンターの状態・設定の確認

現在のプリンターの状態や設定値を確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートには、「プリンター情報シート」、「消耗品情報シート」、「使用履歴シート」、「ネットワーク情報シート」の４種類があります。

ステータスシートは、プリンターの操作パネルまたはプリンタードライバーから印刷できます。

☞ 134 ページ「ステータスシートの出力方法」

各ステータスシートの説明

各ステータスシートの記載内容について説明します。

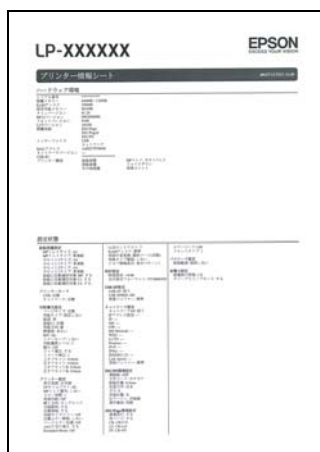
印刷の際は、必ず A4 サイズの用紙を縦置きセットしてください。

プリンター情報シート

ハードウェア環境や給紙装置の設定などが確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

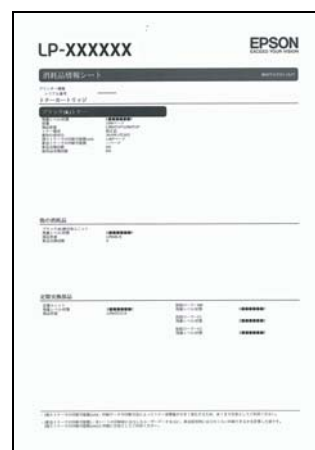
- セットアップしたとき
- プリンターが正常に動作するか確認したいとき
- プリンターの状態・設定内容を確認したいとき
- オプションを取り付けたとき（正しく取り付けられたときに記載内容に反映されます）

プリンター情報シートの印刷例

消耗品情報シート

消耗品の使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- 消耗品を交換するとき
- 消耗品の残量を確認したいとき

消耗品情報シートの印刷例

項目に関する注意点

- 最初の使用日

  トナーを装着した日を示します。

  操作パネル［時計設定］メニューー［日付時刻設定］を設定していないと、正しく表示できないことがあります。
- 残りトナーでの印刷可能数（A4）

  装着しているトナーで今まで印刷したジョブデータの累計から、残りのトナーでどの程度印刷できるかを計算した値です。ただし数値は、印刷データや印刷方法によってトナー消費量が大きく変化するため、あくまで目安としてご利用ください。
- 新品トナーでの印刷可能数

  消耗品情報シートを印刷する前に出力したユーザーデータを元に、新品のトナーカートリッジ使用時にはどの程度印刷できるかを計算した値です。ただし数値は、印刷データや印刷方法によってトナー消費量が大きく変化するため、あくまで目安としてご利用ください。

使用履歴シート

プリンター情報や使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- プリンターの使用状況を確認したいとき
- 各印刷内容の総印刷枚数を確認したいとき

使用履歴情報シートの印刷例

ネットワーク情報

LP-S340DN/LP-S440DN をお使いの場合は、ネットワークインターフェイスの設定状況が確認できます。

MAC アドレスや、IP アドレスなどネットワークインターフェイスの設定状況を確認したいときに、ステータスシートを印刷すると有効です。

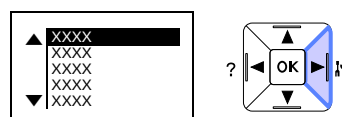
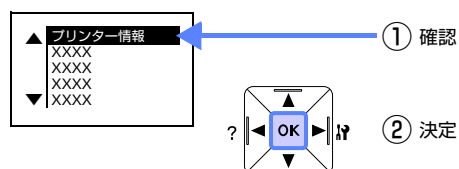
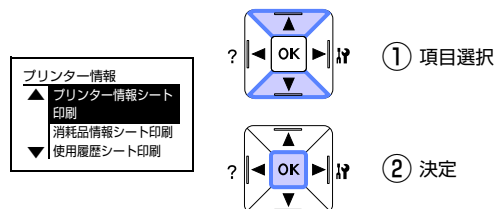
ネットワーク情報シートの印刷例

ステータスシートの出力方法

ステータスシートの出力方法は、「操作パネルから印刷」と「コンピューターから印刷」の２通りがあります。

操作パネルから印刷

各ステータスシートの印刷方法を説明します。

1. **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2. **［プリンター情報］メニューが選択されていることを確認します。**

3. **印刷するステータスシートを選択します。**

選択したステータスシートが印刷されます。
ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。
☞ 149 ページ「印刷できない」

以上で終了です。

コンピューターから印刷

「ネットワーク情報シート」はコンピューターから印刷できません。

Windows の場合

1 **[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] の順にクリックします。**

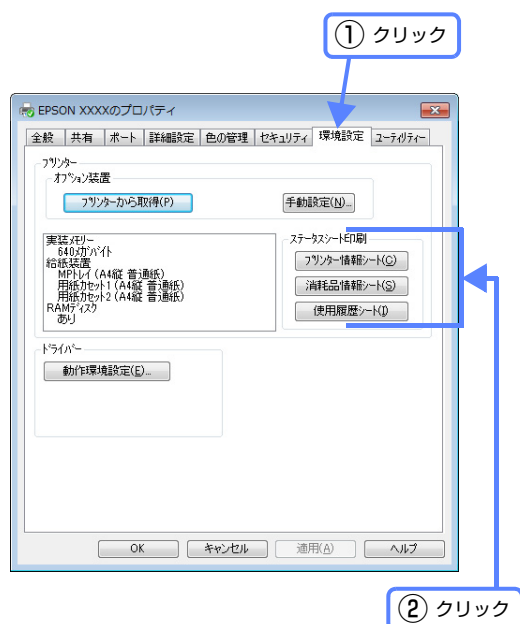
Windows 8/Windows Server 2012:
画面の左下隅で右クリックします。[コントロールパネル] − [デバイスとプリンターの表示] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:
[スタート] ― [コントロールパネル] ― [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:
[スタート] ― [プリンタと FAX] の順にクリックします。

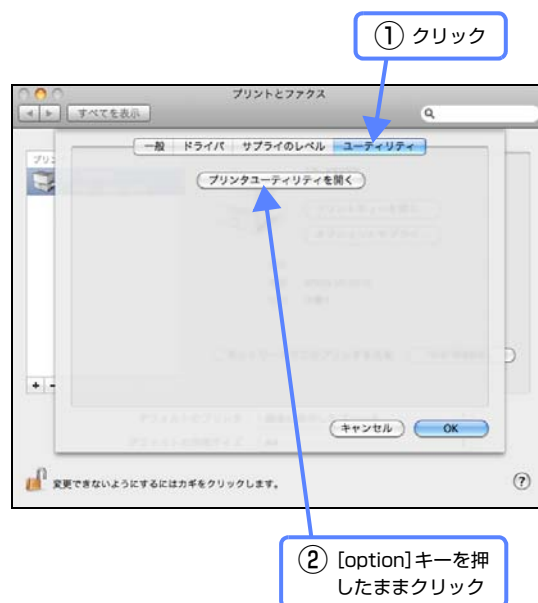
2 **本機のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] (または [プロパティ]) をクリックします。**

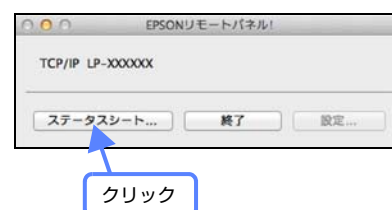
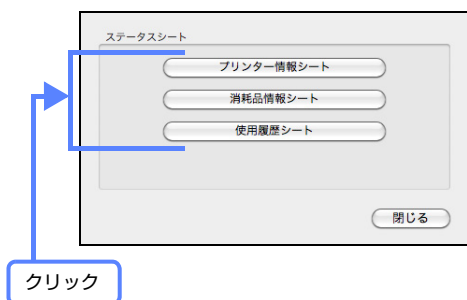
Windows Vista:
本機のアイコンを右クリックして、[管理者として実行] − [プロパティ] をクリックします。

3 **[環境設定] タブをクリックして、[プリンター情報シート] / [消耗品情報シート] / [使用履歴シート] のいずれかをクリックします。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 **EPSON リモートパネル ! を起動します。**

Mac OS X v10.6.x 〜 v10.8.x の場合
[プリントとファクス] または [プリントとスキャン] で本機を選択して [オプションとサプライ ...] − [ユーティリティ] の順にクリックし、[option] キーを押したまま [プリンタユーティリティを開く] をクリックします。

Mac OS X v10.5.x の場合
[プリントとファクス] で本機をダブルクリックして開き、開いた画面で [option] キーを押したまま [ユーティリティ] をクリックします。

2 **[ステータスシート] をクリックします。**

3 ［プリンター情報シート］／［消耗品情報シート］／［使用履歴シート］のいずれかをクリックします。

以上で終了です。

プリンターのクリーニング（清掃）

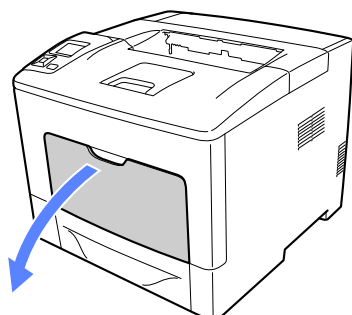
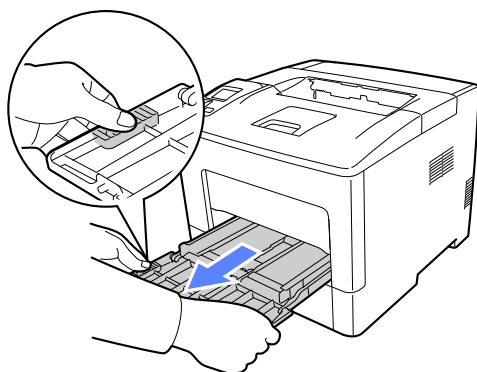
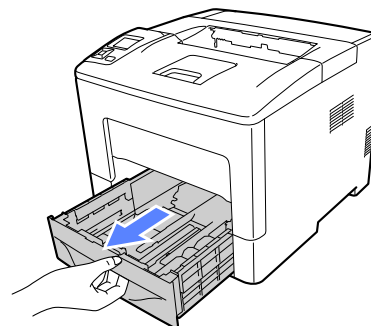
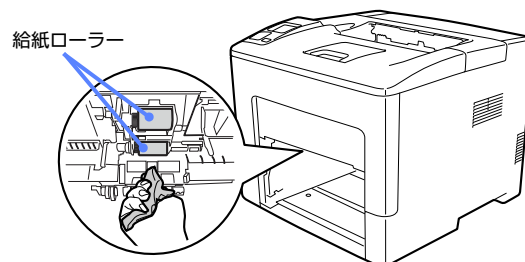
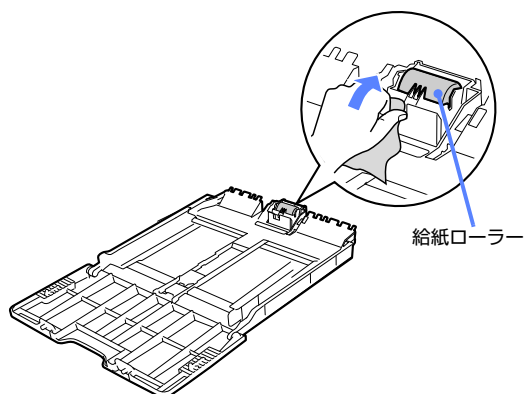
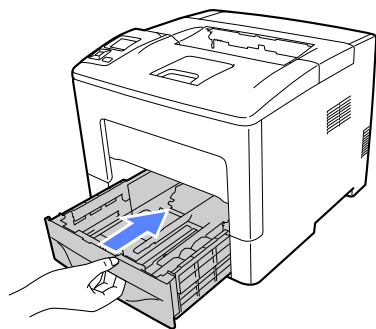
プリンターを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

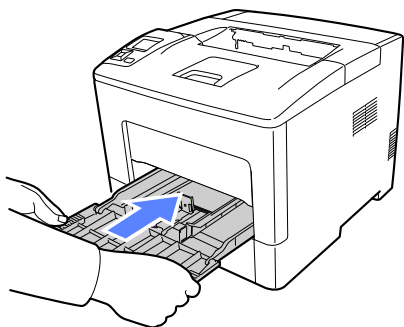
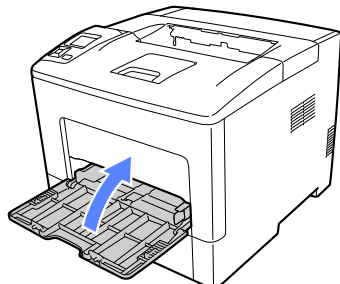
⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。
  引火による爆発・火災のおそれがあります。

!重要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンターを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などで拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

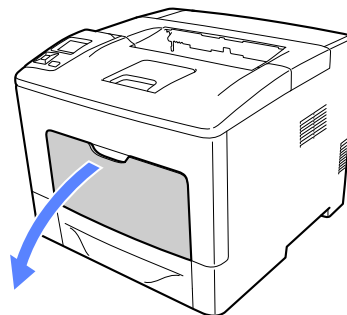
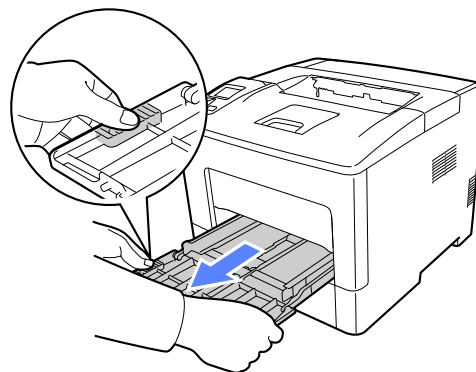
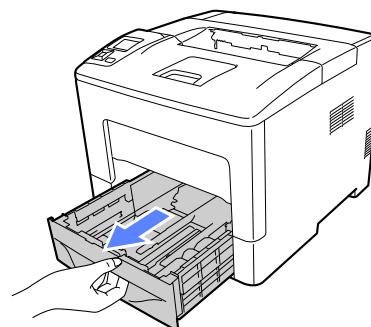
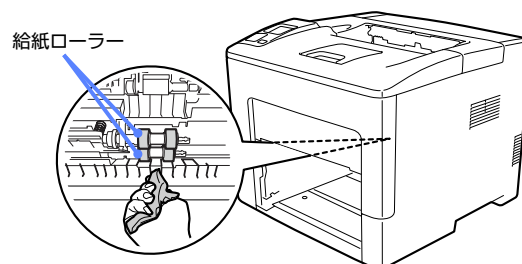
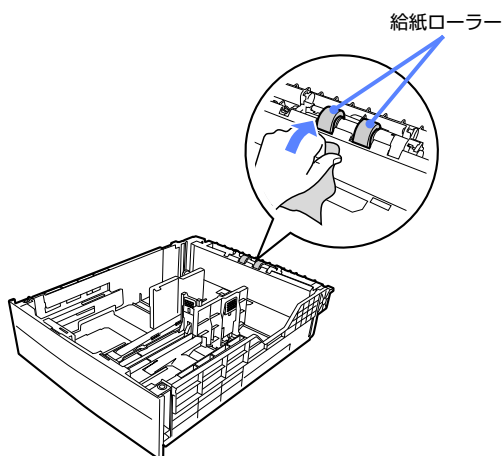
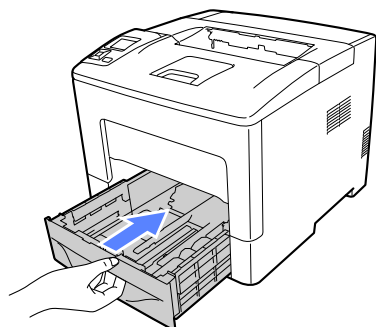
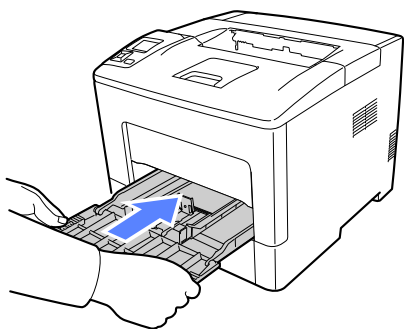
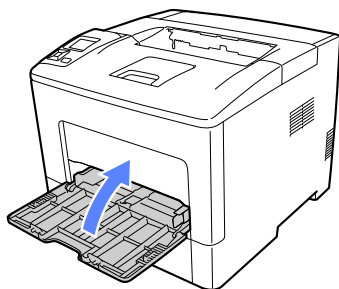
給紙ローラーのクリーニング

MP トレイ

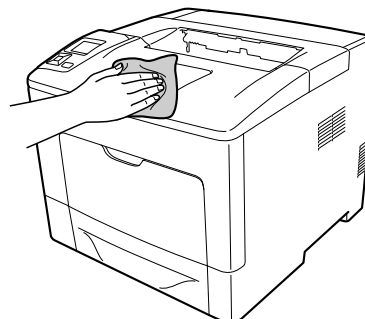
1 **MP トレイを開けます。**

2 **MP トレイを引き出します。**
MP トレイの両端を持って引き出します。

3 **用紙カセットを手前に引き出します。**

4 **水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、MP トレイ奥に2つある給紙ローラーのゴムの部分を丁寧に拭きます。**

5 水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、MP トレイにある給紙ローラーのゴムの部分を丁寧に拭きます。

6 用紙カセットをセットします。

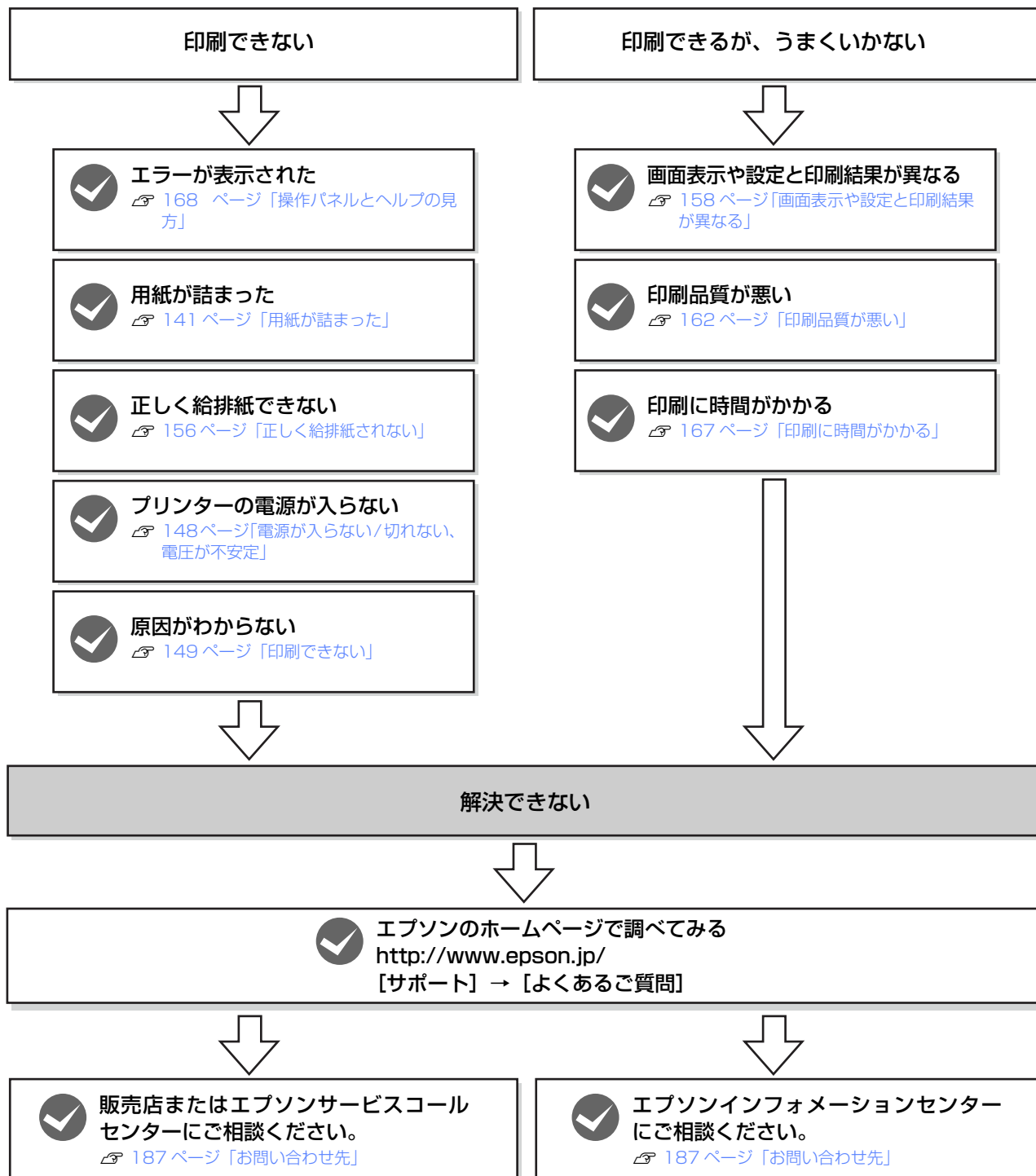
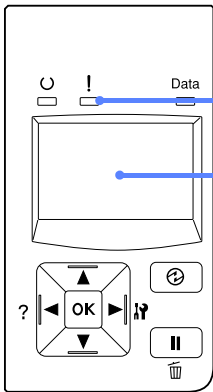
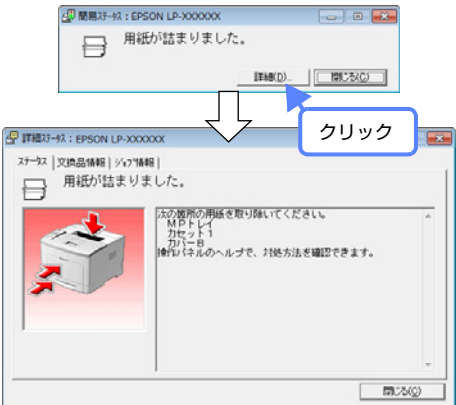
7 MP トレイをセットします。
MP トレイの両端を持ってセットします。

8 MP トレイを閉じます。

以上で終了です。

用紙カセット

1 MP トレイを開けます。

2 MP トレイを引き出します。
MP トレイの両端を持って引き出します。

3 用紙カセットを手前に引き出します。

4 水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、用紙カセット奥に2つある給紙ローラーのゴムの部分を丁寧に拭きます。

5 **水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、用紙カセットにある給紙ローラーのゴムの部分を丁寧に拭きます。**

6 **用紙カセットをセットします。**

7 **MP トレイをセットします。**
MP トレイの両端を持ってセットします。

8 **MP トレイを閉じます。**

以上で終了です。

本機の表面の清掃

表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずここをお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、使用アプリケーションソフトとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。

182 ページ「製造番号の表示位置」

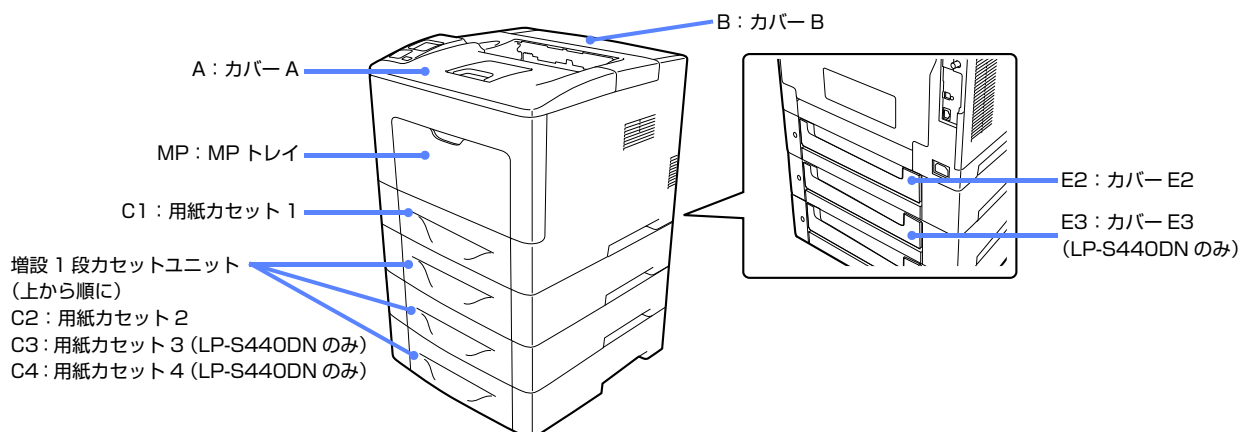
用紙が詰まった

紙詰まりが発生すると、操作パネルまたはコンピューター（EPSON ステータスモニタがインストールされている場合）にエラーメッセージが表示されます。
操作パネルや EPSON ステータスモニタのメッセージに従って、用紙を取り除いてください。

操作パネルの表示	EPSON ステータスモニタの表示
エラーランプが点灯 メッセージ	クリック

メッセージ	発生個所 * （XXXX）	詳細	参照先
紙を取り除いて下さい XXXX …	B	用紙が詰まりました。 次の箇所から用紙を取り除いてください。 カバー B	142 ページ「B（排紙部）」
	MP C1 B	用紙が詰まりました。 次の箇所から用紙を取り除いてください。 MP トレイ、用紙カセット x、カバー B （x：用紙カセットの番号）	143 ページ「MP C1 ～ C2 B（給紙部と排紙部）」
	MP C1 C2 B		
	（LP-S440DN のみ） C2 E2 B C3 E2 B C4 E3 B C2 C3 E2 E3 B C3 E2 E3 B C3 C4 E3 B C2 C3 C4 E2 E3 B	用紙が詰まりました。 次の箇所から用紙を取り除いてください。 用紙カセット C x、カバー E y、カバー B （x: 用紙カセットの番号 y: カセット背面カバーの番号）	146 ページ「C2 ～ C4、E2 ～ E3、B（給紙部と排紙部）」

* 複数表示されることがあります。

紙詰まりの場所

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンターの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 156 ページ「正しく給排紙されない」

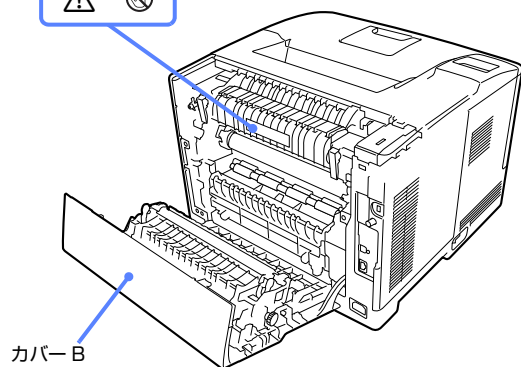
用紙を取り除く際のご注意

詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

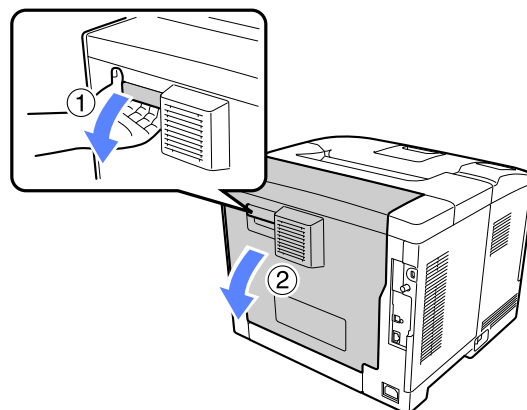
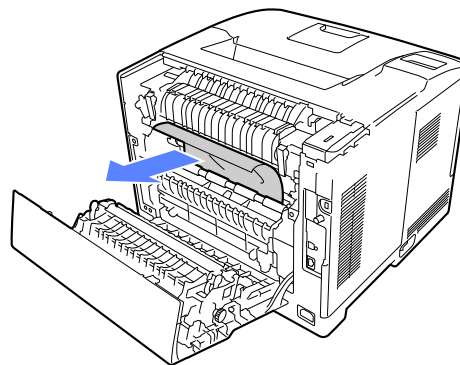
- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ 187 ページ「お問い合わせ先」

⚠注意

使用中にプリンターのカバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

紙を取り除いて下さい

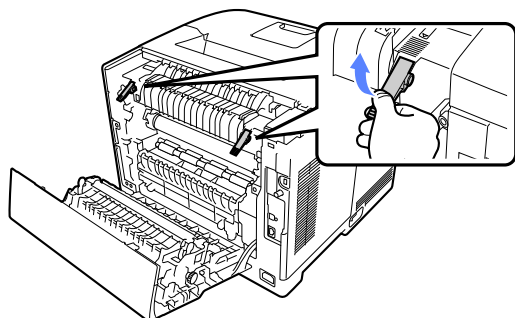
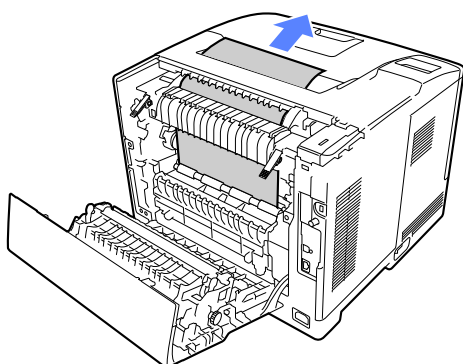
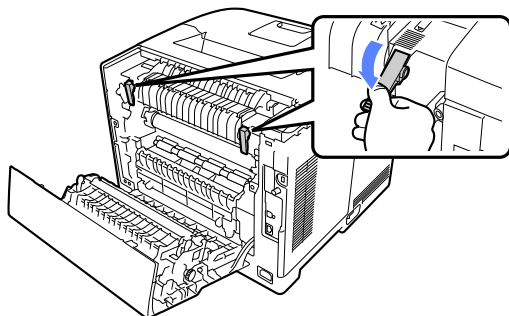
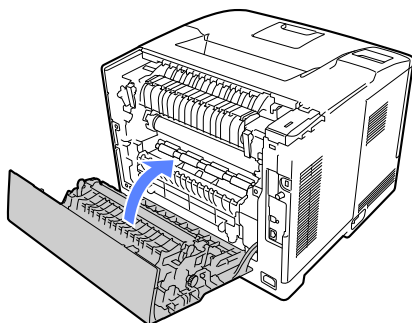
B(排紙部)

1 **カバー B を開けます。**

2 **詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。**

⚠注意

定着ユニット内のローラーには手を触れないでください。高温になっている場合があります。

!重要

- カバー B を開けると、感光体ユニットに光が当たります。室内の明かりの下でも、カバー B を 3 分以上開けたままにしないでください。
- プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

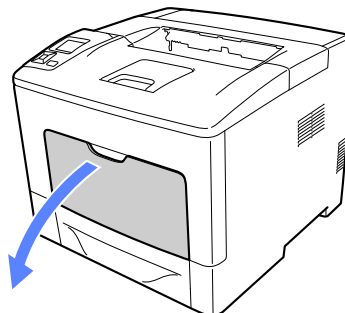
3 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を上側に起こします。

4 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

5 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を下側に倒してロックします。

6 カバー B を閉じます。

以上で終了です。

MP C1 ～ C2 B（給紙部と排紙部）

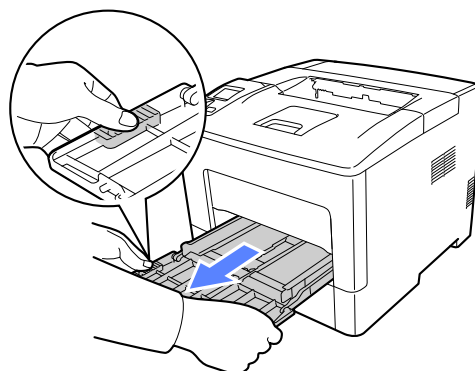
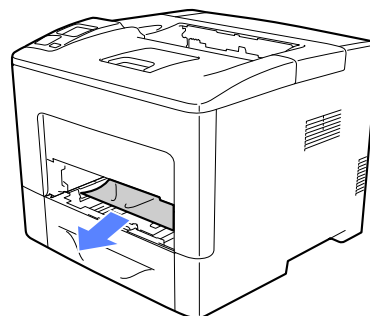
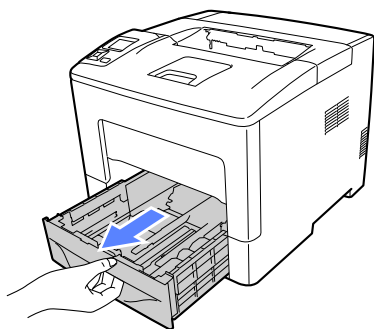
!重要

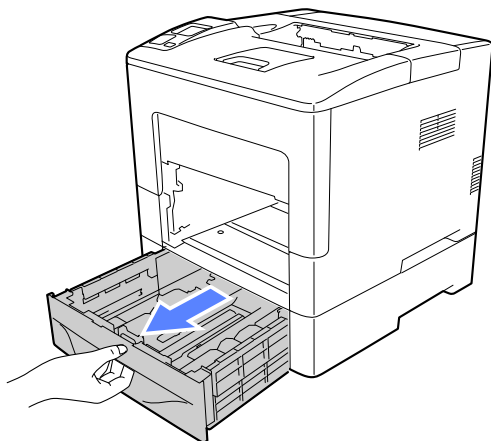
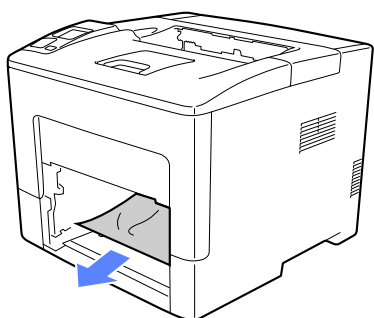
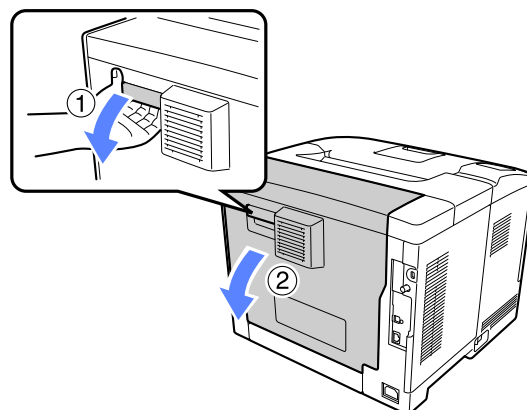
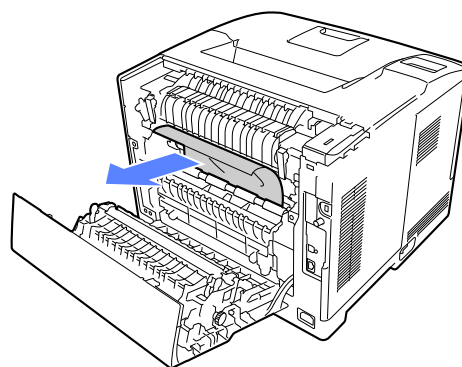
カバー B 部に詰まった用紙がない場合も、手順の最後に必ずカバー B を開閉してください。

ここでは、用紙カセット 1 の紙詰まりを例に説明します。オプションの用紙カセット 2 も基本的な手順は同じです。

1 MP トレイを開けます。

2 MP トレイにセットされている用紙があれば取り出します。

3 MP トレイを引き出します。

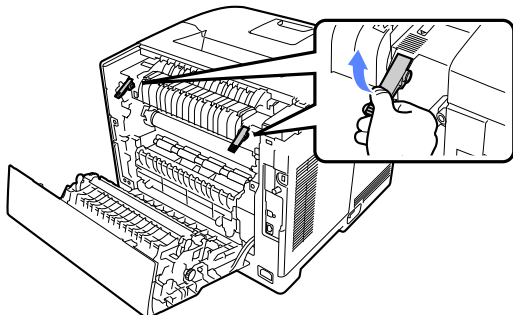
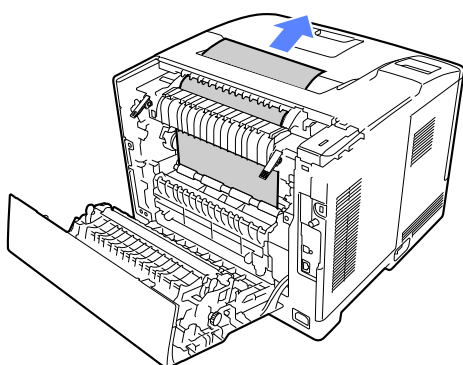
MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

4 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

5 用紙カセットを手前に引き出します。

参考

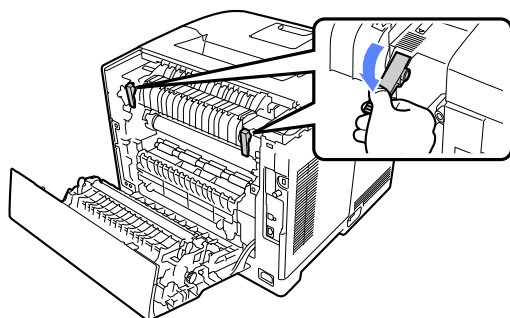
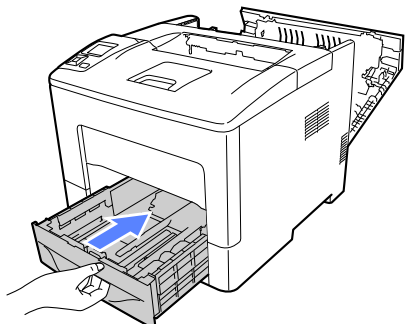
操作パネルのディスプレイに［C2］と表示された場合は、オプションの用紙カセット 2 も引き出してください。

6 用紙カセット差し込み口の奥を確認し、詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

7 カバー B を開けます。

8 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

⚠注 意

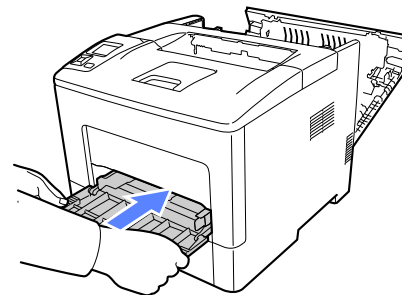
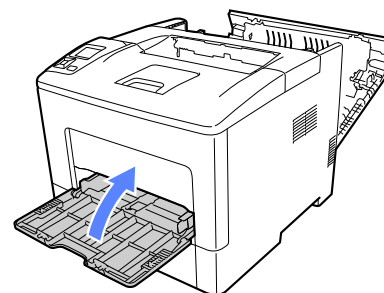
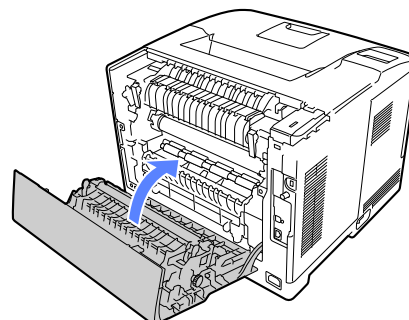
定着ユニット内のローラーには手を触れないでください。高温になっている場合があります。

！重 要

- カバー B を開けると、感光体ユニットに光が当たります。室内の明かりの下でも、カバー B を 3 分以上開けたままにしないでください。
- プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

9 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を上側に起こします。

10 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

両面印刷時は、カバー B 側にも用紙が残っていないか確認してください。

11 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を下側に倒してロックします。

12 用紙カセットをセットします。

13 MP トレイをセットします。

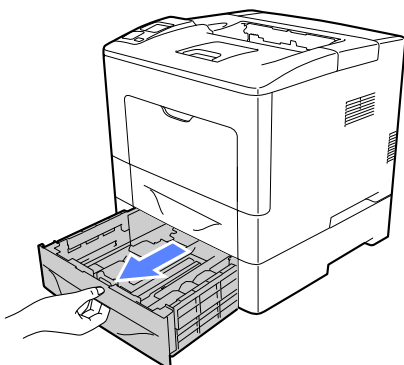
MP トレイの両端を持ってセットします。

14 MP トレイを閉じます。

15 カバー B を閉じます。

以上で終了です。

C2 ～ C4、E2 ～ E3、B（給紙部と排紙部）

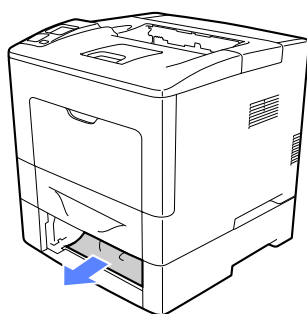
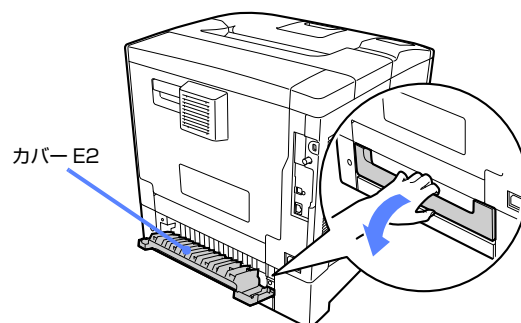
重要

カバー B 部に詰まった用紙がない場合も、手順の最後に必ずカバー B を開閉してください。

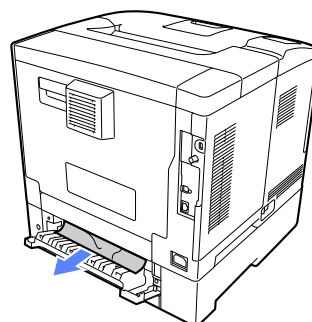
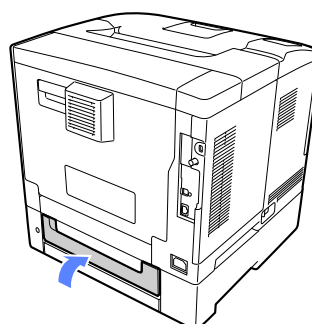
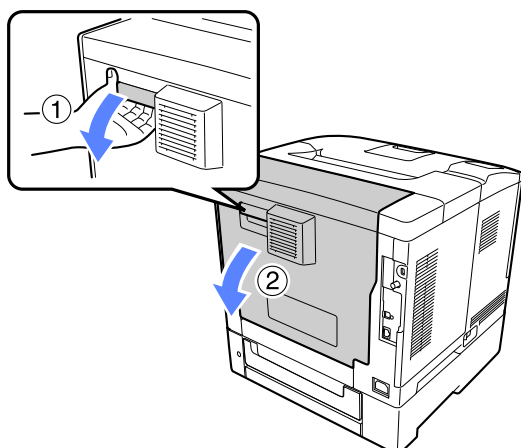
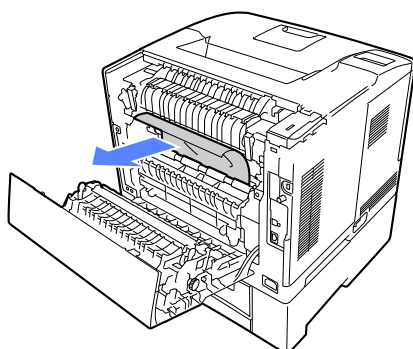
ここでは、オプションの用紙カセット 2 の紙詰まりを例に説明します。用紙カセット 3 または 4 も基本的な手順は同じです。

1 増設カセットユニットから用紙カセットを手前に引き出します。

参考

引き出す用紙カセットは、操作パネルのディスプレイの表示によって異なります。［C2］、［C3］または［C4］が表示された場合は、用紙カセット 2、3 または 4 を引き出します。

2 用紙カセット差し込み口の奥を確認し、詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

3 増設カセットユニットの背面のカバーを開けます。

参考

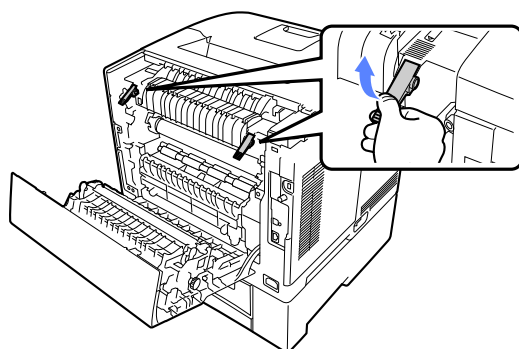
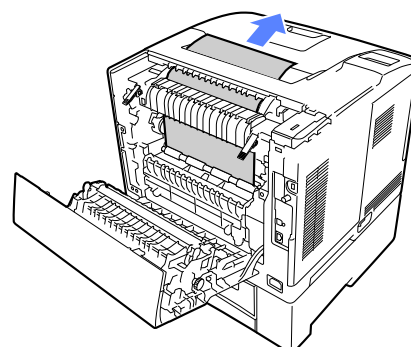
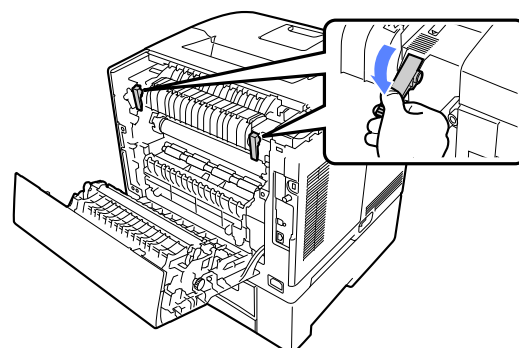
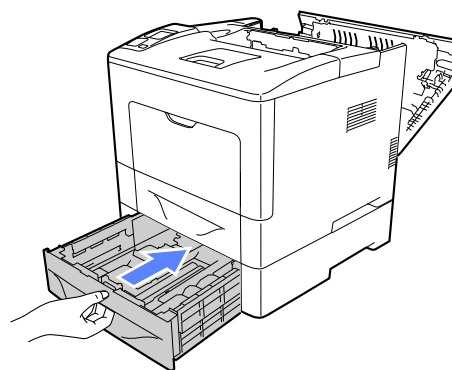
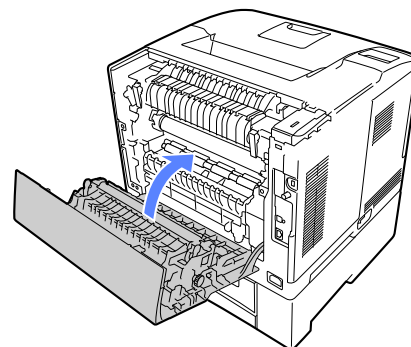
開くカバーは、操作パネルのディスプレイの表示によって異なります。［E2］または［E3］が表示された場合は、用紙カセット 2 または 3 の背面のカバーを開きます。

4 詰まった用紙があれば、破れないようにゆっくり引き抜きます。

5 増設カセットユニットの背面のカバーを閉じます。

6 カバーＢを開けます。

7 詰まった用紙があれば、破れないようにゆっくり引き抜きます。

⚠注意

定着ユニット内のローラーには手を触れないでください。高温になっている場合があります。

!重要

- カバーＢを開けると、感光体ユニットに光が当たります。室内の明かりの下でも、カバーＢを３分以上開けたままにしないでください。
- プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

8 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を上側に起こします。

9 詰まった用紙があれば、破れないようにゆっくり引き抜きます。

10 定着ユニットにある左右のレバー（緑色）を下側に倒してロックします。

11 オプションの用紙カセットをセットします。

12 カバーＢを閉じます。

以上で終了です。

その他のトラブル

電源が入らない / 切れない、電圧が不安定

プリンターの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンターの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、緩んでいませんか？
電源コードをプリンターとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピューターの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

ディスプレイに何も表示されない

節電モードまたはディープスリープモードになっていませんか？
節電モードまたはディープスリープモードになると、操作パネルのディスプレイには何も表示されません。【節電】ボタンを押すか、印刷データを受信するとディスプレイが復帰します。

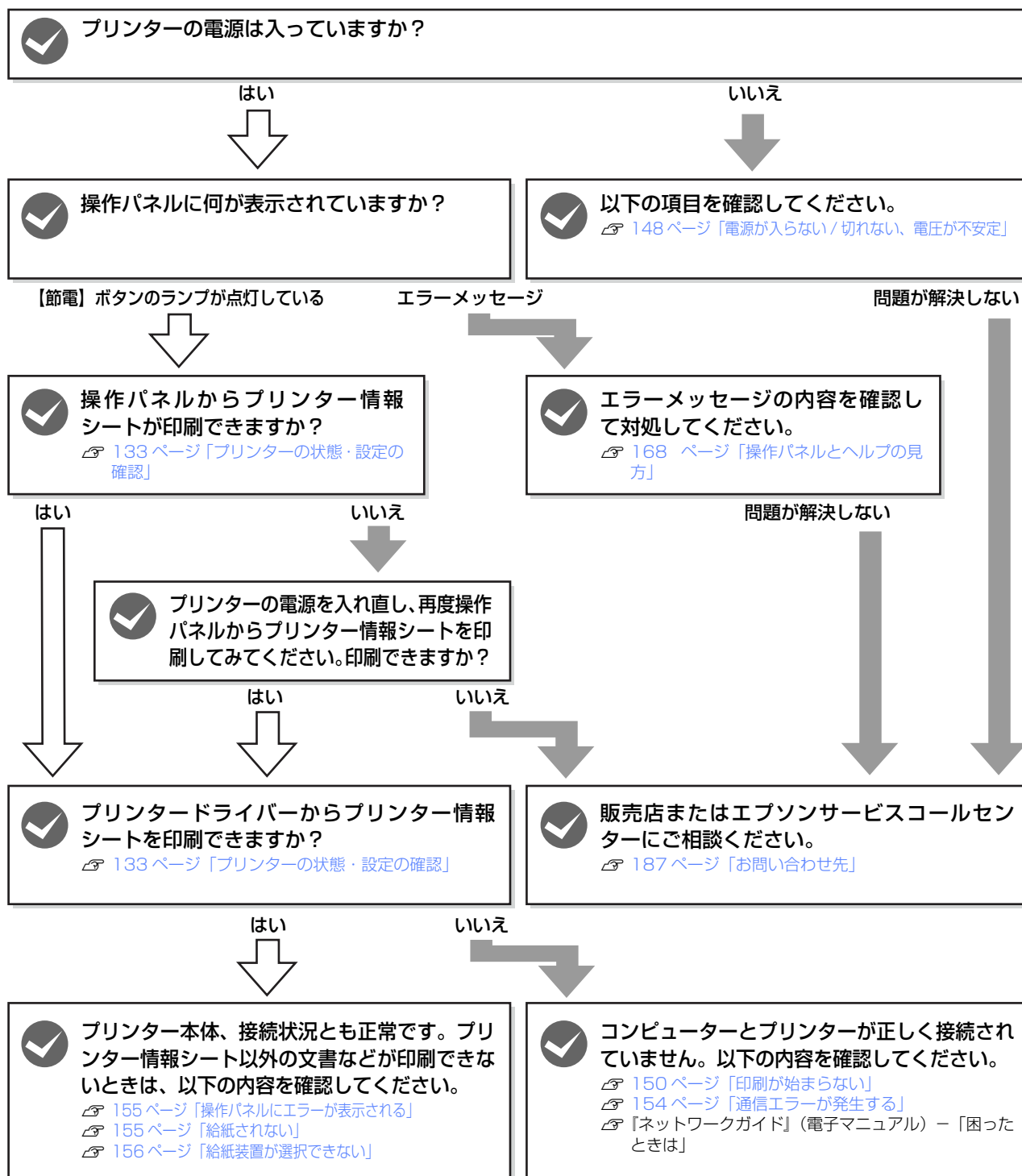
ブレーカーが動作してしまう

ブレーカーの定格は十分ですか？
ブレーカーの定格が十分であるにもかかわらずブレーカーが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか？
電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピューターがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピューターなどが接続されている電源ラインと本機を分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。

印刷が始まらない

コンピューターから印刷を実行しても、プリンターのデータランプもエラーランプも反応しないときは、コンピューターとプリンターが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピューターの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境では、「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

☞ 154 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピューターの仕様に合っていますか？

本機やコンピューターの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

インターフェイスが使用できない設定になっていませんか？

操作パネルで、特定のインターフェイスが使用できないように設定されていると、そのインターフェイスは使用できません。設定を確認してください。

☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

コンピューターは、本機の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本機を使用してください。

☞ 179 ページ「動作環境」

プリンタードライバーが正しくインストールされていますか？

プリンタードライバーをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

☞『セットアップガイド』（冊子）－「7. コンピューターの接続と設定」

プリンター名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンター名を選択してください。

パスワード印刷の設定をしていませんか？

プリンタードライバーの［セキュリティー印刷］画面で、パスワード印刷の設定をして印刷を実行すると、印刷データはプリンターのメモリー（RAM ディスク）に一旦保存されます。プリンターから出力するには、操作パネルでパスワードを入力してください。

パスワード印刷を行わない場合は、プリンタードライバーの［セキュリティー印刷］画面で［パスワード印刷］のチェックを外してから印刷してください。

☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」

［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］で本機が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］で本機のプリンタードライバーをデフォルトプリンターとして選択するか、［プリント ...］画面で本機を選択してください。

Mac OS X：

ネットワークの設定は正しいですか？

同じネットワーク上のほかのコンピューターから印刷できるか確認してください。ほかのコンピューターから印刷できる場合は、接続状態やプリンタードライバーの設定、コンピューターの設定などが正しくない可能性があります。ほかのコンピューターからも印刷できない場合は、ネットワーク環境に問題があると考えられます。ネットワーク設定の詳細は、以下を参照してください。

☞『ネットワークガイド』（電子マニュアル）

通常使うプリンターとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンターを選択できないことがあります。通常使うプリンターとして設定しておくと、印刷時に自動的に本機を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

1 **Windows の［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows 8/Server 2012：
画面の左下隅で右クリックします。［コントロールパネル］ －［デバイスとプリンターの表示］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］ －［コントロールパネル］ －［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］ －［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 **通常使うプリンターになっているか確認します。**

本機のアイコンにチェックマークが付いていれば、通常使うプリンターの状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンター名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンターに設定］を選択します。

プリンターが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンターまたはプリントマネージャーのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

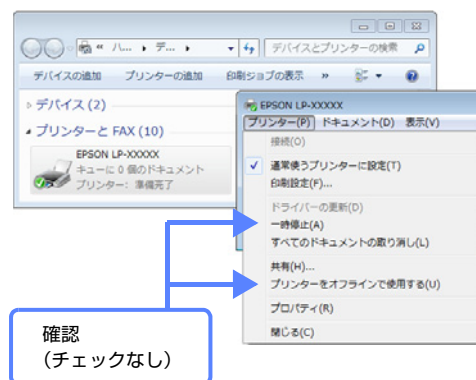
1 **Windows の［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows 8/Server 2012：
画面の左下隅で右クリックします。［コントロールパネル］ －［デバイスとプリンターの表示］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］ －［コントロールパネル］ －［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］ －［プリンタと FAX］の順にクリックします。

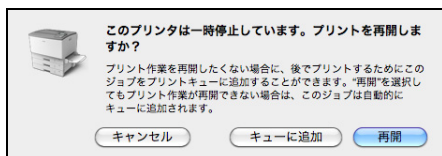
2 **本機のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。**

Windows 7/Windows 8/Windows Server 2012：
［印刷ジョブの表示］ －［プリンター］メニューを開き、［一時停止］または［プリンターをオフラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista/Windows Server 2008：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］をクリック、または［プリンタをオンラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

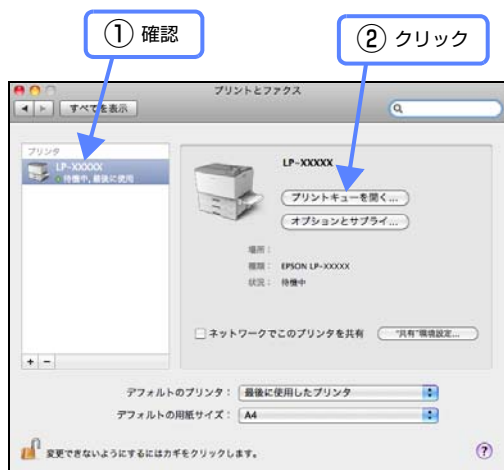
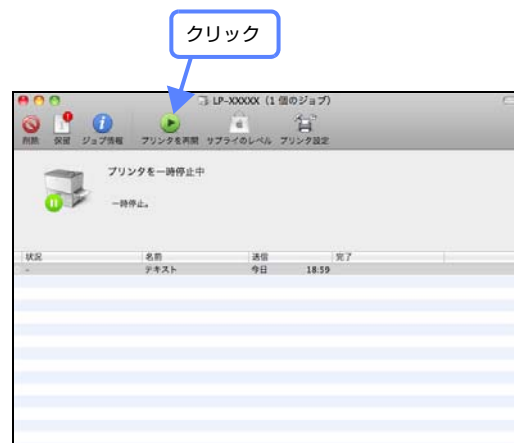
以上で終了です。

プリンターが一時停止になっていませんか？（Mac OS X）

［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］でプリンターが一時停止になっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

Mac OS X 10.5.8 ～ 10.7.x：

Mac OS X 10.8.x：

［再開］をクリックすると、プリンター作業が再開されます。［再開］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］または［プリンタに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］から本機を選択し、［プリントキューを開く ...］をクリックします。

2 ［プリンタを再開］または［再開］をクリックします。

Mac OS X 10.8.x：

以上で終了です。

プリンターポートの設定は正しいですか？（USB 接続 /Windows）

新たに USB 対応プリンターを接続し、ドライバーをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows 8/Server 2012：
画面の左下隅で右クリックします。［コントロールパネル］－［デバイスとプリンターの表示］の順にクリックします。

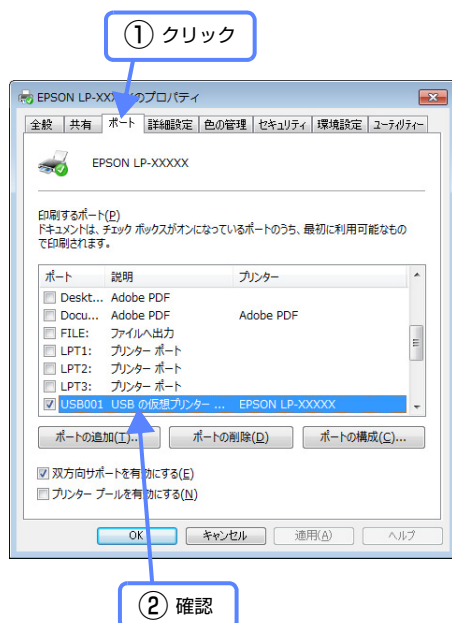
Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。

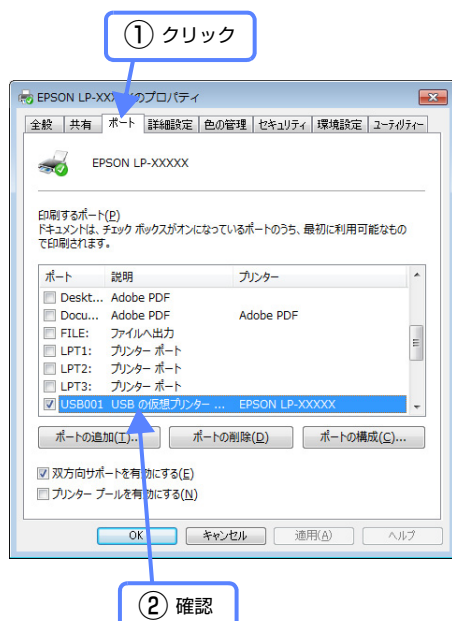
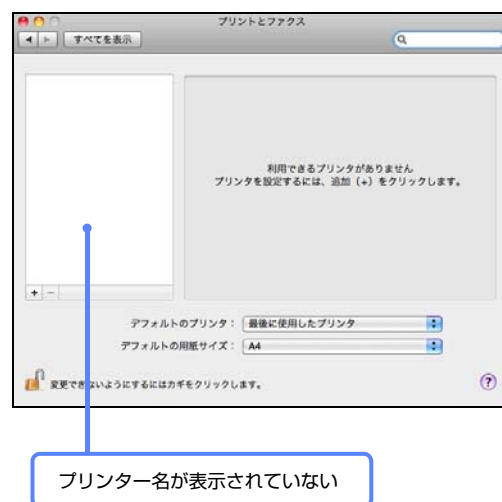
Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

3 ［ポート］/［詳細］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。

① ［ポート］タブをクリックします。
② ［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

以上で終了です。

ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。
表示されていないときは、プリンターの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。
Mac OS X は、［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］で本機を追加し直してみてください。

Windows：

Mac OS X：

本機をUSBハブの1段目に接続していますか？（USB 接続）

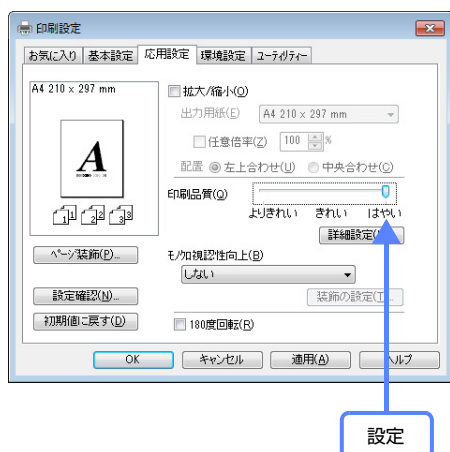
仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピューターに直接接続されたUSB ハブの 1 段目以外に本機を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャー］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクターをコンピューターのUSB コネクターに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［よりきれい］（1200dpi）や［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
  ☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータまたは、［よりきれい］で印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 132 ページ「オプションの取り付け」

通信エラーが発生する

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境で、「通信エラーが発生しました」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

コンピューターとプリンターが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。
☞ 150 ページ「印刷が始まらない」

ネットワーク接続で、印刷プロトコルとして IPP を使用していませんか？

IPP 使用時は、EPSON ステータスモニタがネットワークプリンターを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。［通知設定］画面内の［印刷中プリンターを監視する］のチェックを外すと、エラーが表示されなくなります。
☞ Windows：33 ページ「プリンターの監視」
☞ Mac OS X：55 ページ「プリンターの監視」

プリンタードライバーの設定で双方向通信機能を選択していますか？（LP-S340D のみ）（パラレル接続時）

Windows の場合、双方向通信機能の設定をしてください。プリンタードライバーの［ポート］画面で［双方向サポートを有効にする］が選択されているか確認してください。

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピューターからそのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピューターの仕様に合っていますか？

本機やコンピューターの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。
☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

市販のセキュリティーソフトウェアで通信をブロックしていませんか？

セキュリティーソフトウェアで通信を許可してください。設定方法はセキュリティーソフトウェアを確認してください。

操作パネルにエラーが表示される

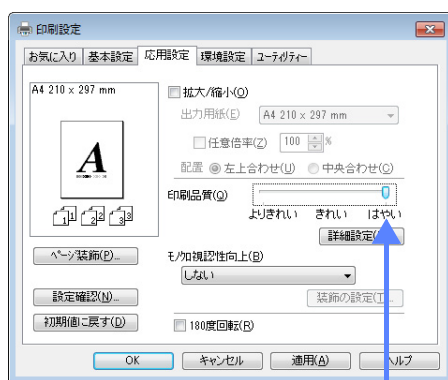
操作パネルにエラーメッセージが表示されていませんか？

操作パネルのエラーランプが点灯し、エラーメッセージが表示されているか確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 168 ページ「操作パネルとヘルプの見方」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［よりきれい］（1200dpi）や［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X：

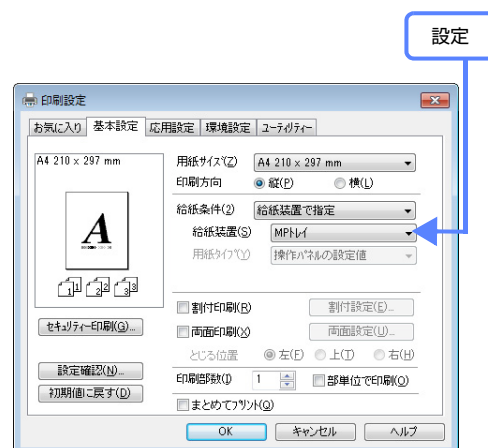
- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」

- 容量の大きなデータまたは、［よりきれい］で印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
メモリー増設方法は以下を参照してください。
☞ 132 ページ「オプションの取り付け」

給紙されない

プリンタードライバーで、使用したい給紙装置を選択していますか？

プリンタードライバーの［給紙装置］の設定を確認してください。

Windows：

Mac OS X：

［給紙装置］に［用紙カセット 2］/［用紙カセット 3］（LP-440DN のみ）/［用紙カセット 4］（LP-440DN のみ）（オプションの増設 1 段カセットユニット）が表示されないときは、実装オプションの設定をしてください。

☞ 156 ページ「給紙装置が選択できない」

給紙装置が選択できない

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先されることがあります。アプリケーションソフトのマニュアルを参照して給紙装置の設定を確認してください。

セットしている用紙とプリンタードライバーの設定は一致していますか？

プリンター情報シートで用紙サイズを確認してください。プリンター情報シートは、操作パネルの［プリンター情報］メニューから印刷します。
☞ 133 ページ「プリンターの状態・設定の確認」
用紙サイズの設定を操作パネルで直接確認するには、［給紙装置設定］メニューを確認します。
☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」
用紙サイズの設定が正しいことを確認し、プリンタードライバーの設定も一致させてください。

プリンタードライバーで認識させましたか？

Windows：
プリンターのプロパティー画面を開くと自動的に認識されます。
☞ 132 ページ「オプションの設定」

Mac OS X：
［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］で本機を追加し直すと、情報が更新されます。または、［オプションとサプライ ...］で［ドライバ］タブをクリックすると、オプションの装着状態の確認や変更ができます。

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

用紙が詰まる

プリンターをプリンターの底面より小さな台の上に設置していませんか？

プリンターの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンターの設置場所を確認してください。

プリンターは水平な場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、プリンターの下に異物が挟まれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンターの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？

印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 12 ページ「印刷できる用紙」

両面印刷時に、両面印刷可能な用紙を使用していますか？

両面印刷で使用できる用紙の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

セットする前に用紙をさばきましたか？

複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？

標準用紙カセットやオプション増設カセットユニットの用紙カセットを正しくセットしてください。
☞ 14 ページ「用紙のセットと排紙」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？

MP トレイや用紙カセットの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。
☞ 14 ページ「用紙のセットと排紙」

給紙ローラーが汚れていませんか？

給紙ローラーをふいてください。
☞ 137 ページ「MP トレイ」
☞ 138 ページ「用紙カセット」

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？

印刷中に MP トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。
用紙の保管は以下を参照してください。
☞ 13 ページ「用紙の保管」

定型紙以外の用紙の場合、本機で印刷できる用紙サイズが登録されていますか？
プリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］(Windows)/［カスタム用紙(サイズ)］(Mac OS X) で、登録した用紙サイズを確認してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
また、本機で印刷できる用紙のサイズであっても、給紙方向に対し横置きのサイズで登録している場合は、縦置きのサイズに登録しなおすと問題が発生しなくなることがあります。

給紙ローラーの寿命が近付いていませんか？
給紙ローラーの交換をお勧めします。ワーニングが出ている場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

用紙が二重に送られる

用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本機に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 12 ページ「印刷できる用紙」

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
プリンターのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンター内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 187 ページ「お問い合わせ先」

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。
すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。それでもエラーが解除されないときは、カバー B を開閉してみてください。

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定が合っていない可能性があります。使用する用紙の種類に合わせて、「用紙タイプ」を設定してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

定着温度が高すぎる可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューにある［Temp］でセットした用紙の定着温度を下げると、用紙がカールしなくなることがあります。ただし、温度を下げすぎると正常に定着しなくなりますのでご注意ください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

封筒にしわができる

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい封筒と交換することをお勧めします。

封筒が正しくセットされていますか？
正しくセットされているか確認してください。
☞ 21 ページ「封筒への印刷」

用紙カセットから給紙できない

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？
標準の用紙カセットやオプションの増設カセットユニットを正しくセットしてください。また用紙ガイド位置が正しいか確認してください。
☞ 14 ページ「用紙のセットと排紙」
セットした後はプリンター情報シートを印刷して、用紙カセットと用紙サイズが正しく認識されているか確認してください。
☞ 133 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

オプションの増設カセットユニットが正しく取り付けられていますか？
増設カセットユニットの取り付けを確認してください。
☞『セットアップガイド』(冊子) －「3. オプションの取り付け」－「増設 1 段カセットユニット」

給紙ローラーが汚れていませんか？
給紙ローラーのクリーニングを行ってください。
☞ 137 ページ「給紙ローラーのクリーニング」

MP トレイから給紙できない

操作パネルで正しく設定されていますか？
操作パネルの MP トレイサイズ、MP トレイタイプの設定を確認してください。
☞ 16 ページ「MP トレイへのセット方法」

給紙ローラーが汚れていませんか？

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。

☞ 137 ページ「給紙ローラーのクリーニング」

特厚紙の場合、用紙が次の状態ではありませんか？

- 用紙の腰が強い

- 用紙の表面がつるつるしている

- 用紙がカールしている

- 用紙の長さが279mm以上の場合は、[プリンター調整機能] メニューの [Special] を [2] に、プリンタードライバーの [用紙タイプ] を [ユーザー専用紙] に設定してください。

☞ 110 ページ「[プリンター調整機能] メニュー」

- 用紙カセット 1（C1）から給紙してください。

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンターの使用環境に問題はありませんか？

再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 推奨ケーブルが正しく接続されているか

  ☞『セットアップガイド』（冊子）－「7. コンピューターの接続と設定」

- お使いのコンピューターは本機のシステム条件に合っているか

  ☞ 179 ページ「動作環境」

- プリンタードライバーのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか

  ☞ 133 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

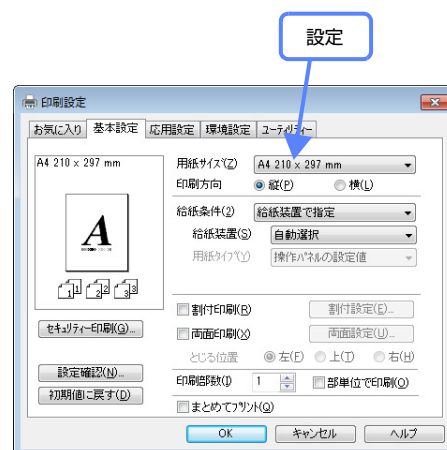
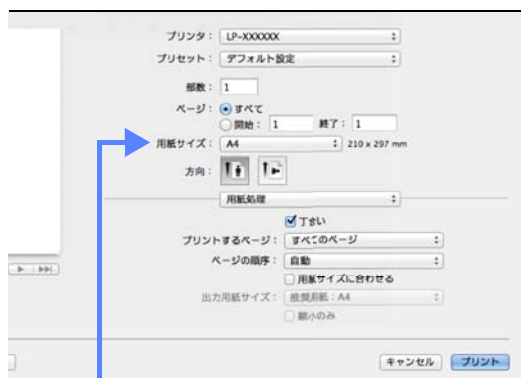
ページの左右または片側が切れる

印刷データの横幅は、プリンタードライバーで設定した用紙サイズに収まりますか？

Web ブラウザーでインターネットの Web サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

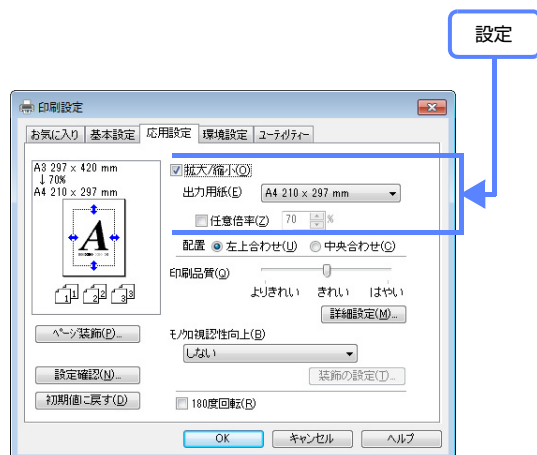
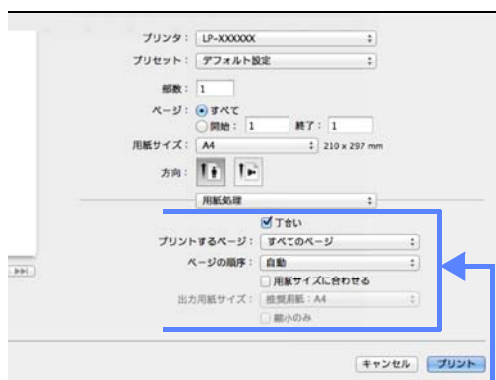
Windows：

Mac OS X：

参考

- アプリケーションソフトによっては［用紙サイズ］が設定できません。
- ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Windows：

Mac OS X：

参考

アプリケーションソフトによっては、［プリント］画面で［拡大縮小］が設定できます。

用紙の余白を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（Web ブラウザー）では、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm（操作パネルで［サポート機能］メニュー－［Extend Print Area］が［On］の場合は4mm）の余白が必要です。

プリンタードライバーまたは操作パネルの［印刷書式設定］メニューで、オフセット値を変更しましたか？

印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。

☞ 13 ページ「印刷できる領域」

操作パネルの［プリンター調整機能］メニューでオフセット値を変更しましたか？

印刷保証領域自体がずれている可能性があります。操作パネルの［プリンター調整機能］メニューでオフセット値を調整してください。

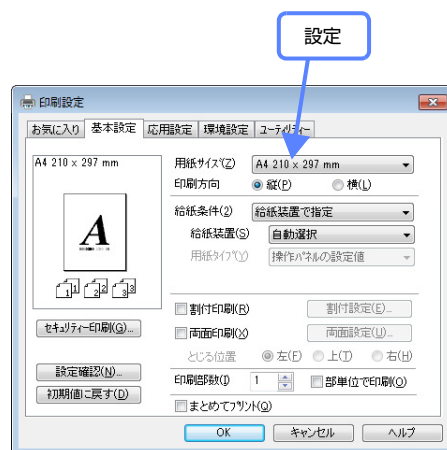
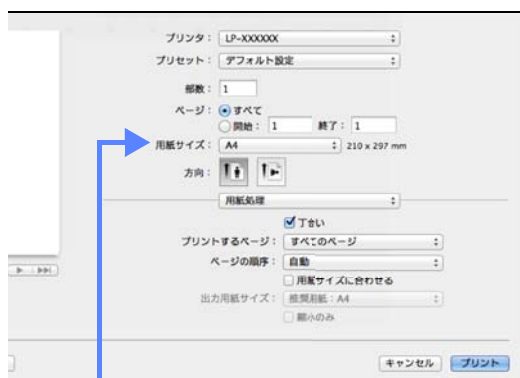
印刷位置が画面表示と異なる

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタードライバーで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

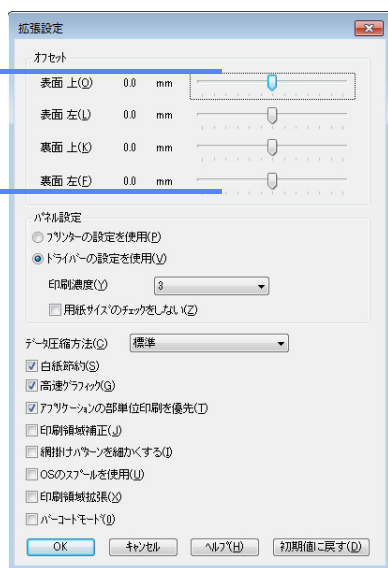
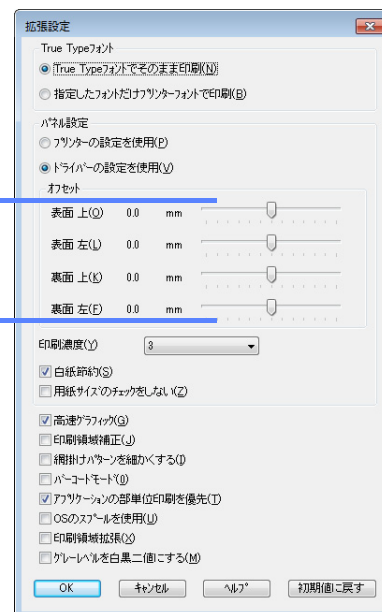
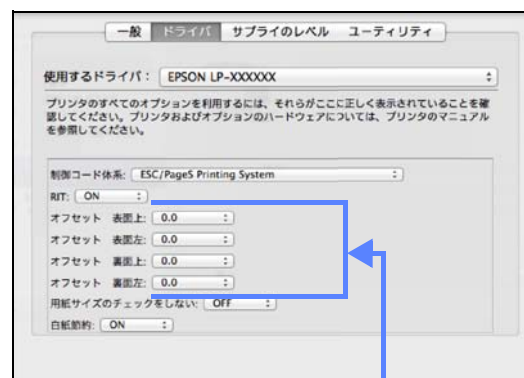
Mac OS X：

参考

- アプリケーションソフトによっては［用紙サイズ］が設定できません。
- ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

印刷開始位置を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。Windows の場合はプリンタードライバーの［拡張設定］画面で、Mac OS の場合はプリンタードライバーの［ドライバ］画面で、［オフセット］を調整してください。

Windows の画面を表示する方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。Mac OS X の画面を表示するには、［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］の［オプションとサプライ］で［ドライバ］タブをクリックします。

Windows：

Mac OS X：

罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

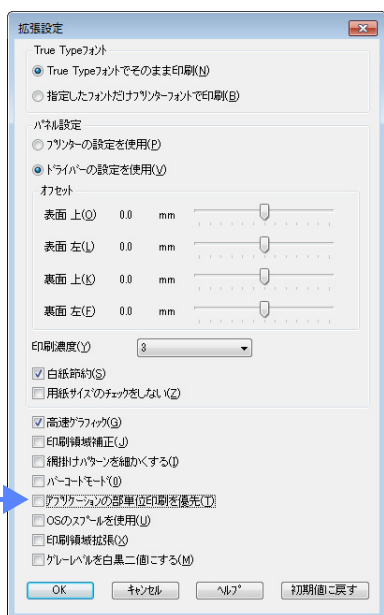
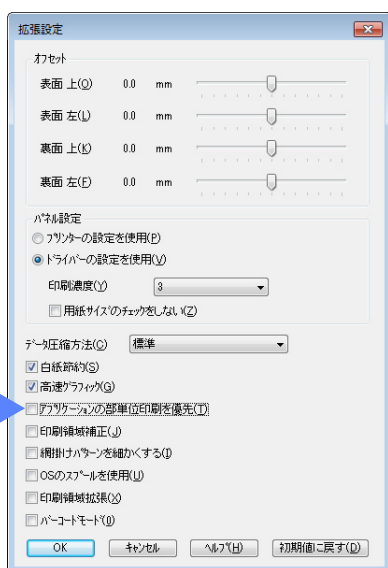
文字の位置がずれる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定していませんか？（Windows）

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定すると、一部の Windows アプリケーションソフトでは、正しく部単位印刷ができないことがあります。プリンタードライバーの［拡張設定］画面で［アプリケーションの部単位印刷を優先］のチェックを外し、アプリケーションソフトではなくプリンタードライバーで部単位印刷を設定してください。
Windows の画面を表示する方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

メモリーが不足しています。

メモリーを増設してください。
☞ 132 ページ「オプションの取り付け」
☞ 180 ページ「プリンターの仕様」

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタードライバーそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

Windows による制限事項

Windows をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタードライバーの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンター以外の設定内容を使用していませんか？

ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンター名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンター以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

俱𠮟噓屛瘦剝吞姸幷繫

- スタンプマーク機能
- プリンターフレンドリー名
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名
- パスワード印刷のユーザー名やジョブ名
- EPSON ステータスモニタのジョブ情報表示

ジョブが正常に印刷できない / 中断する

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

エプソン製のトナーカートリッジをお使いですか？

本機はエプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンター本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンター本体の性能が発揮できないことがあります。トナーカートリッジおよび感光体ユニットはエプソン製品のご使用をお勧めします。また、必ず本機に合った型番のものをお使いください。

☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

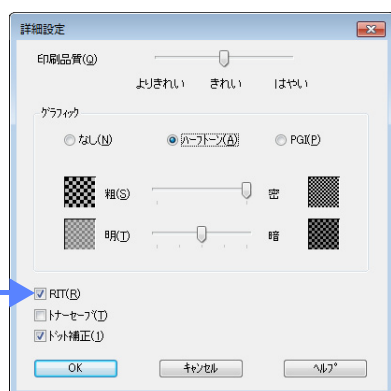
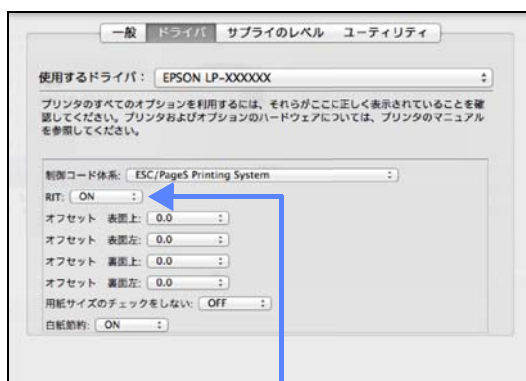
プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、トナーを節約して印刷する機能です。印刷品質を問わない試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

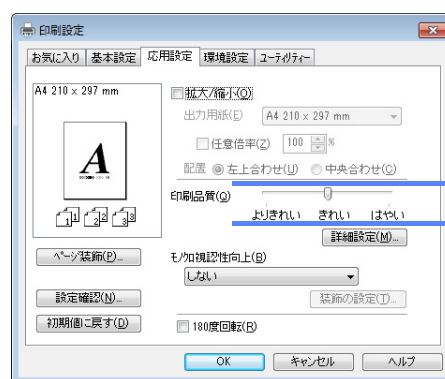
プリンタードライバーの［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したいときは［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータでは、［RIT］機能を使用しない方がきれいに印刷できる場合があります。

Windows の画面を表示する方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。Mac OS X の画面を表示するには、［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］の［オプションとサプライ］で［ドライバ］タブをクリックします。

Windows：

Mac OS X：

プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］（600dpi）または［よりきれい］（1200dpi）に設定していますか？

きれいに印刷したいときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）ではなく［きれい］（600dpi）に設定します。線描画をより精細にしたいときは、［よりきれい］（1200dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データではメモリー不足で印刷できない場合があります。このようなときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリーを増設してください。

Windows：

Mac OS X：

操作パネルに「階調を調整して印刷しました」というメッセージが表示されましたか？

印刷するのに十分なメモリーをプリンターに増設してください。必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。プリンタードライバーの［印刷品質］が［よりきれい］（1200dpi）で発生したときは、［きれい］（600dpi）にしてください。

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

薄すぎる、濃すぎる

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、トナーを節約して印刷する機能です。印刷品質を問わない試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

操作パネルの［印刷濃度レベル］が変更されていませんか？

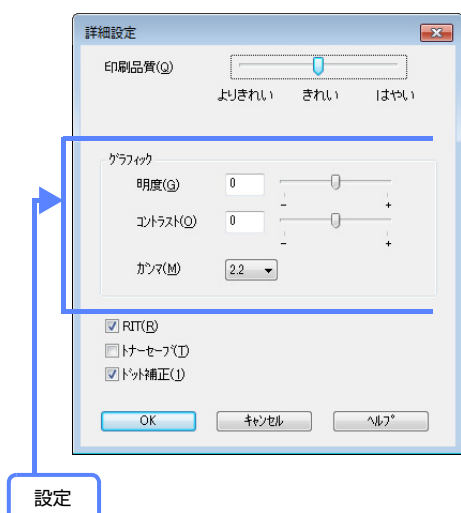
［印刷書式設定］メニューにある［印刷濃度レベル］の設定値を［3］（初期値）に戻してください。

☞ 98 ページ「［印刷書式設定］メニュー」

プリンタードライバーの［グラフィック］の設定を確認してください。

［詳細設定］画面で［グラフィック］を調整してください。

Windows の画面を表示する方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。Mac OS X の画面を表示するには、［プリント ...］画面で［プリンターの設定］－［グラフィック設定］をクリックします。

Windows：

Mac OS X：

薄い、かすれる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

カバー B が完全に閉まっていない可能性があります。

カバー B を開けて、両端をしっかり押さえて閉め直してください。

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、トナーを節約して印刷する機能です。印刷品質を問わない試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？

- セットした用紙が操作パネルの設定とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定で合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
- セットした用紙の粒度設定が最適でない可能性があります。操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから、使用する用紙タイプごとに［TR］を調整してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

一時的にトナーまたは現像剤に問題が発生している可能性があります。

操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから「Dev Refresh」や［Toner Refresh］を実行してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

トナーの残量は十分ですか？

消耗品情報シートまたは操作パネルで、トナー残量を確認してください。
☞ 133 ページ「プリンターの状態・設定の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」

高地でお使いですか？

操作パネルで［Highland］の設定を変更してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

感光体ユニットの寿命が残っていますか？

ステータスシートまたは操作パネルで、［感光体ライフ］（寿命）を確認してください。
☞ 133 ページ「プリンターの状態・設定の確認」
寿命の場合は、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

汚れる、白く抜ける（点または一定間隔で）

適切な用紙を使用していますか？

本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 12 ページ「印刷できる用紙」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

本機内部の用紙経路が汚れている可能性があります。

数ページ印刷してください。または給紙ローラーを清掃してください。
☞ 137 ページ「給紙ローラーのクリーニング」

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？

- セットした用紙が操作パネルの設定とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定で合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
- セットした用紙の粒度設定が最適でない可能性があります。操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから、使用する用紙ごとに［TR］を調整してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

一時的にトナーまたは現像剤に問題が発生している可能性があります。

操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから「Dev Refresh」や［Toner Refresh］を実行してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

転写ローラーが汚れている可能性があります。

操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから［BTR Cleaning］を実行してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」

高地でお使いですか？

操作パネルの［プリンター調整機能］メニューで［Highland］の設定を変更してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

指でこすると汚れる

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 12 ページ「印刷できる用紙」

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタードライバーの［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？
セットした用紙が操作パネルの設定とプリンタードライバーの［用紙タイプ］の設定で合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」

用紙タイプの印刷品質調整が適切ではない可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューで使用する用紙の設定を［1］に（普通紙の場合は［Plain］を［1］にするなど）してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

定着温度が低すぎる可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューにある［Temp］設定で、セットした用紙の定着温度を上げてください。ただし、温度を上げすぎると用紙がカールすることがありますのでご注意ください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

用紙全体が暗く塗りつぶされる

一時的にトナーまたは現像剤に問題が発生している可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューから「Dev Refresh」や［Toner Refresh］を実行してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

感光体ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい定着ユニット、またはメンテナンスユニットに交換してください。
☞ 127 ページ「定期交換部品の交換」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 124 ページ「感光体ユニットの交換」

裏面が汚れる

プリンター内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

転写ユニットが汚れている可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューで［BTR Cleaning］を実行してください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

定着温度が低すぎる可能性があります。
操作パネルの［プリンター調整機能］メニューの［Temp］設定で、セットした用紙の定着温度を上げてください。ただし、温度を上げすぎると用紙がカールすることがありますのでご注意ください。
☞ 110 ページ「［プリンター調整機能］メニュー」

バーコードの読み取りが悪い

プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］または［よりきれい］に設定していますか？
プリンタードライバーの［印刷品質］を［きれい］（600dpi）または［よりきれい］（1200dpi）に設定して印刷してください。

ドライバーの拡張設定でバーコードモードが OFF になっていませんか？
バーコードをより繊細に印字するには、ドライバーの［拡張設定］の［バーコードモード］を ON にします。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

節電モードまたはディープスリープモードになっていませんか？

節電モードやディープスリープモードから印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。

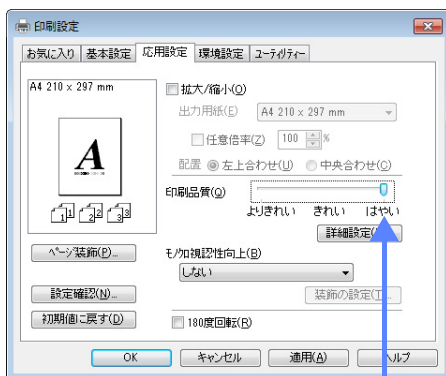
ハガキなど幅の狭い用紙に連続して印刷していませんか？

幅の狭い用紙に連続して印刷をすると、定着器の過熱防止のために冷却が必要になります。そのため一時停止することがあります。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。

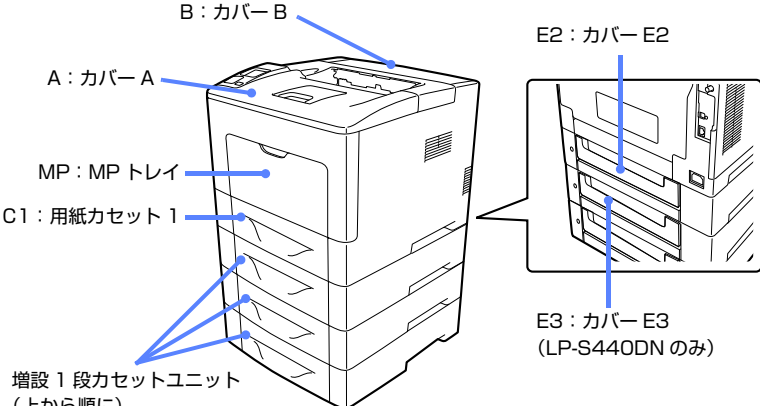
- コンピューターのメモリーを増設してください。
- プリンタードライバーの［印刷品質］が［よりきれい］（1200dpi）に設定されていると、印刷速度が遅くなります。［きれい］（600dpi）や［はやい］（300dpi）に変更してください。

Windows：

Mac OS X：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
  ☞ 192 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 132 ページ「オプションの取り付け」

操作パネルに［プリンター調整中］と表示されていませんか？

極端な高画像密度、または低画像密度のデータを連続して印刷すると、印刷速度が遅くなる場合があります。

操作パネルとヘルプの見方

操作パネルに表示されるメッセージと、対処方法を記載したヘルプ機能の使い方を説明します。

メッセージ一覧

メッセージの内容と対処方法は以下の通りです。（五十音順）

メッセージ	状況と対処方法
RAM CHECK	プリンターの RAM を確認しています。
ROM CHECK	プリンターの ROM を確認しています。
ROM P 書き込み中 電源オフ禁止 xxx/yyy	ROM にデータを書き込み中です。電源を切らないでください。xxx/yyy は書き込みの進行状況を示しています。
ROM モジュール P 書き込みエラー	ROM への書き込みが正常に終了しません。 一旦電源を切り、再度電源を入れてもエラーが解除されないときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」
SELF TEST	自己診断と、初期化をしています。
SUPPORT MODE	サポートモードでの設定が終わったら、電源を入れ直してください。
一時停止中	印刷データの作成やデータ受信はしますが、印刷動作を開始しない状態です。 【一時停止 / 停止解除】ボタンを押すと、印刷可能状態に戻ります。 一時停止のまま約 1 分放置すると、印刷を再開します。
印刷できます	印刷可状態で、プリンターに送られているデータがない状態です。
印刷できないデータを受信しました *1	印刷データに問題があるか、本機で使用できないプリンタードライバーから印刷したために、印刷できません。 本機用のプリンタードライバーをインストールし直して、印刷してください。
ウォーミングアップ しばらくお待ち下さい	ウォーミングアップ中です。
エラーの原因が解消されていません	エラーを解除できません。エラーが解除されていない状態で【OK】ボタンを押した時に表示します。ボタンから手を離すと、押す前に表示していたエラーを表示します。
オーバーランエラー	印刷内容が複雑で、プリンターの処理が追いつかないため、処理できたところまでを印字して排紙しました。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • エラーが発生したページを印刷しないで次のページを印刷するには、【OK】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラー状態が解除されます。
「お気に入り」に登録しました	選択したメニューをお気に入りに登録しました。
「お気に入り」の登録に失敗しました	選択したメニューが「お気に入り」に登録できませんでした。一部のメニューは「お気に入り」に登録できません。

メッセージ	状況と対処方法
「お気に入り」が実行できません	「お気に入り」に登録した後に、プリンターのオプション構成を変更したなどの理由で、「お気に入り」に登録したドライバーの設定が有効ではなくなったため、「お気に入り」からも実行できなくなっています。
お待ち下さい	消耗品などの情報を取得中です。数秒〜約 1 分お待ちください。 このメッセージ表示中は、本機のカバー開閉や電源を切らないでください。
オプション装置エラー yyy	プリンターに取り付けたオプションを認識できませんでした。オプションを取り外し、装着し直してください。
階調を調整して印刷しました *1	データが複雑で指定された解像度で印刷できず、階調数を落として印刷しました。 **印刷処理を中止する場合：** 【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。 **改めて印刷する場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • プリンタードライバーで［印刷品質］を［よりきれい］は［きれい］、［きれい］は［はやい］に設定する。 • アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げるか、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 • 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。
カセットエラー 001 **カセット 2 エラー 002** **カセット 3 エラー 003** （LP-S440DN のみ） **カセット 4 エラー 004** （LP-S440DN のみ）	正しいカセットが装着されていません。電源をオフし、該当カセットを取り外してください。正しいカセットを装着したら電源を入れ直します。
カバー xxxx を閉じて下さい	「xxxx」に表示されるカバーが開いているか、確実に閉じられていません。 「xxxx」に以下のカバー名が表示されます。 A：カバー A（本体上部前面） B：カバー B（本体上部後側） 表示されているカバーを閉じると、エラーが解除されます。
紙をセットして下さい **xxxxx yyyy**	以下のようなときに表示されます。 • 給紙しようとした給紙装置「xxxxx」に、用紙がセットされていません。 給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷を開始します。 ☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」 ☞ 14 ページ「用紙のセットと排紙」 • すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷を開始します。 • 用紙カセットが正しくセットされていません。 ゆっくりと奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。 • ［プリンター設定］ − ［A4/LT 切り替え］ − ［する］のときで、A4 または LT サイズが給紙装置「xxxxx」にセットされていません。 印刷するには、給紙装置「xxxxx」に A4 または LT サイズの用紙をセットして、【OK】ボタンを押します。 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。
紙をセットして下さい **tttt ssss1 or ssss2** （tttt ＝給紙装置名、ssss1、ssss2 ＝ A4 または LT のいずれか）	以下のときに表示されます。 • ［プリンター設定］ − ［A4/LT 切り替え］が［する］に設定されている。 • プリンタードライバーで A4 サイズを指定して印刷を開始したときに、操作パネルの［給紙装置設定］で A4 または LT（A4 の代替用紙サイズ）に設定された給紙装置がない。 • プリンタードライバーでレターサイズを指定して印刷を開始したときに、操作パネルの［給紙装置設定］で LT または A4（LT の代替用紙サイズ）に設定された給紙装置がない。

メッセージ	状況と対処方法
紙を取り除いて下さい wwww	「wwww」に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。用紙詰まりが複数の箇所で発生しているときは、「wwww」の部分には操作パネルに表示可能な範囲まで表示されます。 B：カバー B E2：カバー E2 A：カバー A MP：MP トレイ C1：用紙カセット 1 E3：カバー E3 （LP-S440DN のみ） 増設 1 段カセットユニット （上から順に） C2：用紙カセット 2 C3：用紙カセット 3（LP-S440DN のみ） C4：用紙カセット 4（LP-S440DN のみ） 以下を参照して「wwww」に表示される箇所に詰まっている用紙を取り除いてください。詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 141 ページ「用紙が詰まった」
感光体が故障です	感光体ユニットに問題があります。感光体ユニットを取り外して、再び取り付けてください。エラーが解除されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。 124 ページ「感光体ユニットの交換」
感光体が正しくありません	装着した感光体ユニットは、本機で使用できません。「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」に記載された感光体ユニットをご使用ください。 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
感光体ユニットの交換時期が近付きました	感光体ユニットの寿命が近付きました。「感光体ユニットを交換して下さい」と表示されるまで、印刷は継続できます。 エラーを解除して印刷を継続するには、操作パネルの［プリンターリセット］メニューから［全ワーニングクリア］を実行してください。 103 ページ「［プリンターリセット］メニュー」
感光体ユニットを交換して下さい	感光体ユニットが寿命です。新しい感光体ユニットに交換してください。 124 ページ「感光体ユニットの交換」
感光体ユニットを取り付けて下さい	感光体ユニットが装着されていません。 感光体ユニットを取り付けてください。取り付け後、カバー B を閉じるとエラーが解除されます。 124 ページ「感光体ユニットの交換」
感光体ユニットを振って再セットして下さい	感光体ユニットが正しく装着されていない可能性があります。感光体ユニットを取り外して、数回振り、再び装着してください。エラーが解除されないときは、本機の電源をオフ、オンしてください。それでもエラーが解消されない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 124 ページ「感光体ユニットの交換」
給紙口がすべて対象外 ｼﾞｮﾌﾞｷｬﾝｾﾙを押す	［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 xx］で、すべての給紙装置が［しない］になっているため、給紙できません。 【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で印刷処理を中止（削除）してください。 印刷するには、プリンタードライバーで給紙装置を指定するか、［給紙装置設定］－［給紙口自動選択対象 xx］を［する］に変更してください。

メッセージ	状況と対処方法
給紙ローラー xx の交換時期が近付きました *2 （xx：C3、C4 は、LP-S440DN のみ）	「xx」に表示されている給紙ローラーの寿命が近付きました。 印刷は継続できますが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」
給紙ローラー xx を交換して下さい （xx：C3、C4 は、LP-S440DN のみ）	「xx」に表示されている給紙ローラーが寿命です。 **エラーランプ消灯 *2：** 印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 **エラーランプ点滅：** 【OK】ボタンを押すと印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。 ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」
サービスへ連絡下さい **xxxxx** **電源をオフ / オンしても** **復帰しなければサービス** **に連絡して下さい**	サービスコールエラーが発生しました。「xxxxx」の部分はエラーの分類とコード番号を表します。 電源を切り、数分後に入れ直してください。再度発生したときは、操作パネルのコード番号を書き写してから、販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。 ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」
指定された用紙は両面印刷できません	両面印刷実行時、用紙のサイズまたはタイプが両面印刷不可なため、両面印刷の実行を中止します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］が［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • セットされている用紙に片面を印刷するには【OK】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］が［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。
指定と違うサイズの用紙に印刷しました *1	設定したサイズと異なるサイズの用紙に印刷しました。 操作パネルで［プリンター設定］－［用紙サイズフリー］を［On］にするか、プリンタードライバーで［用紙サイズのチェックをしない］にチェックを付けると、このメッセージは表示されなくなります。また用紙がセットされている給紙装置の用紙ガイドが、用紙幅に合っていることを確認してください。
指定と違うタイプの用紙に印刷しました *1	印刷時に設定したサイズとタイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 各給紙装置にセットしている用紙のタイプと、操作パネルの［給紙装置設定］メニューで設定した用紙タイプを確認してください。
消耗品情報シート **印刷中**	消耗品情報を印刷しています。
使用履歴シート **印刷中**	使用状態の履歴を印刷しています。
ジョブキャンセル中 **お待ち下さい**	【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で印刷中の処理を中止しています。
設定値を変更したため **再起動が必要です *1**	再起動が必要な設定項目を変更しました。 電源を入れ直すか、［プリンターリセット］－［リセットオール］をしてください。
節電中（【節電】ボタンのランプ点灯状態）	プリンターは節電モードです。印刷データを受信すると、自動的に印刷可能状態に戻り、印刷を開始します。

メッセージ	状況と対処方法
全ジョブキャンセル中 お待ち下さい	【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択ですべての印刷の処理を中止しています。
定着ユニットの交換時期が近付きました （LP-S340D/LP-S340DN のみ）	定着ユニットの寿命が近付きました。 「定着ユニットを交換して下さい」と表示されるまで、印刷は継続できます。 このワーニングメッセージを解除するには、操作パネルの［プリンターリセット］メニューから［全ワーニングクリア］を実行してください。 ☞ 119 ページ「プリンターのリセット方法」
定着ユニットを交換して下さい （LP-S340D/LP-S340DN のみ）	定着ユニットが寿命です。新しい定着ユニットに交換してください。 ☞ 127 ページ「定着ユニットの交換」 ⚠注意 **プリンターが使用中および使用直後の場合、定着ユニットとその周辺部は高温になっていますので、触れないでください。 プリンターの電源を切り、定着ユニットが冷めるまで約 40 分お待ちください。**
定着ユニットを取り付けて下さい （LP-S340D/LP-S340DN のみ）	定着ユニットが装着されていません。 定着ユニットを取り付けてください。取り付け後、カバー B を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 127 ページ「定着ユニットの交換」 ⚠注意 **プリンターが使用中および使用直後の場合、定着ユニットとその周辺部は高温になっていますので、触れないでください。 プリンターの電源を切り、定着ユニットが冷めるまで約 40 分お待ちください。**
データに異常があるため印刷できません	印刷データの異常です。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をするには、【OK】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。 **［プリンター設定］－［自動エラー解除］－［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラー状態が解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をします。
トナーカートリッジが故障です	トナーカートリッジに問題があります。トナーカートリッジを取り外して、再び取り付けてください。エラーが解除されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。 ☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」
トナーカートリッジが正しくありません	装着したトナーカートリッジは、本機で使用できません。 トナーカートリッジを本機で使用可能なものに交換してください。交換後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」
トナーカートリッジを交換して下さい	トナーカートリッジが寿命です。新しいトナーカートリッジに交換してください。 ☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」
トナーカートリッジを取り付けて下さい	トナーカートリッジが装着されていません。 トナーカートリッジを取り付けてください。取り付け後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」

メッセージ	状況と対処方法
トナーカートリッジを振って再セットして下さい	トナーがカートリッジ内で偏っている可能性があります。 トナーカートリッジを取り外して、数回振り、再び装着してください。エラーが解消しないときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 122 ページ「トナーカートリッジの交換」
トナーの交換時期が近付きました	トナーの残りが少なくなりました。 印刷は継続できますが、新しいトナーカートリッジを用意してください。 ☞ 183 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
排紙トレイに溜まった紙を取り除いて下さい （LP-S440DN のみ）	排紙トレイがいっぱいです。排紙トレイに溜まった出力紙を取り除くと、印刷を再開します。
パスワードを変更しました	操作パネルの［パスワード設定］で、パスワードを変更すると表示されます。 ☞ 109 ページ「［パスワード設定］メニュー」
パスワードが違います	入力したパスワードが、操作パネルの［パスワード設定］で設定したパスワードと異なります。正しいパスワードを入力し直してください。 ☞ 109 ページ「［パスワード設定］メニュー」
パスワード印刷の登録に失敗しました *1	パスワード印刷ジョブが登録できません。 • 印刷していないパスワード印刷ジョブがすでに 64 ファイルある状態で、さらにパスワード印刷ジョブを登録しようとしました。印刷していないパスワード印刷ジョブを印刷するか消去してから、再度登録してください。 • メモリーが増設されていないとパスワード印刷ジョブは登録できません。増設するメモリーを取り付けてください。 • ［プリンター設定］－［RAM ディスク］を［標準］または［最大］に設定してください。 ☞ 86 ページ「印刷ジョブにパスワードを設定」
日付時刻設定で時刻を修正して下さい *2	日付、時刻が初期設定値です。 日付、時刻の設定をしてください。
部数印刷できませんでした *1	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリー容量が足りないため、1 部だけ印刷しました。 部数印刷するには、データの容量を少なくするか、プリンターのメモリーを増設してください。 「メモリー不足で印刷できません」の項目もご確認ください。
プリンター情報シート印刷中	プリンターの設定状態を印刷しています。
プリンター調整中しばらくお待ち下さい	数分お待ちください。この間、カバーを開閉しないでください。また、電源を切らないでください。
プリンター冷却中 xx 分しばらくお待ち下さい	定着ユニットの温度を下げるために、印刷を中止している状態です。定着ユニットが既定温度まで下がると印刷を再開します。

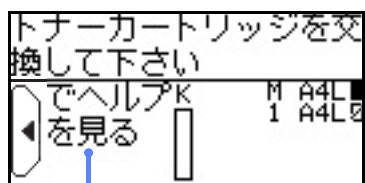
<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>状況と対処方法</th></tr>
<tr><td>メモリー不足で印刷できません</td><td>処理中にメモリー不足またはメモリーに対する不正な処理が発生したため印刷ができなくなりました。
［プリンター設定］ ー ［自動エラー解除］ ー ［しない］（初期値）の場合：
以下のいずれかの処置をしてください。
• 印刷を継続するには、【OK】ボタンを押します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。
• 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。
［プリンター設定］ ー ［自動エラー解除］ ー ［する］の場合：
一定時間（5 秒）後にエラー状態が解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。
改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置をしてください。
• プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。
• プリンタードライバーの［環境設定］タブの［制御コード体系］で［ESC/PageS Printing System］を選択している場合は、［拡張設定］ ー ［データ圧縮方法］で、［データサイズ優先］を選択する。
• アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げるか、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。
• 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。
• プリンターのメモリーを増設する。</td></tr>
<tr><td>メモリー不足で両面印刷できませんでした</td><td>両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリーが足りないため、裏面が印刷できません。そのため、表面のみ印刷して排紙しました。
以下のいずれかの処置をしてください。
• 片面印刷で印刷を継続するには、表面のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、【OK】ボタンを押します。
• 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。
• 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置をしてください。
• プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。
• アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げるか、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。
• 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。
• プリンターのメモリーを増設する。</td></tr>
<tr><td>メモリー不足のため印刷に時間がかかりました *1</td><td>印刷処理中にメモリー不足が発生しました。印刷は続行します。
印刷処理を中止するには、コンピューター側で印刷処理を中止してから、操作パネルで［リセットオール］をします。
容量の大きいデータを印刷するには、プリンターのメモリーを増設してください。</td></tr>
<tr><td>メンテナンスユニットの交換時期が近付きました
（LP-S440DN のみ）</td><td>メンテナンスユニットの寿命が近付きました。「メンテナンスユニットを交換して下さい」と表示されるまで、印刷は継続できます。
エラーを解除して印刷を継続するには、操作パネルの［プリンターリセット］メニューから［全ワーニングクリア］を実行してください。
☞ 119 ページ「プリンターのリセット方法」</td></tr>
<tr><td>メンテナンスユニットを交換して下さい
（LP-S440DN のみ）</td><td>メンテナンスユニットが寿命です。新しいメンテナンスユニットに交換してください。
☞ 129 ページ「メンテナンスユニットの交換」
⚠注 意
プリンターが使用中および使用直後の場合、定着ユニットとその周辺部は高温になっていますので、触れないでください。
プリンターの電源を切り、定着ユニットが冷めるまで約 40 分お待ちください。</td></tr>
</table>

メッセージ	状況と対処方法
メンテナンスユニットを取り付けて下さい （LP-S440DN のみ）	メンテナンスユニットが装着されていません。メンテナンスユニットを取り付けてください。取り付け後、カバー B を閉じるとエラーが解除されます。 ☞ 129 ページ「メンテナンスユニットの交換」 ⚠注 意 **プリンターが使用中および使用直後の場合、定着ユニットとその周辺部は高温になっていますので、触れないでください。** **プリンターの電源を切り、定着ユニットが冷めるまで約 40 分お待ちください。**
用紙排紙中	【OK】ボタンが押されたため、プリンター内に残っていた印刷データを印刷してから排紙しています。
用紙を交換して下さい **xxxxx yyyy**	給紙をしようとした給紙装置「xxxxx」にセットされている用紙サイズまたは用紙タイプと、印刷する用紙サイズまたは用紙タイプ「yyyy」が異なっています。 **［プリンター設定］ －［自動エラー解除］ －［しない］（初期値）の場合：** 以下のいずれかの処置をしてください。 • 指定した用紙に印刷するには、給紙装置「xxxxx」にサイズまたはタイプ「yyyy」の用紙をセットし直して、【OK】ボタンを押します。 ☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」 ☞ 14 ページ「用紙のセットと排紙」 • セットされている用紙に印刷するには、【OK】ボタンを押します。 • 印刷を中止するには、【一時停止 / 停止解除】ボタンを押して、ジョブ操作選択で中止します。 **［プリンター設定］ －［自動エラー解除］ －［する］の場合：** 一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に印刷します。
リセット オール	印刷を中止後、すべてのインターフェイスに対してメモリーに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットして下さい	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下のいずれかの処置をしてください。 • 印刷データを破棄して設定を反映するには、操作パネルの［プリンターリセット］－［リセットオール］を実行します。実行後に変更が反映されます。 • 印刷実行後に設定を反映するには、【OK】ボタンを押します。

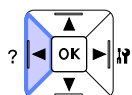
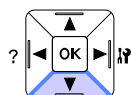
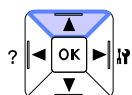
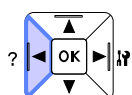
*1 操作パネルの［プリンターリセット］ －［ワーニングクリア］または［全ワーニングクリア］でメッセージが消せます。

*2 操作パネルの［プリンターリセット］ －［全ワーニングクリア］でメッセージが消せます。
☞ 119 ページ「プリンターのリセット方法」

ヘルプの見方

操作パネルに、エラーメッセージとともに［ヘルプを見る］と表示されたときは、対処方法を参照することができます。

この表示があるときは、ヘルプを参照できます。

ヘルプの見方は以下の通りです。

1 **【◀】ボタンを押します。**

2 **【▼】ボタンを押して、次の手順に進みます。**

【▲】ボタンを押すと、前の手順に戻ります。

3 **【◀】ボタンを押して終了します。**

以上でヘルプの閲覧は終了です。

プリンターの移動と輸送

プリンターを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注意
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞『セットアップ』（冊子）－「1．使用上のご注意」－「設置上のご注意」－「本機の持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

本機の電源を切り、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平に丁寧に移動してください。

- 電源コード
- インターフェイスケーブル
- MP トレイ内の用紙
  （必ず MP トレイを閉じてください。）
- 用紙カセット（標準 / オプション）内の用紙

持ち上げて移動する場合

オプションの増設 1 段カセットユニットを取り外してからプリンターを持ち上げてください。

キャスターで移動する場合

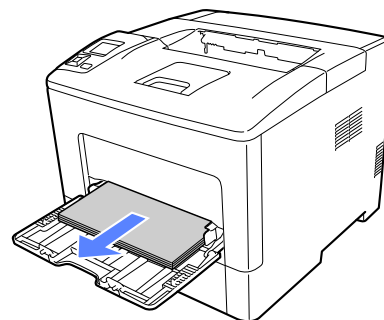
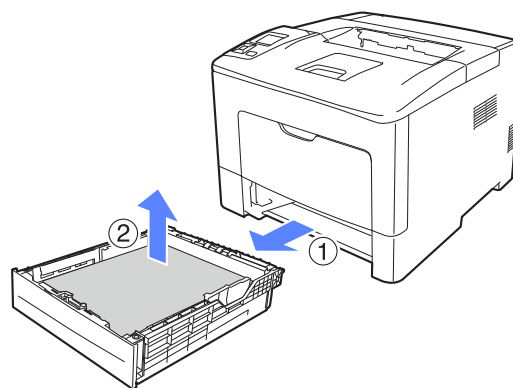
オプションの専用キャビネットまたはプリンター台を装着しているときは、キャスターがついているため、持ち上げずに移動できます。ただし、プリンターに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。また、移動する前にストッパーを緩め、必ずキャスターの固定を解除してください。

輸送

本機を輸送するときは、以下の準備をしてください。震動や衝撃から本機を守るために本機の購入時と同等の状態に梱包する必要があります。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

アドレス　http://www.epson.jp/

1 **本機の電源が入っているときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **セットされている用紙を取り出します。**

用紙を取り出した後、MP トレイを閉じます。

参考
用紙を取り出した後、用紙カセット（またはオプションの増設カセット）を本機にセットします。

3 **オプションを取り外します。**

☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」－「増設 1 段カセットユニット」を参照して逆の手順で取り外してください。

保護材や梱包材で梱包します。
輸送中にカバーが開かないように梱包してください。

以上で終了です。

本機を輸送した後に初めて使用するときは、まず MP トレイを開けてから MP トレイの上にトナーがこぼれて付着していないことを確認してください。トナーが付着している場合は清掃してください。

仕様

以下は 2013年 3月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス：http://www.epson.jp/support/

Windows

<table>
<tr><td colspan="2">OS</td><td>Windows XP
Windows Server 2003
Windows Vista
Windows Server 2008
Windows Server 2008 R2（64 ビット版のみ）
Windows 7
Windows 8
Windows Server 2012</td></tr>
<tr><td rowspan="3">接続方法</td><td>USB</td><td>• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター
• Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を推奨します。</td></tr>
<tr><td>パラレル *1</td><td>• EPSON パラレルインターフェイスケーブル（型番：PRCB4N）を使用します。
• DOS/V、PC-98NX シリーズ、ECP モードに対応したコンピューターと接続できます。
• 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンター切替機、ソフトウェアのコピー防止のためにプロテクター（ハードウェアキー）などを、コンピューターと本機の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク *2</td><td>市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。
LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。10Base-Te、100Base-TX、1000Base-T のいずれにも使えます。</td></tr>
</table>

*1 LP-S340D のみ

*2 LP-S340DN/LP-S440DN のみ

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

<table>
<tr><td colspan="2">OS</td><td>Mac OS X v10.5.8 ～ v10.8.x</td></tr>
<tr><td rowspan="2">接続方法</td><td>USB</td><td>• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター
• Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を推奨します。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク *</td><td>市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。
LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。10Base-Te、100Base-TX、1000Base-T のいずれにも使えます。</td></tr>
</table>

* LP-S340DN/LP-S440DN のみ

プリンターの仕様

項目＼モデル	LP-S340D	LP-S340DN	LP-S440DN
形式	デスクトップ型ページプリンター		
プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式		
解像度	300dpi*1、600dpi、1200dpi		
プリント速度 *2	片面印刷（A4）：35 ページ / 分 両面印刷（A4）：21 ページ / 分		片面印刷（A4）：45 ページ / 分 両面印刷（A4）：27 ページ / 分
ウォームアップ時間 *3	電源オン時間：18 秒以内 節電状態からの復帰時間：15 秒以内		電源オン時間：18 秒以内 節電状態からの復帰時間：17 秒以内
ファーストプリント時間 *4	待機状態から片面印刷（A4）：5.5 秒		待機状態から片面印刷（A4）：5.5 秒
インターフェイス			
Hi-Speed USB	Hi-Speed USB		
パラレルインターフェイス	IEEE 1284 準拠	（非サポート）	
ネットワーク	（非サポート）	10Base-Te/100Base-TX/1000Base-T	
対応プロトコル	（非サポート）	TCP/IP（IPv4、IPV6、IPSec、SSL、WSD、LLTD 対応）、Bonjour	
制御コード体系	ESC/PageS Printing System、ESC/Page、ESC/P、ESC/P スーパー		
対応 OS	動作環境参照 ☞ 179 ページ「動作環境」		
CPU	Dual Core 600MHz		
メモリー	標準：128MB、最大：1152MB		

*1 25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整を自動的に行うことがあり、上記の印刷速度が出ないことがあります。
また用紙サイズによっては、定着ユニットの安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

*3 温度 22 ℃、湿度 55%、定格電圧、標準メモリーにて測定

*4 温度 23 ℃、湿度 60%、定格電圧にて測定

用紙および給紙 / 排紙

用紙の種類	☞ 12 ページ「印刷できる用紙の種類」
用紙のサイズ	☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
坪量	☞ 12 ページ「印刷できる用紙の種類」
給紙装置 / 容量	☞ 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」
排紙容量	☞ 18 ページ「排紙」

物理的特性

項目＼モデル	LP-S340D/LP-S340DN	LP-S440DN
外形寸法	本体：（本体のみ） 幅393mm×奥行き426mm×高さ277mm	本体：（本体のみ） 幅393mm×奥行き426mm×高さ324mm
	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA4Z1CU4）： 幅 393mm ×奥行き 399mm ×高さ 90mm	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA4Z1CU5）： 幅393mm×奥行き399mm×高さ 140mm
質量	本体： 約 12kg（消耗品を含む）	本体： 約 14kg（消耗品を含む）
	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA4Z1CU4）： 約 3kg	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA4Z1CU5）： 約 4kg

使用環境

動作時	温度：5 ～ 32 ℃（非結露）、湿度：15 ～ 85%（非結露）
保存時	温度：-20 ～ 40 ℃（非結露）、湿度：5 ～ 85%（非結露）

電気関係 *

項目＼モデル	LP-S340D/LP-S340DN	LP-S440DN
電圧	AC100V ± 10%	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
電流	11.0A 以下	11.0A 以下
消費電力	最大：930W 以下	最大：950W 以下
	印刷時：平均 408W	印刷時：平均 434W
	レディー時：平均 36W	レディー時：平均 50W
	節電（スリープ）モード時：平均 2.66W	節電（スリープ）モード時：平均 2.67W
	ディープスリープモード時：平均 0.98W	ディープスリープモード時：平均 0.98W
	電源オフ時：0W	電源オフ時：0W

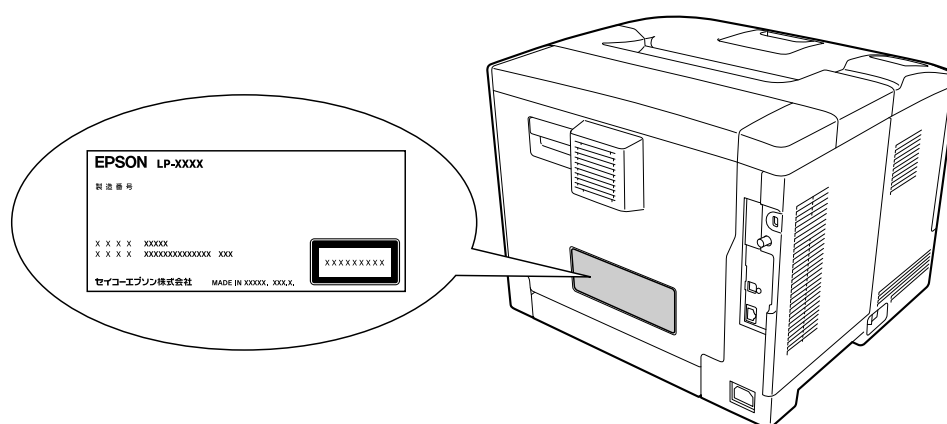
* オプション含まず

文字仕様

文字コード	JIS90 準拠
書体	Scalable Font：日本語 2 書体、欧文 16 書体
	Bitmap Font：欧文 4 書体、OCR/ バーコード 6 書体

その他

項目＼モデル	LP-S340D/LP-S340DN	LP-S440DN
動作音	レディー時：14.9dB（A）	レディー時：24.9dB（A）
	動作時：53.4dB（A）以下	動作時：55.9dB（A）以下
耐久性（製品寿命）	200,000 ページ（A4 連続時）または 5 年のいずれか短い方	600,000 ページ（A4 連続時）または 5 年のいずれか短い方
関連規格	VCCI クラス B 情報技術装置	

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧

以下は 2013年 3月現在の情報です。

オプション

商品名	型番	備考
USB ケーブル	USBCB2	Hi-Speed USB 対応
パラレルケーブル	PRCB4N	IEEE1284準拠
増設 1 段カセットユニット(250 枚)(LP-S340D/LP-S340DN のみ)	LPA4Z1CU4	A5 ~ A4 までの定形紙と不定形紙をセットできます。 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」 容量 : 250 枚(用紙厚 64g/m^2)
増設 1 段カセットユニット(550 枚)(LP-S440DN のみ)	LPA4Z1CU5	A5 ~ A4 までの定形紙と不定形紙をセットできます。 188 ページ「用紙一覧と設定早見表」 容量 : 550 枚(用紙厚 64g/m^2)

消耗品・ユーザー交換可能な定期交換部品

商品名	型番		備考
	LP-S340D/ LP-S340DN	LP-S440DN	
ET カートリッジ(S サイズ)	LPB4T18	LPB4T20	ETカートリッジと環境推進トナーの品質は同じです。S サイズと M サイズの違いは、トナーの容量です。いずれかのトナーをご購入ください。
ET カートリッジ(M サイズ)	LPB4T19	LPB4T21	
環境推進トナー *1(S サイズ)	LPB4T18V	LPB4T20V	
環境推進トナー *1(M サイズ)	LPB4T19V	LPB4T21V	
感光体ユニット	LPB4K18	LPB4K20	印刷寿命 *2 : 約 100,000 ページ
定着ユニット	LPB4TCU18	–	印刷寿命 *2 : 約 100,000 ページ
メンテナンスユニット	–	LPA4MTU4	印刷寿命 *2 : 約 200,000 ページ

*1 セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ(容器)の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充填されているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください(送料無料)。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
アドレス　http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

*2 A4 縦 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。
印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷(1 回あたりの印刷ページ数が 1 ~数ページ程度の少ない印刷)、用紙サイズ、用紙タイプ、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

定期交換部品

部品名	型番	備考
• 給紙ローラー MP/C1/C2 （LP-S340D/LP-S340DN 専用） • 給紙ローラー MP （LP-S440DN 専用） • 給紙ローラー C1/C2/C3/C4 （LP-S440DN 専用）	－	印刷寿命 *：100,000 ページ 印刷寿命 *：100,000 ページ 印刷寿命 *：200,000 ページ 本品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 187 ページ「お問い合わせ先」 定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

* A4 縦 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。
印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷（1 回あたりの印刷ページ数が 1 ～数ページ程度の少ない印刷）、用紙サイズ、用紙タイプ、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。
☞ 187 ページ「お問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

アドレス　http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
☞ 140 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  ☞ 187 ページ「お問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品を持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要になります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。

＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～12:00 / 13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2013年2月現在）

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（LP）　2013. 02

用紙一覧と設定早見表

本機で印刷できる用紙と、印刷の際に必要な設定などを一覧表示しています。基本的な印刷の手順は以下を参照してください。

☞ 12 ページ「印刷できる用紙の種類」
☞ 19 ページ「印刷の手順」

×：不可
－：設定不要

LP-S340D/LP-S340DN：

①用紙タイプ	②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量 印刷する面を上 MP トレイ	③給紙装置と用紙容量 印刷する面を上 カセット 1	③給紙装置と用紙容量 印刷する面を上 カセット 2*2	④セット方向（↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷	⑥操作パネル MP トレイサイズ カセット x サイズ*3	⑥操作パネル MP トレイタイプ カセット x タイプ*3	⑦プリンタードライバー 用紙サイズ	⑦プリンタードライバー 給紙装置*5	⑦プリンタードライバー 用紙タイプ*6
普通紙 再生紙 ユーザー専用紙	A4	210 × 297mm	50 枚*1	250 枚*1	250 枚*1	縦置き	○	A4	普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき、 ユーザー専用紙*4	A4	③参照	普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき、 ユーザー専用紙*4
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.7 ～ 215.9mm × 210.0 ～ 355.6mm			250 枚*1	登録した向き		不定形紙		ユーザー定義サイズ		
上質紙	A4	210 × 297mm	5.5mm	27.0mm	27.0mm	縦置き	○	A4	上質紙	A4		上質紙
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.7 ～ 215.9mm × 210.0 ～ 355.6mm			27.0mm	登録した向き		不定形紙		ユーザー定義サイズ		

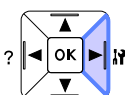
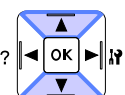
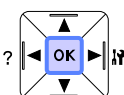
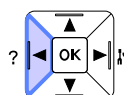
①用紙タイプ	②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向（↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー		
			MP トレイ	カセット 1	カセット 2[*2]			MP トレイサイズ カセット x サイズ[*3]	MP トレイタイプ カセット x タイプ[*3]	用紙サイズ	給紙装置[*5]	用紙タイプ[*6]
			印刷する面を上									
厚紙 特厚紙	A4	210 × 297mm	5.5mm	10mm（特厚紙は除く）	10mm（特厚紙は除く）	縦置き	○（特厚紙は除く）	A4	厚紙 特厚紙	A4	③参照	厚紙 特厚紙
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.72 ～ 297mm × 210 ～ 355.6mm			10mm（特厚紙は除く）	登録した向き		不定形紙		ユーザー定義サイズ		
郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	5.5mm	10mm	×	縦置き	×	はがき	はがき	ハガキ		ハガキ
	往復ハガキ	148 × 200mm				縦置き		往復はがき		往復ハガキ		
封筒	洋形０号	120 × 235mm	5.5mm	×	×	縦置き ※フラップ閉じる	×	洋形０号	封筒	洋形０号		封筒
	長形３号	120 × 235mm				縦置き ※フラップ開く		長形３号		長形３号		
ラベル紙	A4	210 × 297mm	5.5mm	10mm	10mm	縦置き	×	A4	ラベル	A4		ラベル
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		

*1　64g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
*2　オプション装着時に設定します。
*3　操作パネルでは「x」に 1 ～ 2 の数字が入って表示されます。
*4　用紙タイプにユーザー専用紙を選択したときに設定します。
*5　Windows プリンタードライバーの給紙条件で、［給紙装置で指定］または［両方で指定］を選択したときに設定します。
*6　Windows プリンタードライバーの給紙条件で、［用紙タイプで指定］または［両方で指定］を選択したときに設定します。

×：不可
ー：設定不要

LP-S440DN：

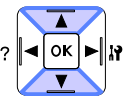
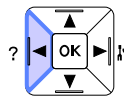
①用紙タイプ	②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向 （↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー		
			MP トレイ	カセット 1	カセット 2*2			MP トレイサイズ カセット x サイズ *3	MP トレイタイプ カセット x タイプ *3	用紙サイズ	給紙装置 *5	用紙タイプ *6
			印刷する面を上									
普通紙 再生紙 ユーザー専用紙	A4	210 × 297mm	150 枚 *1	550 枚 *1	550 枚 *1	縦置き	○	A4	普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき、 ユーザー専用紙 *4	A4	③参照	普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき、 ユーザー専用紙 *4
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.7 ～ 215.9mm × 210.0 ～ 355.6mm			550 枚 *1	登録した向き		不定形紙		ユーザー 定義サイズ		
上質紙	A4	210 × 297mm	16.5mm	59.4mm	59.4mm	縦置き	○	A4	上質紙	A4		上質紙
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.7 ～ 215.9mm × 210.0 ～ 355.6mm			59.4mm	登録した向き		不定形紙		ユーザー 定義サイズ		

①用紙タイプ	②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向 （↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷	⑥操作パネル		⑦プリンタードライバー		
			MP トレイ	カセット 1	カセット 2 [*2]			MP トレイサイズ カセット x サイズ [*3]	MP トレイタイプ カセット x タイプ [*3]	用紙サイズ	給紙装置 [*5]	用紙タイプ [*6]
			印刷する面を上									
厚紙 特厚紙	A4	210 × 297mm	10mm	20mm（特厚紙は除く）	20mm（特厚紙は除く）	縦置き	○（特厚紙は除く）	A4	厚紙 特厚紙	A4	③参照	厚紙 特厚紙
	A5	148 × 210mm						A5		A5		
	B5	182 × 257mm						B5		B5		
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		
	Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ						LGL		LGL		
	Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ						GLT		GLT		
	Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ						GLG		GLG		
	Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ						EXE		EXE		
	F4	210 × 330mm						F4		F4		
	Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ						HLT		HLT		
	A6	105 × 148mm			×		×	A6		A6		
	定形紙以外	MP トレイ、標準カセット時 76.2 ～ 215.9mm × 127.0 ～ 355.6mm 増設カセット時 139.72 ～ 297mm × 210 ～ 355.6mm			20mm（特厚紙は除く）	登録した向き		不定形紙		ユーザー定義サイズ		
郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	10mm	20mm	×	縦置き	×	はがき	はがき	ハガキ		ハガキ
	往復ハガキ	148 × 200mm				縦置き		往復はがき		往復ハガキ		
封筒	洋形０号	120 × 235mm	10mm	×	×	縦置き ※フラップ閉じる	×	洋形０号	封筒	洋形０号		封筒
	長形３号	120 × 235mm				縦置き ※フラップ開く		長形３号		長形３号		
ラベル紙	A4	210 × 297mm	16.5mm	20mm	20mm	縦置き	×	A4	ラベル	A4		ラベル
	Letter（LT）	8.5 × 11 インチ						LT		LT		

*1　64g/m² の用紙をセットした場合の枚数です。
*2　オプション装着時に設定します。
*3　操作パネルでは「x」に 1 ～ 2 の数字が入って表示されます。
*4　用紙タイプにユーザー専用紙を選択したときに設定します。
*5　Windows プリンタードライバーの給紙条件で、[給紙装置で指定] または [両方で指定] を選択したときに設定します。
*6　Windows プリンタードライバーの給紙条件で、[用紙タイプで指定] または [両方で指定] を選択したときに設定します。

操作パネル設定項目一覧

設定手順

設定項目一覧

プリンターの使用状況（オプションの装着状況）などにより、常に表示されない項目もあります。設定項目や使い方の詳細は、以下を参照してください。

93 ページ「操作パネルの使い方」

[パラレルI/F設定]（次ページ）へ続く

プリンター情報
- プリンター情報シート印刷
- 消耗品情報シート印刷
- 使用履歴シート印刷
- ネットワーク情報印刷（LP-S340DN/LP-S440DN のみ）
- ROM モジュール A 情報
- トナー残量 =E******F
- 感光体ユニットライフ =E******F
- 定着ユニットライフ =E******F（LP-S340D/LP-S340DN のみ）
- メンテナンスユニットライフ=E******F（LP-S440DN のみ）
- 給紙ローラー MP ライフ =E******F
- 給紙ローラー C1 ライフ =E******F
- 給紙ローラー C2 ライフ =E******F
- 給紙ローラー C3 ライフ =E******F（LP-S440DN のみ）
- 給紙ローラー C4 ライフ =E******F（LP-S440DN のみ）
- 延べ印刷枚数

システム情報
- メインバージョン
- MCU バージョン
- シリアル No
- メモリー
- MAC アドレス

パスワード印刷
- ユーザー
- パスワード
- ジョブ名
- 印刷
- データ消去

給紙装置設定
- MP トレイサイズ
- MP トレイタイプ
- カセット 1 サイズ
- カセット 1 タイプ
- カセット 2 サイズ
- カセット 2 タイプ
- カセット 3 サイズ（LP-S440DN のみ）
- カセット 3 タイプ（LP-S440DN のみ）
- カセット 4 サイズ（LP-S440DN のみ）
- カセット 4 タイプ（LP-S440DN のみ）
- 給紙口自動選択対象 MP
- 給紙口自動選択対象 C1
- 給紙口自動選択対象 C2
- 給紙口自動選択対象 C3（LP-S440DN のみ）
- 給紙口自動選択対象 C4（LP-S440DN のみ）

プリンターモード
- パラレル（LP-S340D のみ）
- USB
- ネットワーク（LP-S340DN/LP-S440DN のみ）

印刷書式設定
- ページサイズ
- 用紙タイプ
- 紙面
- 給紙口
- 用紙方向
- 解像度
- RIT
- トナーセーブ
- 印刷濃度レベル
- 縮小
- ドット補正
- イメージ補正
- 上オフセット
- 左オフセット
- 上オフセット B
- 左オフセット B

プリンター設定
- 表示言語
- I/F タイムアウト
- MP トレイ優先
- コピー枚数
- 両面印刷
- 綴じ方向
- 白紙節約
- 自動排紙
- 用紙サイズフリー
- 自動エラー解除
- ページエラー回避
- A4/LT 切り替え
- Extended Mode
- LCD コントラスト
- LCD バックライト（LP-S440DN のみ）
- RAM ディスク
- 両面片面変換
- 用紙タイプ確認
- ジョブ情報表示

プリンターリセット
- ワーニングクリア
- 全ワーニングクリア
- リセット オール
- 定着ユニットライフリセット（LP-S340D/LP-S340DN のみ）
- メンテナンスユニットライフリセット（LP-S440DN のみ）

時計設定
- 時差設定
- 日付時刻設定
- 日付表示フォーマット

設定手順

設定項目一覧(続き)

プリンターの使用状況（オプションの装着状況）などにより、常に表示されない項目もあります。設定項目や使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ 93 ページ「操作パネルの使い方」

パラレル I/F 設定(LP-S340D のみ)
- パラレル I/F
- ACK 幅
- 双方向
- 受信バッファー

USB I/F 設定
- USB I/F
- USB SPEED
- 受信バッファー

ネットワーク設定(LP-S340DN/LP-S440DN のみ)
- ネットワーク I/F
- IP アドレス設定
- IP
- SM
- GW
- MS Network
- WSD
- LLTD
- Bonjour
- IPv6
- IPSec
- 事前共有キー
- IEEE802.1X
- Link Speed
- 受信バッファー

ESC/PS 環境設定
- 連続紙
- 文字コード
- 給紙位置
- 各国文字
- ゼロ
- 用紙位置
- 右マージン
- 漢字書体

ESC/Page 環境設定
- 復帰改行
- 改ページ
- CR
- LF
- FF
- エラーコード
- フォントタイプ

パスワード設定
- パスワード設定
- 制限範囲

省電力設定
- 節電移行時間
- ディープスリープモード

サポート機能(110 ページ)
- Support StatusSheet
- Sleep Mode
- Extend Print Aria
- Printer MIBv2 Mode

プリンター調整機能(110 ページ)
- Plain
- Preprinted
- Letterhead
- Recycles
- Color
- Special
- Feed Offset
- Scan Offset
- Feed Offset2
- Scan Offset2
- Feed Offset3 (LP-S440DN のみ)
- Scan Offset3 (LP-S440DN のみ)
- Feed Offset4 (LP-S440DN のみ)
- Scan Offset4 (LP-S440DN のみ)
- TR Plain1
- TR Plain2
- TR SemiThk
- TR Labels
- TR Thick
- TR ExtraThick
- TR Thick3
- TR Envelope
- TR Post
- Temp Plain1
- Temp Plain2
- Temp SemiThk
- Temp Labels
- Temp Thick
- Temp ExtraThick
- Temp Thick3
- Temp Envelope
- Temp Post
- Highland
- BTR Cleaning
- Dev Refresh
- Toner Refresh
- Noise Level
- Mono DiagnosisSht

お気に入り
- プリンターリセット
- MP トレイサイズ
- システム情報

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

ハガキの表記

郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、４面連刷ハガキと記載しています。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（1.5mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

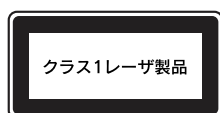
エコマーク物質エミッションに関する試験方法

試験方法

RAL-UZ122：2006

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンターVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122：2006の付録２に基づき試験を実施しました。）

レーザー製品の表示

本プリンターは、レーザーの国際規格 ＩＥＣ60825- １で定められた、クラス１レーザー製品です。識別のため、「クラス１レーザー製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザーは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザー放射ユニット

本プリンターの内部には、レーザー国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザーダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザー開口部においてはクラス１レベルに制御されています。

レーザー放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は行わないでください。

指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

Info-ZIP

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.

3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to

imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.

4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

本製品のソフトウェアの一部は、the Apache Software を利用しています。

本製品のソフトウェアの一部は、The Linux Name Service Switch code を利用しています。

The Linux Name Service Switch code, contributed by National ICT Australia Ltd (NICTA) is licensed under the NICTA Public Source License version 1.0

NICTA Public Software Licence

Version 1.0

Arcfour

This code illustrates a sample implementation of the Arcfour algorithm.